



PortableGrand

DGX-620



取扱説明書



安全上のご注意

ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。




ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お子様がご使用になる場合は、保護者の方が以下の内容をお子様にご徹底くださいますようお願いいたします。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。


■ 記号表示について


この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

■ 「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

 警告	この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。
---	---

 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
---	--

この製品の内部には、お客様が修理 / 交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。」

警告

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源は必ず交流 100V を使用する。
エアコンの電源など交流 200V のものがあります。
誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの (PA-5D) を使用する。
(異なった電源アダプターを使用すると) 故障、発熱、
火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。
感電やショートのおそれがあります。



禁止

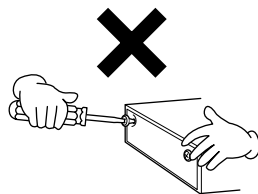
電源アダプターコードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。
電源アダプターコードが破損し、感電や火災の原因になります。

分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。
感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点にご依頼ください。



水に注意



禁止

本体の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

感電や火災、または故障の原因になります。



禁止

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない。
感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

本体の上でろうそくなど火気のあるものを置かない。
ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

電源アダプターコード / プラグがいたんだ場合、または、使用中に音が出なくなったり異常なおいや煙が出たりした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。

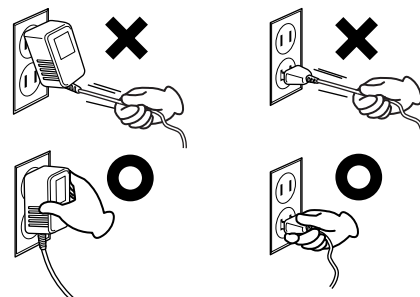
注意

電源 / 電源アダプター



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源アダプターコードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。
電源アダプターコードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。





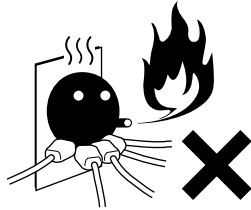
必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。感電や火災、故障の原因になることがあります。



禁止

たこ足配線をしない。音質が劣化したり、コンセント部が異常発熱して火災の原因になることがあります。



設置



禁止

直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多い場所で使用しない。

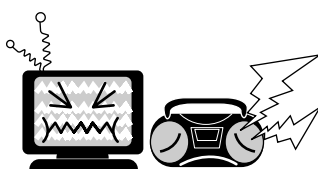
本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したりする原因になります。



禁止

テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しない。

楽器本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる場合があります。



禁止

不安定な場所に置かない。

本体が転倒して故障したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。



必ず実行

本体を移動するときは、必ず電源アダプターコードなどの接続ケーブルをすべて外した上で行なう。

コードをいためたり、お客様や他の方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。

電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。



必ず実行

指定のスタンドを使用する。また、付属のネジがある場合は必ずそれを使用する。

本体が転倒し破損したり、内部の部品を傷つけたりする原因になります。

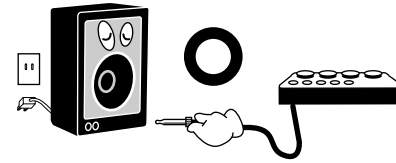
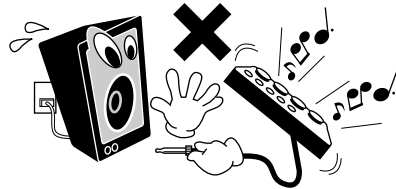
接続



必ず実行

他の機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切った上で行なう。また、電源を入れたり切ったりする前に、必ず機器のボリュームを最小にする。さらに、演奏を始める場合も必ず両機器のボリュームを最小にし、演奏しながら徐々にボリュームを上げていき適切な音量にする。

感電または機器の損傷の原因になることがあります。



手入れ



禁止

本体を手入れするときは、ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどは使用しない。

本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。お手入れには、乾いた柔らかい布をご使用ください。

使用時の注意



禁止

本体のすき間に手や指を入れない。

お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

パネル、鍵盤のすき間から金属や紙片などの異物を入れない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの楽器店または巻末のヤマハ電気音響製品サービス拠点に点検をご依頼ください。



禁止

本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かない。

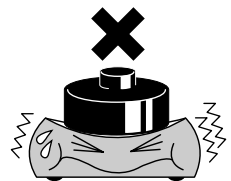
本体のパネルや鍵盤が変色 / 変質する原因になります。



禁止

本体の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

本体が破損したり、お客様や他の方々がけがをしたりする原因になります。





禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。聴覚障害の原因になります。



データの保存

作成したデータの保存とバックアップ



必ず実行

パネル上で設定された一部のデータは電源を切ると消えてしまいます。保存しておきたいデータはレジストレーションメモリー (85 ページ) に保存してください。

また、保存したデータは故障や誤操作などのために失われることがあります。大切なデータは、USB 記憶装置 / コンピューターなどの外部機器に保存してください。(104 ページ)

USB 記憶装置 / 外部メディアのバックアップ



必ず実行

保存した USB 記憶装置 / 外部メディアの万一の事故に備えて、大切なデータは予備の USB 記憶装置 / 外部メディアにバックアップとして保存されることをおすすめします。

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源スイッチを切りましょう。

電源スイッチを切った状態 (電源スイッチが「STANDBY」の状態) でも微電流が流れています。スタンバイ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

・この取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって実際の仕様と異なる場合があります。

- ・本製品には、株式会社リコーの Bitmap Font が使われています。
- ・Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名および商品名などは、各社の登録商標または商標です。
- ・「MIDI」は社団法人音楽電子事業協会 (AMEI) の登録商標です。

音楽を楽しむエチケット



楽しい音楽も時と場所によってはたいへん気になるものです。隣近所への配慮を十分にいたしましょう。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところで迷惑をかけてしまうことがあります。適度な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。音楽はみんなで楽しむもの、お互いに心を配り快適な生活環境を守りましょう。

- ヘッドフォンをご使用になる場合には、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

著作権について

内蔵ソングの3曲については権利者から適正な許諾を得て使用しています。

曲名 : Mona Lisa
from the Paramount Picture CAPTAIN CAREY, U.S.A.
作詞作曲者名 : Words and Music by Jay Livingston and Ray Evans
Copyright © 1949 (Renewed 1976) by Famous Music Corporation
International Copyright Secured All Rights Reserved

曲名 : Against All Odds
作曲者名 : Collins 0007403
Copyright Owner's Name
: EMI MUSIC PUBLISHING LTD / HIT & RUN MUSIC LTD

曲名 : Can't Help Falling In Love
from the Paramount Picture BLUE HAWAII
作詞作曲者名 : Words and Music by George David Weiss,
Hugo Peretti and Luigi Creatore
Copyright © 1961 by Gladys Music, Inc.
Copyright Renewed and Assigned to Gladys Music
All Rights Administered by Cherry Lane Music Publishing Company,
Inc. and Chrysalis Music
International Copyright Secured All Rights Reserved

ご注意：これらの曲の権利者の許諾なく、複製したり、公の場で演奏したり、インターネットで配信したり、放送することは、法律で禁じられています。

この製品は、ヤマハ(株)が著作権を有する著作物やヤマハ(株)が第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または付属しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハ(株)の許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を越えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されていません。

この製品には、XGフォーマット以外の音楽/サウンドデータを扱う機能があります。その際、元のデータをこの楽器に最適化して動作させるため、オリジナルデータ(音楽/サウンドデータ)制作者の意図どおりには再生されない場合があります。ご了承のうえ、ご使用ください。

市販の音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。

パネルに印刷されているロゴ



GMシステムレベル1

「GMシステムレベル1」は、メーカーや機種が異なった音源でも、ほぼ同じ系統の音色で演奏が再現されることを目的に設けられた、音源の音色配列やMIDI機能に関する一定の基準のことです。「GMシステムレベル1」に対応した音源やソングデータには、このGMマークがついています。



XGライト

「XGlite」はヤマハの高品位な音源フォーマットである「XG」の簡易(ライト)版です。「XG」のソングデータを「XGlite」マークの付いた音源を使って手軽に再生して楽しむことができます。ただし、「XGlite」ではコントロールできるパラメーターやエフェクトなどに一部制限がありますので、「XG」のソングデータが元のデータと異なって聞こえる場合があります。



XF

「スタンダードMIDIファイル」をより拡張し、時代と共に複雑化、高度化していくコンピューター周辺機器に対応させ、歌詞表示などを可能にしたヤマハ独自のMIDIファイルフォーマットです。



スタイルファイル

スタイルファイルフォーマットとは、ヤマハの自動伴奏機能のノウハウを集大成した統一フォーマットです。



USB

USBとは、Universal Serial Bus (ユニバーサルシリアルバス)の略で、コンピューターと周辺機器を接続するためのシリアルインターフェースです。また、コンピューターの電源を入れたまま周辺機器との接続ができます。

ごあいさつ

このたびはヤマハ DGX-620をお買いもとめいただき、
まことにありがとうございます。

DGX-620のさまざまな機能を十分に活用するために、
この取扱説明書をよくお読みになってからご使用ください。
なお、読み終わったあとも、不明な点が生じた場合に備えて、
保証書とともに大切に保管していただきますようお願いいたします。

付属品(お確かめください)

DGX-620 本体には、以下のものが付属しています。ご確認ください。

- ・ 取扱説明書(本書)
- ・ 和文シート
- ・ CD-ROM
- ・ キーボードスタンド
- ・ 電源アダプター PA-5D
- ・ 譜面立て
- ・ 保証書
- ・ フットスイッチ

~DGX-620のおすすめ機能~

自然な弾き心地を実現したGHS(グレードハンマースタANDARD)鍵盤
 グランドピアノを探求して開発されたGH(グレードハンマー)鍵盤の基本理念をそのままに低音部と高音部とは微妙に違う鍵盤タッチを再現しました。豊かで自然な弾き心地をつくりだしています。

■パフォーマンスアシスタント ▶ 35ページ

この機能をオンにして、ソングを鳴らします。そして鍵盤を弾くと…? どの鍵盤を弾いても外れた音が鳴りません! 両手をじゃんけんのパーの形にして右手と左手で交互に鍵盤をおさえても、なんだかオリジナルの曲を演奏しているように聞こえます。気をつけることといえば、ソングのリズムに合わせて弾くことだけ。両手を使って、ピアニスト気分で演奏しましょう。



両手の演奏はちょっと…という方もご安心。なんとこの楽器には、指一本でメロディーが弾ける心強い機能が搭載されています。好きな鍵盤をポンポンと指で押さえるだけで、ソングのメロディーが弾けます。

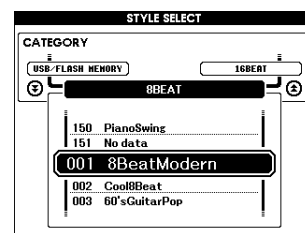
■いろいろな楽器音で弾く ▶ 15ページ

この楽器では、鍵盤を弾いたときに鳴る音を、バイオリン、フルート、ハーブなど、さまざまな楽器の音に変えられます。ピアノのために作られた曲をバイオリンの音で演奏すると、またちがった味を楽しめるように、楽器を変えることで一つの曲からさまざまな表情を引き出せます。



■スタイル(伴奏)を鳴らしながら鍵盤を弾く ▶ 24ページ

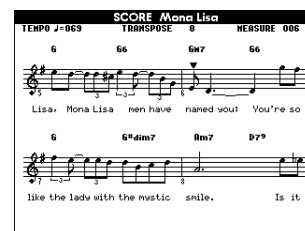
賑やかに演奏したい、という人は、スタイル(自動伴奏)を使ってください。スタイルとは、簡単に言うとバックバンドのようなものです。ワルツや8ビート、ユーロトランスなど、さまざまなジャンルのリズムを鳴らすことができるので、それに合わせて弾いてみてください。演奏がぐっと華やかになります。



■譜面表示でラクラク演奏 ▶ 33ページ

選んだソングを再生すると、その譜面を表示します。曲の進行に合わせて譜面の表示も進むので、譜面を見ながらスムーズに演奏できます。譜面には歌詞やコード*も表示されます。


* ソングデータに歌詞やコード情報が含まれていない場合は、譜面を表示させても歌詞やコードは表示されません。



もくじ

著作権について	6
パネルに印刷されているロゴ	6
付属品(お確かめください)	7
~DGX-620のおすすめ機能~	8
演奏の準備	10
電源の準備	10
ヘッドフォン/外部出力端子について	10
フットスイッチの接続(SUSTAIN端子)	10
コンピューターとの接続(USB端子)	11
電源を入れる	11
各部の名称	12
フロントパネル	12
リアパネル	13
クイックガイド	
表示言語(Language)を切り替える	14
いろいろな楽器音で弾いてみよう	15
楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう	15
2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう	16
右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く	17
グランドピアノの音で弾いてみよう	18
面白い音を鳴らそう	19
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう	19
おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう	19
メトロノームを使おう	20
メトロノームを鳴らす	20
メトロノームのテンポを設定する	20
拍子の数(分子)と1拍の音符(分母)を設定する	21
メトロノームの音量を設定する	22
スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう	23
スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう	23
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう	24
コードの押さえ方	28
ソングの使い方	29
ソングを選んで聞いてみよう	29
ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには	30
ソングの種類	32
ソングの譜面を表示させてみよう	33
歌詞を表示させてみよう	34
ピアニスト気分を満喫しよう!	35
コード — 両手で華やかに弾いてみよう	36
コード/フリー — 左手だけコードタイプを効かせる	38
メロディー — 指一本でメロディーを弾こう	40
コード/メロディー — 左手はコードタイプ、右手はメロディー	42
ソングのテンポを変えたい場合は	46
デモソングで試してみよう	46
曲を選んでレッスンしてみよう	47
レッスン1: ウェイティング	47
レッスン2: ユアテンポ	50
レッスン3: マイナスワン	51
くり返し練習しよう	52
弾きたい曲に合った設定にしよう—ミュージックデータベース	53
ソングの雰囲気を変えてみよう	54
イージーソングアレンジ機能のデモ曲を聞く	54
イージーソングアレンジ機能を使う	54
自分の演奏を録音しよう	56
トラックの構成	56
録音の手順	57
ユーザーソングの消去(ソングクリア)	59
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)	60
バックアップと初期化	61
バックアップ	61
初期化	61
基本操作と画面表示	62
基本操作	62
画面について	64
MAIN画面の表示について	65

リファレンス

効果をつけて演奏しましょう	66
ハーモニー効果をつける	66
リバーブ効果をつける	67
コーラス効果をつける	68
パネルサステイン(余韻)をつける	69
ピッチベンドを使ってみよう(PITCH BEND)	69
演奏するときの機能	70
タップスタート	70
鍵盤を弾く強弱で音量を変える	70
ワンタッチで最適な楽器音を設定(OTS)	71
最適な音で聞く	72
楽器のピッチ(音の高さ)を変える	73
スタイル(自動伴奏)に関する機能	74
スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)	74
スプリットポイントの設定	77
リズムなしでコード音を鳴らす	78
スタイル音量の設定	78
コードについて	79
スタイル番号151について	81
鍵盤全域でスタイルを演奏する	81
コード辞書でコードを調べる	82
ソングの再生に関する設定	83
ソング音量の設定	83
ソングの一部をくり返して聞く	83
ソングの一部をミュート(消音)する	84
メロディー音色を変える	84
好みのパネル設定を記憶させよう	85
レジストレーションメモリーに記録する	85
記録したレジストレーションメモリーを呼び出す	86
機能設定(FUNCTION画面)	87
項目を選んで値を変える	87
USBフラッシュメモリーをお使いになりたい方へ	90
USBフラッシュメモリーに関する注意	90
USBフラッシュメモリーを接続する	91
USBフラッシュメモリーのフォーマット	92
ユーザーファイルを保存する	93
ユーザーソングをSMF変換して保存	94
ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)	95
USBフラッシュメモリー内のデータを削除する	96
USBフラッシュメモリーに保存したソングを再生する	96
他の機器と接続する	97
端子について	97
USB記憶装置を接続する	97
コンピューターと接続する	99
演奏情報を送受信する	100
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)	101
楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する	102
CD-ROMインストールガイド	105
CD-ROMについて	105
CD-ROMの内容	106
ソフトウェアの動作環境	107
ソフトウェアのインストール	107
資料	
困ったときは	112
メッセージ一覧	114
 キーボードスタンドの組み立て方	116
楽譜	118
楽器リスト	124
ドラムキットリスト	128
スタイルリスト	130
ミュージックデータベースリスト	131
CD-ROM内のソング	132
エフェクトタイプリスト	133
MIDIインプリメンテーション・チャート	134
MIDIデータフォーマット	136
仕様一覧	137
さくいん	138
保証とアフターサービス	141



演奏の準備

電源を入れる前に必要な準備について説明します。

電源の準備

- 1 本体の電源スイッチが切れている(スタンバイになっている)ことを確認してください。

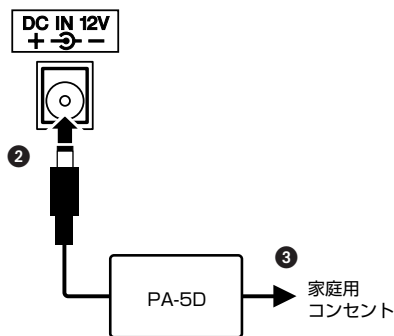


- ・電源アダプターをご使用になる場合は、付属のアダプターPA-5Dをご使用ください。他の電源アダプターの使用は故障、発熱、発火などの原因になります。このような場合は、保証期間内でも保証いたしかねる場合がございますので、充分にご注意ください。

- 2 アダプターのDCプラグをリアパネルのDC IN 12V (電源アダプター接続)端子にさし込みます。
- 3 アダプターのACプラグを家庭用(AC100V)コンセントにさし込みます。

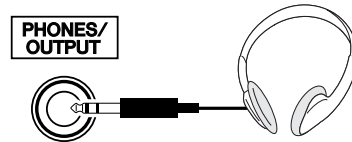


- ・長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。



以下の接続は必要に応じて、電源を入れる前に行ないます。

ヘッドホン/外部出力端子について



接続すると自動的にDGX-620のスピーカーから音が出なくなります。

PHONES/OUTPUT端子は外部出力端子にもなります。PHONES/OUTPUT端子とキーボードアンプ、ステレオ、ミキシングコンソール、テープレコーダーなどの入力端子を接続すれば、DGX-620の演奏を外部機器で鳴らすことができます。

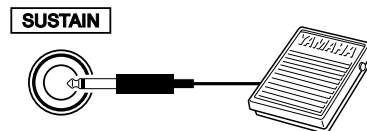


- ・大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しないでください。聴覚障害の原因になります。



- ・DGX-620を外部機器と接続する場合は、すべての機器の電源を切ったあとで接続してください。感電、または機器損傷のおそれがあります。また、再生するスピーカーなどの損傷を防ぐため、外部機器の音量を最小にしてから接続してください。

フットスイッチの接続 (SUSTAIN端子)

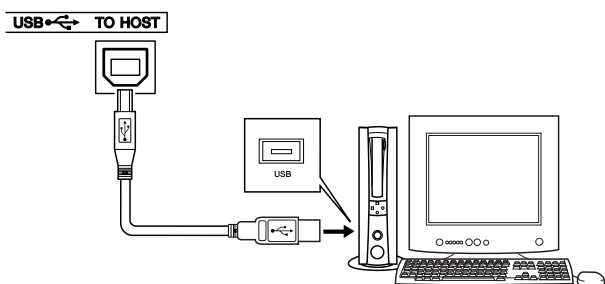


フットスイッチ (FC5またはFC4)をこの端子に接続すると、スイッチ操作でサステインのオン/オフができます。

NOTE

- ・フットスイッチを使用するときは、SUSTAIN端子にフットスイッチを接続してから電源を入れてください。
- ・フットスイッチを踏みながら電源を入れないでください。踏みながら電源を入れると、オン/オフが逆になります。

コンピューターとの接続(USB端子)



この楽器のUSB TO HOST端子を使うと、お使いのコンピューターとこの楽器のあいだで演奏情報やソングファイルのやりとりができます(99ページ)。そのためには以下の操作が必要です。

- ・MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子と楽器のUSB端子を、USBケーブルを使って接続する
- ・コンピューターに「USB-MIDIドライバー」をインストールする

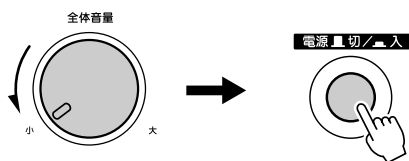
「USB-MIDIドライバー」のインストール方法は108ページをご参照ください。

NOTE

- ・USBケーブルは楽器店、電気店などでお買い求めください。

電源を入れる

[全体音量](MASTER VOLUME)を左に回し、音量を最小にしておいてから、[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れます。もう一度押すと電源が切れます。



この楽器では電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータ(61ページ)があれば、そのデータを読み込みます。電源を入れた際、フラッシュメモリーにバックアップデータがなければ各バックアップ項目は初期値になります。

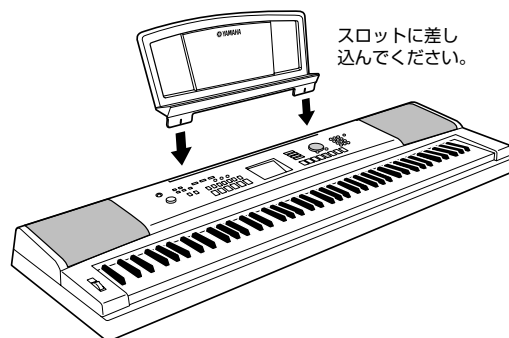


- ・[電源 切/入](STANDBY/ON)スイッチが切れている状態でも微電流が流れています。この楽器を長時間使用しないときや落雷のおそれがあるときは必ずコンセントから電源プラグを抜いてください。



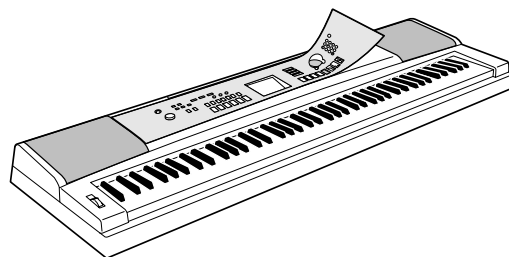
- ・書き込み中やUSBフラッシュメモリーへのアクセス中は、電源を切らないでください。本体内やUSBフラッシュメモリー内のデータが失われるおそれがあります。

●譜面立ての取り付け方



●和文シート

付属の和文シートをパネルにのせてご利用ください。和文シートは粘着式になっていますので、パネル面に貼り付けることもできます。

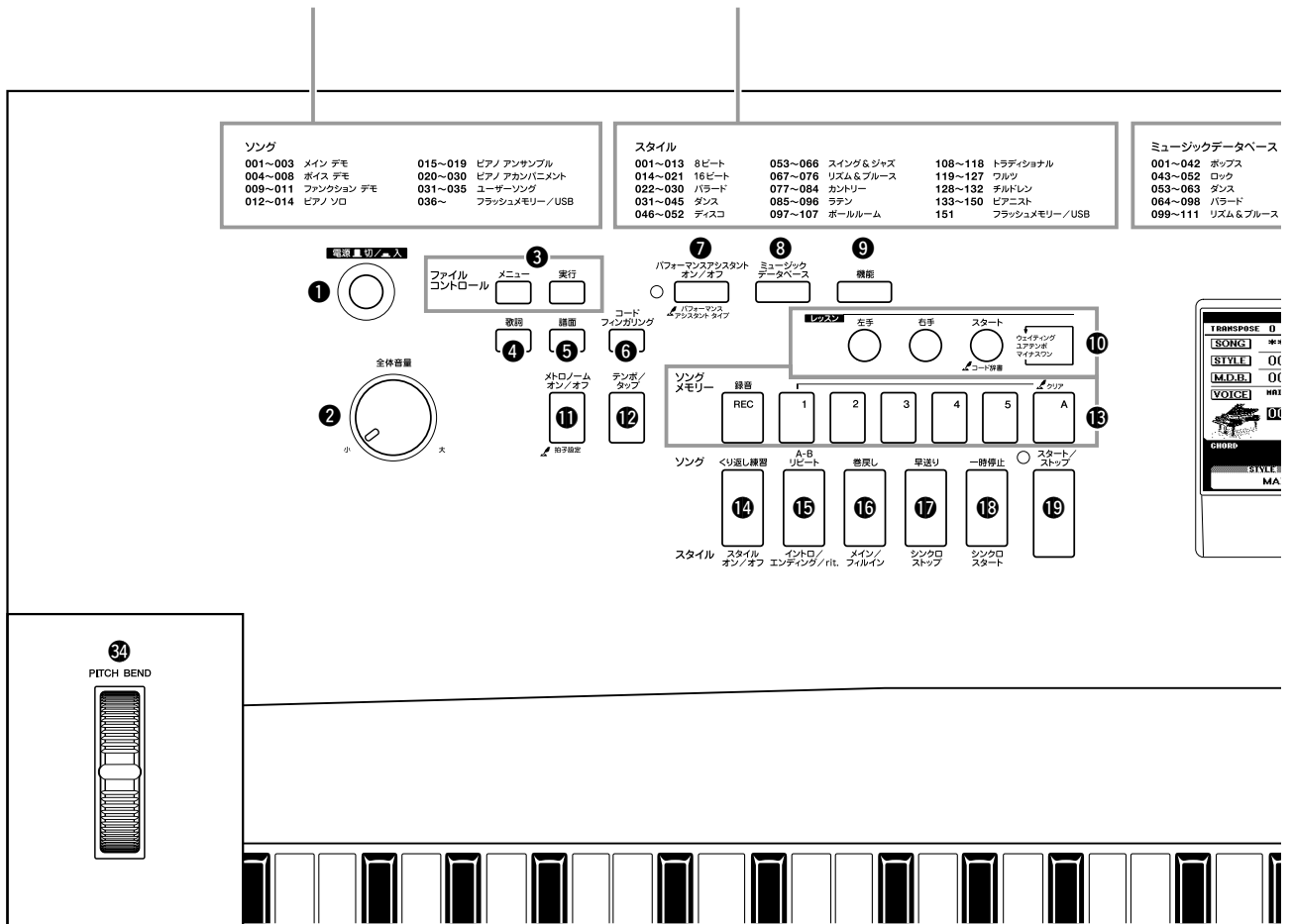




各部の名称

ソングカテゴリリスト (31ページ)

スタイルカテゴリリスト (130ページ)



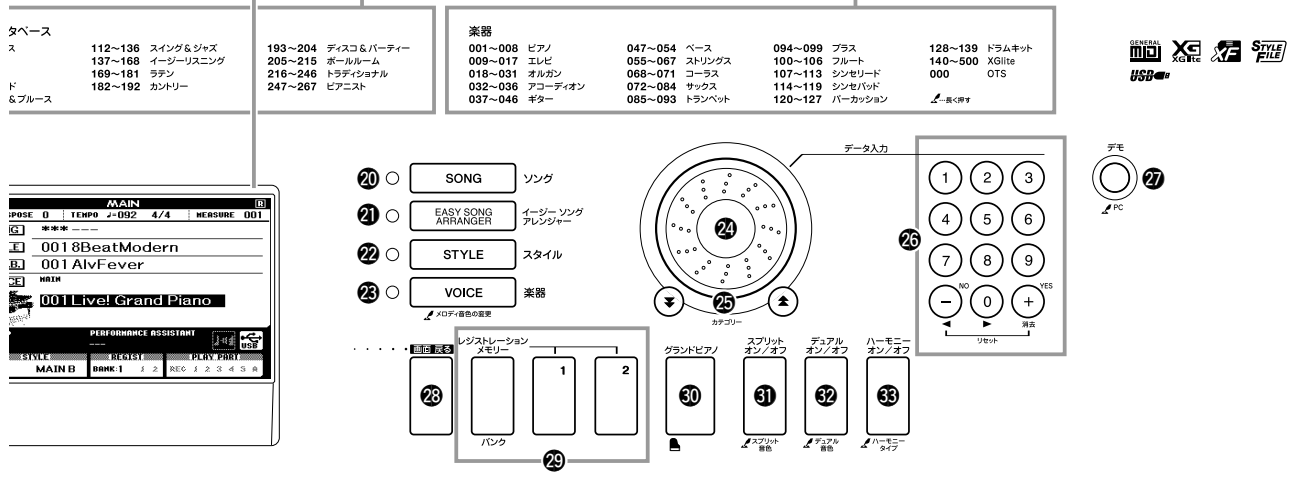
フロントパネル

- ① [電源 切/入] (STANDBY/ON) スイッチ..... 11ページ
- ② [全体音量] (MASTER VOLUME) コントロール..... 11、62ページ
- ③ ファイルコントロール[メニュー] (MENU)、[実行] (EXECUTE) ボタン..... 91~96ページ
- ④ [歌詞] (LYRICS) ボタン..... 34ページ
- ⑤ [譜面] (SCORE) ボタン..... 33ページ
- ⑥ [コードフィンガリング] (CHORD FINGERING) ボタン..... 81ページ
- ⑦ [パフォーマンス アシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタン..... 36ページ
- ⑧ [ミュージックデータベース] (MUSIC DATABASE) ボタン..... 53ページ
- ⑨ [機能] (FUNCTION) ボタン..... 64、87ページ
- ⑩ レッスン[左手] (L)、[右手] (R)、[スタート] (START) ボタン..... 48ページ
- ⑪ [メトロノーム オン/オフ] (METRONOME ON/OFF) ボタン..... 20ページ
- ⑫ [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタン..... 46、70ページ
- ⑬ ソングメモリー [録音] (REC)、[1]~[5]、[A] ボタン..... 57ページ

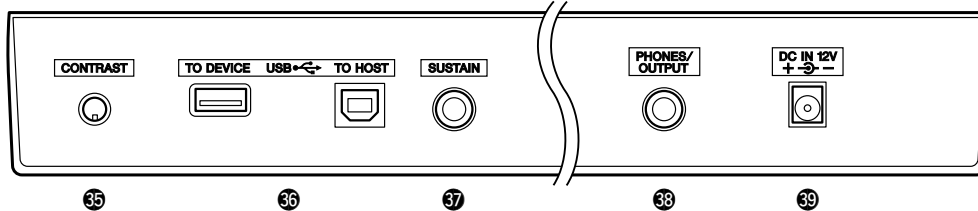
- ⑭ [くり返し練習] (REPEAT & LEARN)/[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタン..... 52、24ページ
- ⑮ [A-Bリピート] (A-B REPEAT)/[イントロ/エンディング/rit.] (INTRO/ENDING/rit.) ボタン..... 83、74ページ
- ⑯ [巻戻し] (REW)/[メイン/フィルイン] (MAIN/AUTO FILL) ボタン..... 30、74ページ
- ⑰ [早送り] (FF)/[シンクロストップ] (SYNC STOP) ボタン..... 30、76ページ
- ⑱ [一時停止] (PAUSE)/[シンクロスタート] (SYNC START) ボタン..... 30、75ページ
- ⑲ [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタン..... 23、30、63ページ
- ⑳ [ソング] (SONG) ボタン..... 29ページ
- ㉑ [イージー ソング アレンジャー] (EASY SONG ARRANGER) ボタン..... 54ページ
- ㉒ [スタイル] (STYLE) ボタン..... 23ページ
- ㉓ [楽器] (VOICE) ボタン..... 15ページ

画面(64、65ページ)
ミュージック
データベースリスト
(131ページ)

楽器カテゴリーリスト
(124ページ)



Rear Panel



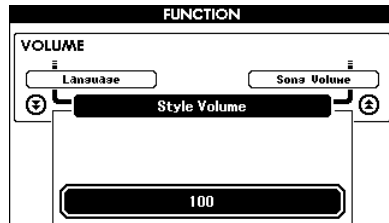
リアパネル

- 24 ダイアル 63、87ページ
- 25 カテゴリーボタン[▲]、[▼] 63、87ページ
- 26 [0]~[9]ボタン、
[+]ボタン、[-]ボタン 63、87ページ
- 27 [デモ](DEMO) ボタン 46ページ
- 28 [画面 戻る](EXIT) ボタン 64ページ
- 29 レジストレーションメモリー
[メモリー /バンク](MEMORY/BANK)、
[1]、[2] ボタン 85ページ
- 30 [グランドピアノ]
(PORTABLE GRAND) ボタン 18ページ
- 31 [スプリット オン/オフ]
(SPLIT ON/OFF) ボタン 17ページ
- 32 [デュアル オン/オフ]
(DUAL ON/OFF) ボタン 16ページ
- 33 [ハーモニー オン/オフ]
(HARMONY ON/OFF) ボタン 66ページ
- 34 [ピッチベンド](PITCH BEND)ホイール 69ページ
- 35 CONTRASTツマミ 65ページ
- 36 USB TO DEVICE、
TO HOST 端子 11、99ページ
- 37 SUSTAIN端子 10ページ
- 38 PHONES/OUTPUT端子 10ページ
- 39 DC IN 12V端子 10ページ

表示言語 (Language) を切り替える

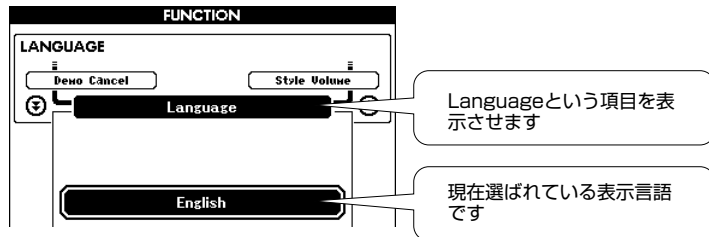
表示言語を日本語に切り替えておくと、歌詞表示、ファイル名、デモ画面およびメッセージ(一部)が日本語表示になります。次の手順に従って操作し、日本語に切り替えておきましょう(それ以外の部分は日本語に切り替えても英語表示のままです)。

1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、表示言語の項目「Language」を表示させます

Language項目の下に、現在選ばれている表示言語が反転表示されます。反転表示された欄は、[+]、[-]ボタンを使って別の表示言語を選べる状態にあります。



3 [-] ボタンを押します

表示言語の設定が、English(英語)からJapanese(日本語)に切り替わります。

[+] ボタンを押すと英語表示になります。

表示言語の設定はフラッシュメモリーに記憶され、電源を切ってもこの設定は保存されます。

4 [画面 戻る] (EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります



いろいろな楽器音で弾いてみよう

この楽器では、鍵盤の音をピアノ以外の楽器の音に変えられます。
ギターやトランペット、フルートなど、好きな楽器の音に変えて弾いて
みましょう。

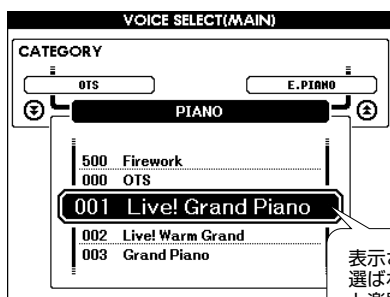
楽器音(ボイス)を選んで弾いてみよう メイン MAIN

鍵盤を押したときに鳴る基本の楽器音を選びます。ここで選ぶ楽器音のことをDGX-620ではメインボイスと呼びます。

1 [楽器] (VOICE) ボタンを押します

ボイス(楽器)リストが表示されます。
現在選ばれているボイスが反転表示されます。

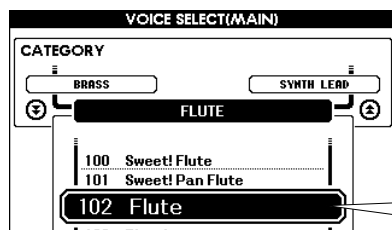
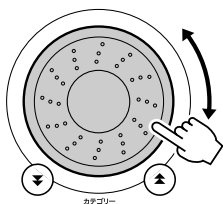
- SONG ソング
- EASY SONG ARRANGER イージーソングアレンジャー
- STYLE スタイル
- VOICE 楽器 メロディ・音色の変更



表示されているのは、現在選ばれている楽器音の番号と楽器名です

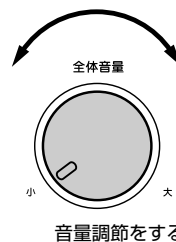
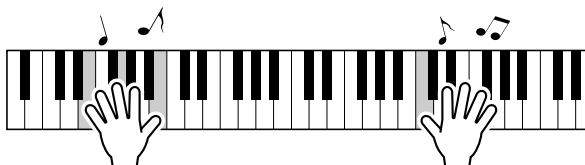
2 鳴らしたい楽器音を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音がメインボイスになります。
ここでは「102 Flute(フルート)」を選んでみましょう。



ここに102 Fluteを表示させます

3 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろな音を変えて楽しみましょう。
[画面 戻る] (EXIT) ボタンを押してメイン画面に戻ります。

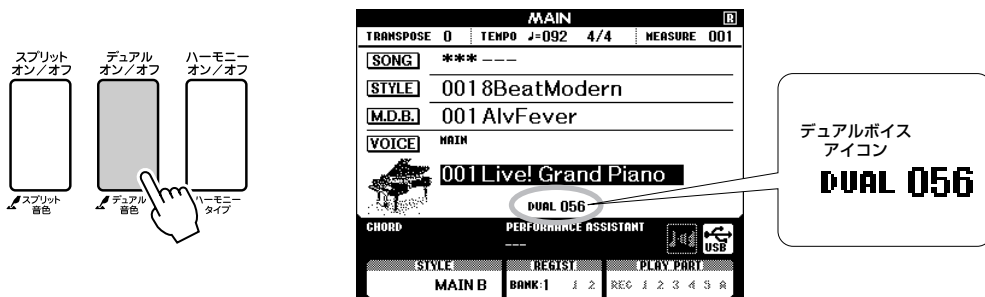
2つの楽器音(ボイス)を重ねて弾いてみよう デュアル DUAL

鍵盤を弾いたときに、メインボイスに加えてもう1つ別の楽器音を重ねて鳴らすことができます。DGX-620では、メインボイスに加えて鳴らすこの楽器音をデュアルボイスと呼びます。

1 [デュアル オン/オフ] (DUAL ON/OFF) ボタンを押します

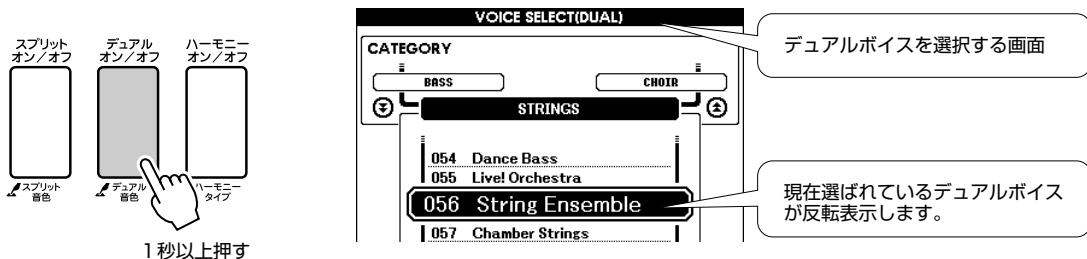
[デュアル オン/オフ] (DUAL ON/OFF) ボタンでデュアルボイスのオン/オフを切り替えます。

オンにすると画面にデュアルボイスアイコンが表示されます。鍵盤を弾くと、現在選択されているデュアルボイスが鳴ります。



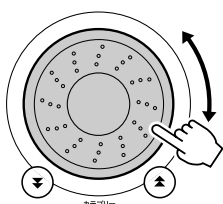
2 [デュアル オン/オフ] (DUAL ON/OFF) ボタンを1秒以上押します

デュアルボイスを選ぶ画面が表示されます。

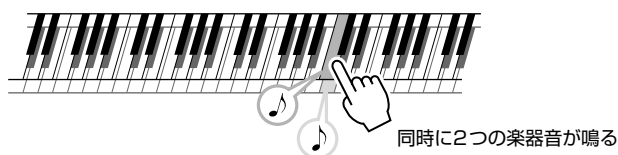


3 重ねたい楽器音(デュアルボイス)を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音がデュアルボイスになります。ここでは「120 Vibraphone(ビブラフォン)」を選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう



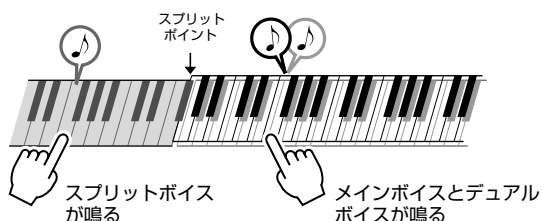
いろいろな音を変えて楽しみましょう。

[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

右手と左手で違う楽器音(ボイス)を弾く スプリット SPLIT

鍵盤のスプリットポイントを境に、右側の鍵盤と左側の鍵盤で別の楽器音を鳴らします。

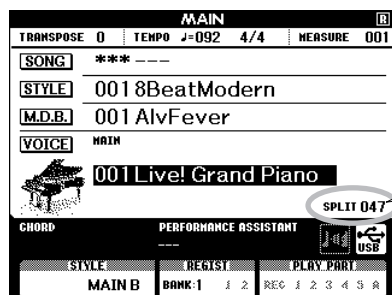
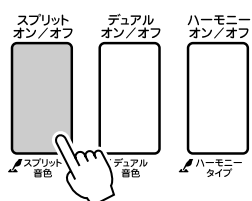
右側の鍵盤で鳴る楽器音をメインボイスとデュアルボイスといい、左側の鍵盤で鳴る楽器音をDGX-620ではスプリットボイスと呼びます。スプリットポイントの設定は変更できます(77ページ)。



1 [スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF) ボタンを押します

[スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF) ボタンでスプリットボイスのオン/オフを切り替えます。

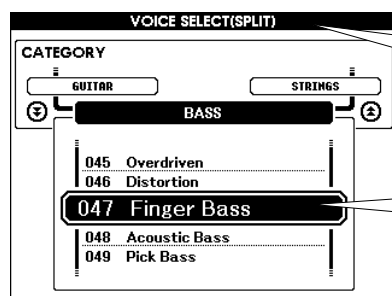
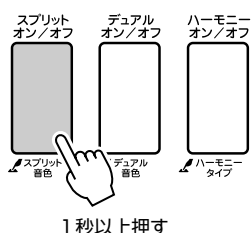
オンにすると画面にスプリットボイスアイコンが表示されます。スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、現在選択されているスプリットボイスが鳴ります。



スプリットボイス
アイコン
SPLIT 047

2 [スプリット オン/オフ](SPLIT ON/OFF) ボタンを1秒以上押します

スプリットボイスを選ぶ画面が表示されます。

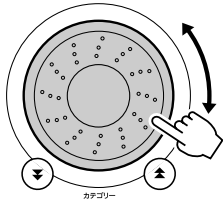


スプリットボイスを選択する
画面

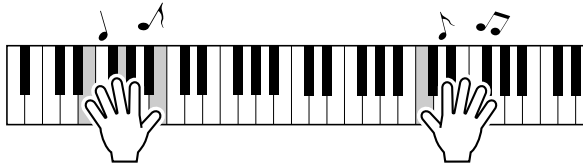
現在選ばれているスプリット
ボイスが反転表示されます

3 左側の鍵盤で鳴らしたい音(スプリットボイス)を選びます

画面の反転表示の欄を見ながら、**ダイヤル**を回してみてください。
番号と楽器音が次々に表示されます。この欄に表示させた楽器音が左側の
鍵盤の音になります。ここでは「038 Folk Guitar(フォークギター)」を
選んでみましょう。



4 鍵盤を弾いてみましょう



いろいろ音を変えて楽しみましょう。

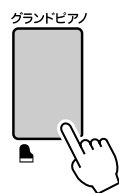
[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面に戻ります。

グランドピアノの音で弾いてみよう グランドピアノ PORTABLE GRAND

「とにかくピアノの音で弾きたい」というときに便利なボタンです。

[グランドピアノ](PORTABLE GRAND) ボタンを押します

楽器音が001 グランドピアノの音色になります。



NOTE

・[グランドピアノ]
(PORTABLE GRAND) ボタン
を押すと、タッチレスポンス
以外はすべてオフになりま
す。デュアルやスプリットも
オフになるので、どの鍵盤を
弾いてもピアノの音になりま
す。



面白い音を鳴らそう

この楽器には、ドラムキット(打楽器音)や、パーティや余興で使えるユニークな効果音が満載されています。笑い声、小川のせせらぎ、ジェット機の轟音、お化け屋敷のような不気味な扉のきしみ音…。楽しい効果音を使って、パーティを盛り上げましょう！

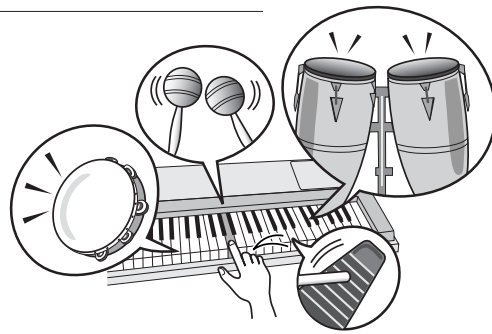
ドラムキット(打楽器音)を鳴らそう

ドラムキットとはさまざまな打楽器音の集合体です。メインボイスにバイオリンなど通常の楽器音を選択した場合は、各鍵盤はバイオリンの音しか鳴りませんが、メインボイスにドラムキットを選ぶと、各鍵盤を押したときにそれぞれ異なった打楽器の音が鳴ります。

◆ドラムキットを選ぶ手順(15ページ手順1、2参照)

- 1 MAIN画面で[楽器](VOICE)ボタンを押します
- 2 ダイアルを回して「128 Standard Kit 1」を選びます
- 3 打楽器音を鳴らしましょう

黒鍵も含めて順に弾いていくと、トライアングルやマラカス、ボンゴやドラムなど、さまざまな打楽器の音が鳴ります。ドラムキット(楽器番号128～139)の詳細については128ページの「ドラムキットリスト」をご覧ください。

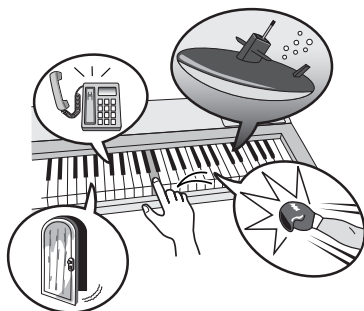


おもしろい効果音(SFXキット)を鳴らそう

効果音(楽器番号138、139)はドラムキットの一部です。楽器音に138や139を選ぶと、各鍵盤を押したとき、さまざまな効果音が鳴ります。

◆おもしろい効果音を選ぶ手順(15ページ手順1、2参照)

- 1 MAIN画面で[楽器](VOICE)ボタンを押します
- 2 ダイアルを回して「139 SFX Kit 2」を選びます
- 3 効果音を鳴らしましょう



黒鍵も含めていろいろな鍵盤を押さえてみてください。海底を潜行する潜水艦の音、電話の呼び出し音、扉のきしむ音など、さまざまな音が鳴ります。「138 SFX Kit 1」を選ぶと、雷雨や水のせせらぎ、嵐、人の笑い声、犬の鳴き声などが楽しめます。(効果音が割り当てられていないので、鳴らない鍵盤もあります。)

SFXキット(楽器番号138、139)の詳細については129ページの「ドラムキットリスト」のSFXキット1、2の欄をご覧ください。





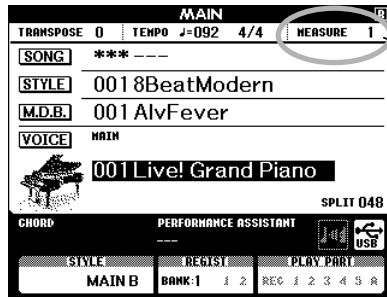
メトロノームを使おう

メトロノームの拍子やテンポを設定できます。
じっさいに弾いてみて、自分にあった早さに設定しましょう。

メトロノームを鳴らす

[メトロノーム オン/オフ] (METRONOME ON/OFF) ボタンを押してメトロノームをオンにすると、メトロノームの音が鳴ります

メトロノームを止めたいときは、もう一度同じボタンを押してオフにします。



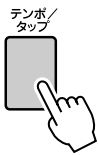
MEASURE 1

拍番号を表示します

メトロノームのテンポを設定する

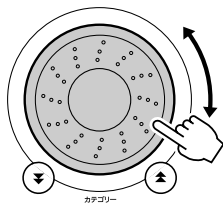
カチカチ鳴るテンポを調節できます。

1 [テンポ/タップ] (TEMPO/TAP) ボタンを押すと、画面にテンポが表示されます



表示のテンポ

2 ダイアルを回してテンポを設定します
11~280まで設定できます。

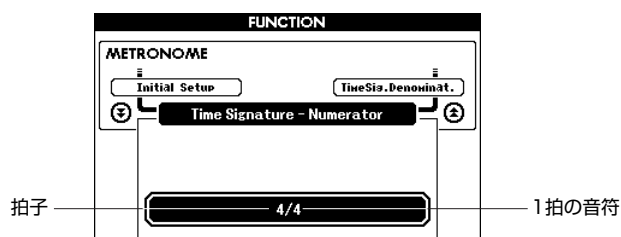


拍子の数(分子)と1拍の音符(分母)を設定する

ここでは5/8を設定してみましょう。

1 [メトロノーム オン/オフ] (METRONOME ON/OFF) ボタンを1秒以上押します

画面にメトロノームの拍子と1拍の音符が表示されます。



2 ダイアルを回して拍子を設定します

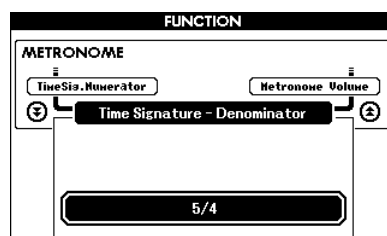
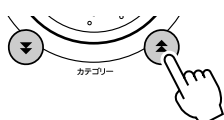
1拍目に「チーン」となり、それ以外の拍では「カチ」と鳴ります。拍子を00に設定した場合は、「チーン」と鳴らずにすべての拍で「カチ」と鳴ります。

60拍子まで設定できます。ここでは5を選びます。

NOTE

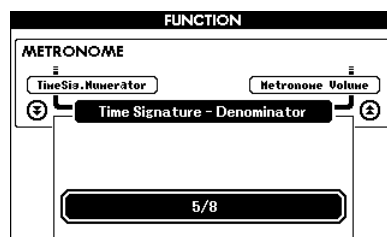
・メトロノームの拍子はスタイルやソングに同期するので、スタイルやソングの再生中は拍子を設定できません。

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度かを押して、画面に音符の項目「Time Signature Denominator」を表示させます



4 ダイアルを回して音符を選びます

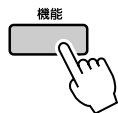
2、4、8、16分音符の中から選びます。ここでは8を選びます。



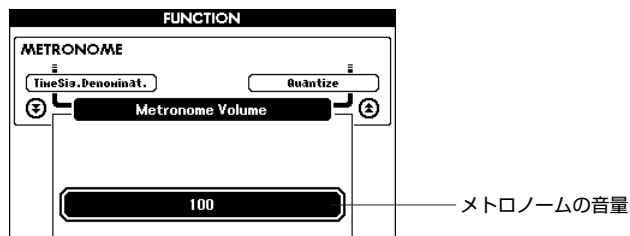
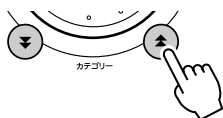
[メトロノーム オン/オフ] (METRONOME ON/OFF) ボタンを押して確認します。

メトロノームの音量を設定する

1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



2 画面にメトロノーム音量の項目「Metronome Volume」が表示されるまで、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押します



3 ダイアルを回してメトロノームの音量を設定します



スタイル(自動伴奏)を鳴らしてみよう

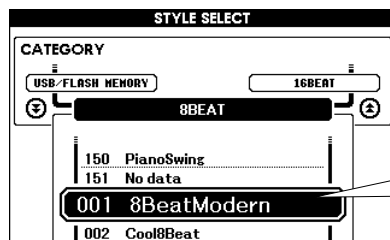
この楽器には、左手でコードを押さえるだけで、自動的にそのコードにあったスタイル(リズム+ベース音+コード音)を鳴らす、自動伴奏機能があります。リズムや拍子、アレンジが異なるスタイルが150種類も用意されています。(130ページのスタイルリストをご覧ください)。ここでは、この自動伴奏機能を使って演奏してみましょう。

スタイル(自動伴奏)のリズムを選ぼう

スタイルとは、リズムを含んだ自動伴奏です。この楽器はロックやブルース、ユーロトランスなど、さまざまなリズムの伴奏を鳴らすことができます。まずスタイルの基本となるリズムだけを聞きましょう。リズムは打楽器音だけで演奏されます。

1 [スタイル](STYLE)ボタンを押します

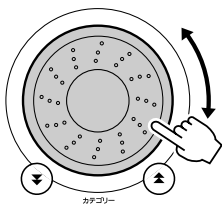
画面にスタイルの番号と名前が表示されます。



STYLE欄が反転表示されます。表示されているのは、現在選ばれているスタイル番号とスタイル名です

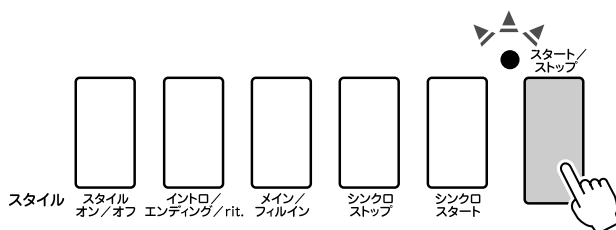
2 スタイルを選びます

ダイヤルを回して好きなスタイルを選びます。スタイルは、スタイルリスト(130ページ)にのっています。



3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します

スタイルのリズムだけがスタートします。ストップさせたいときは、もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



NOTE

・121、133～150のスタイルはリズムパートがないためリズムは鳴りません。これらのスタイルは、スタイルをオン(24ページ)にした状態で[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押し、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、リズム以外のベース音やコード音を含むスタイルが鳴ります。

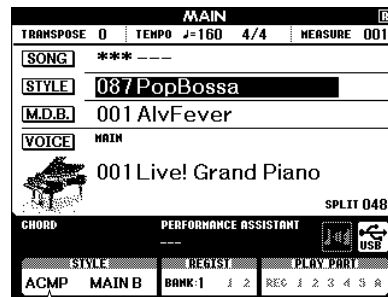
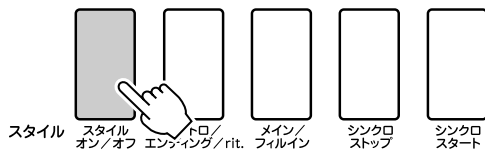
スタイルを鳴らして自分も演奏しよう

前ページでは、好きなスタイルのリズムの選び方を覚えました。
ここでは、選んだリズムにベース音やコード音を加えた、華やかなスタイルの鳴らしかたを覚えましょう。
それを伴奏に、自分も一緒に演奏します。

1 [スタイル] (STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

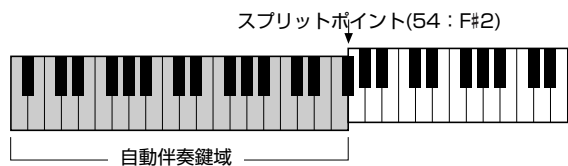
[スタイル オン/オフ] (ACMP ON/OFF) ボタンを押します。
もう一度ボタンを押すとスタイルはオフになります。



スタイルがオンのとき
表示されます

●スタイルがオンになると…?

スプリットポイント (54 : F#2) より左側の鍵盤が、和音(コード)だけを鳴らす特殊な状態になります。これを自動伴奏鍵域といいます。

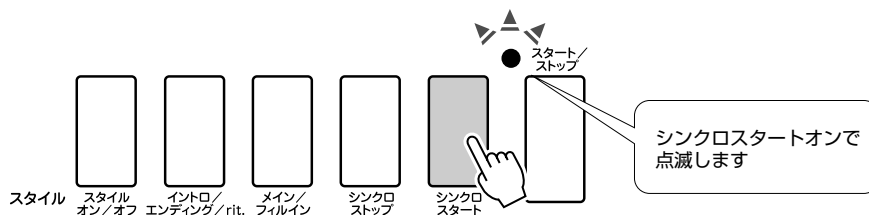


NOTE

- ・スプリットポイントは変更できます。変更方法は77ページにあります。

3 シンクロスタートをオンにします

[シンクロスタート] (SYNC START) ボタンを押します。



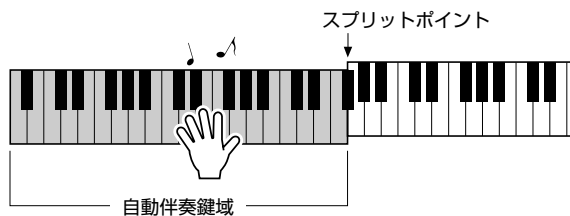
シンクロスタートをオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤を押さえると同時に、ベース音やコード音を含んだスタイルが鳴ります。もう一度ボタンを押すと、シンクロスタートはオフになります。

4 左手でコードを弾くと、スタイルがスタートします

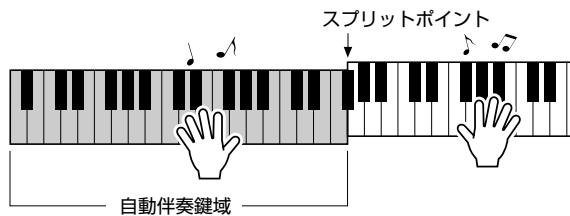
コードを知らない？ 大丈夫です。この楽器は、鍵盤を1つ押さえただけで、コードが押さえられた、と認識してくれます。左側の鍵盤を1～3つ、自由に押さえてみましょう。ちがう鍵盤を押さえるたびに、スタイルの感じもどんどん変わります。

おすすめ!

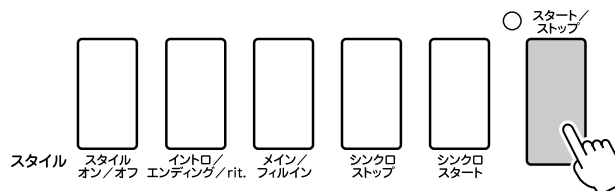
26ページに「コード進行」の楽譜をご用意しました。どのコードをどんな順番で弾けばスタイルがきれいに鳴るかわかります。ぜひご覧ください。



5 左手でいろいろなコードを弾き、右手でメロディーを弾いてみましょう



6 [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すとスタイルがストップします



スタイルは、セクションを切り替えて演奏に変化をつけられます。74ページ「スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)」をご参照ください。

コードが分かるとスタイルはもっと楽しい!

コードとは、複数の鍵盤を押さえて鳴らす「和音」のことです。このページでご紹介するのは、コードをいくつか連続して押さえていく「コード進行」です。コードは1つ1つ音の響きがちがうため、どのコードをどんな順番で押さえるかによって、生み出される音の印象はまったく変わります。

24ページでは、スタイルを華やかに鳴らす方法を覚えましたが、じつはスタイルをうまく使いこなすために不可欠なのがこの「コード進行」です。

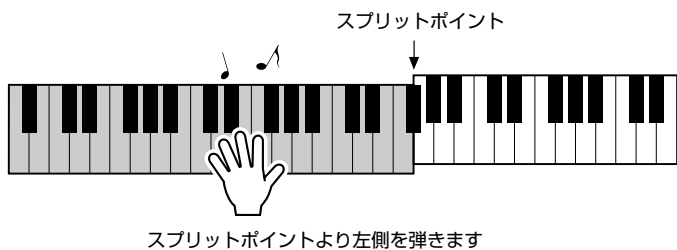
このページでは、使いやすいコード進行を3つご用意しましたので、ぜひ、スタイルを伴奏として鳴らしながら演奏してみてください。あなたの押さえるコードでスタイルが制御され、1つの曲のようになります。これは電子楽器特有の大きな楽しみです。

■演奏の仕方.....

譜面はすべて左手で弾きます。

譜面を弾く前に24ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」の手順1～3を行なってください。

*このページに掲載されている譜面は、通常の楽曲の譜面ではなく、スタイル使用時にどの鍵盤を押さえるかを示すためのものです。



おすすめスタイル

031 ユーロトランス

～基本コードでダンスを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

F C G Am

ファラド ドミン ソシレ ラドミ

簡単で、効果的なコード進行です。最後まで弾いたら、また最初に戻って演奏しましょう。終わりたいときは[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押します。エンディングが流れてきれいに終了します。

おすすめスタイル 138 ピアノブギ

～3コードでブギウギを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

C F C

ドミン ファラド ドミン

G F C

ソシレ ファラド ドミン

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

3つのコードだけでメリハリがつかます。慣れてきたら、C、F、Gのコードの組み合わせや順番を変えてみましょう。

おすすめスタイル 086 ボサノバ

～ジャズのコード進行でボサノバを弾く～

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

Dm G7 CM7 FM7

レファラ ソシレファ ドミンシ ファラドミ

Bm7^{b5} E7 Am A7

ラシレファ ミン#シレ ラドミ ソラド#ミ

[イントロ/エンディング/rit.]ボタンを押す

ジャズによく使われる「トゥーファイブ」のコード進行です。くり返し演奏しましょう。終わりたいときは、[イントロ/エンディング/rit.] (INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押します。

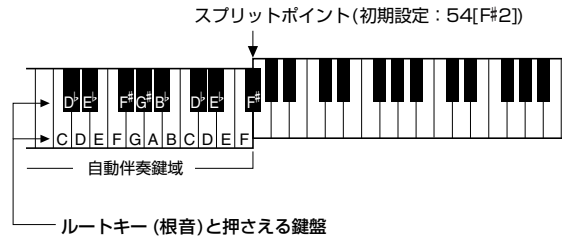
コードの押さえ方

- 簡単なコードの押さえ方
- 通常のコードの押さえ方

の2種類があります。

この楽器では、どちらの押さえ方でもコードを自動的に判断します。この機能をマルチフィンガリングといいます。

スプリットポイント(初期設定：54[F#2])より左の鍵盤を**自動伴奏鍵域**といいます。この範囲の鍵盤でコードを弾いてください。



■簡単なコードの押さえ方

自動伴奏鍵域で、3本以内の指を使って、メジャー、マイナー、セブンス、マイナーセブンスのコードを演奏することができます。

	・メジャー (M)コード ルートキー (根音)を押さえてください。
	・マイナー (m)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵を同時に押さえてください。
	・セブンス(7)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の白鍵を同時に押さえてください。
	・マイナーセブンス (m7)コード ルートキーと、ルートキーに一番近い左側の黒鍵と白鍵を同時に押さえてください。

■通常のコードの押さえ方

自動伴奏鍵域でコードを押さえると、自動的にコード名を検出しスタイルが演奏されます。

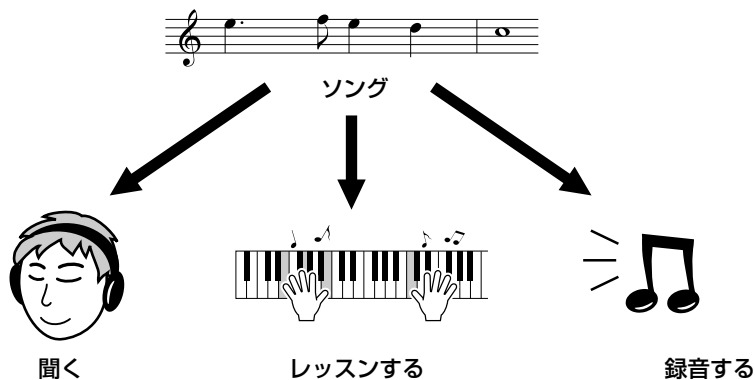
● C(ド)がルート音の場合の押さえ方

◎で表示される鍵盤は、省略してもかまいません。



ソングの使い方

ソングとは通常「歌」を意味しますが、この楽器では曲データを指します。この楽器に内蔵されているソング30曲は、聞いて楽しむだけでなく、パフォーマンスアシスタント機能や、レッスン機能など、この楽器に備わっているほとんどの機能と組み合わせて使えます。ソングはそれぞれの特徴によってカテゴリー分けされていますので、上手に使い分けましょう。ここではソングの選び方と鳴らし方、ソング30曲の特徴を紹介します。

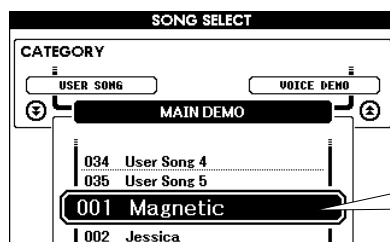


ソングを選んで聞いてみよう

1 [ソング](SONG) ボタンを押します

SONG欄が反転表示されます。

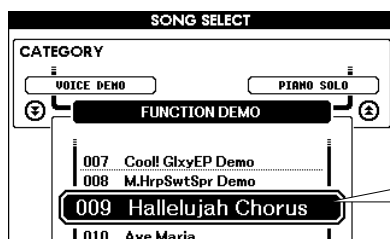
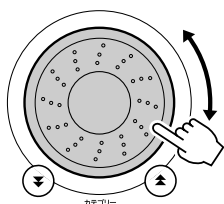
反転表示された欄は、**ダイヤル**を使って別のソングを選ぶことができる状態にあります。



SONG欄が反転表示されます。表示されているのは、現在選ばれているソング番号とソング名です

2 好きなソングを選びます

31ページの内蔵ソングのカテゴリーリストを参考に、ソングを選びます。**ダイヤル**を回して、SONG欄に好きなソングを表示させます。



ここに表示させたソングを鳴らすことができます

NOTE

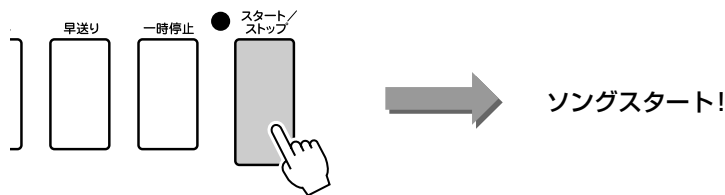
- ユーザーソング(自分の演奏を録音したもの)や、コンピューターから転送したソング、USBフラッシュメモリー内のソングも鳴らせます。これらのソングの鳴らし方は、本体内蔵のソングを慣らす操作とまったく同じです。

001～030	内蔵ソング(次ページ参照)
031～035	ユーザーソング(自分の演奏を録音したソング)
036～	コンピューターから DGX-620へ転送したソング(102～104ページ参照)と、USBフラッシュメモリー内のソング(91ページ参照)

3 ソングを聞いてみましょう

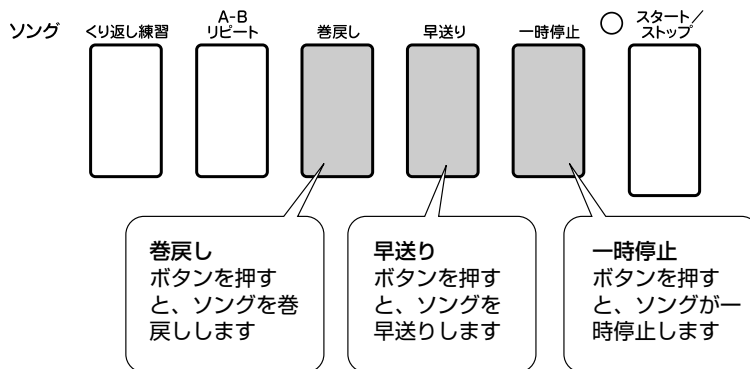
[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングの再生が始まります。

もう一度[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングの再生は止まります。



ソングを早送り、巻戻し、一時停止するには

CDプレーヤーやカセットデッキのように、[早送り](FF)、[巻戻し](REW)、[一時停止](PAUSE)ボタンでソングの再生をコントロールできます。



NOTE

・A-Bリピートが設定されている場合、早送りや巻戻しはその設定範囲内でのみ可能です。

●ソングリスト

30曲はカテゴリー別に分かれています。「こんなときにおすすめ」という項目をお読みいただくと、弾きたいイメージや使いたい機能に合ったソングが一目でわかります。

カテゴリー	ソング番号	ソング名	こんなときにおすすめ
メイン デモ	1 CHORD	マグネチック	この楽器の魅力を満載したデモ演奏曲です。聞いてよし、パフォーマンスアシスタント機能で楽しむもよし、の美しい曲です。
	2 CHORD	ジェシカ	
	3 CHORD	ウィンター・セレナーデ	
ボイス デモ	4 CHORD	ライブ・グランドピアノ・デモ	おすすめの楽器音をフィーチャーした曲です。楽器音の魅力を最大に生かしているのも、オリジナルの曲想のヒントにもなるでしょう。
	5 CHORD	ライブ・オーケストラ・デモ	
	6 CHORD	クール・ローターオルガン・デモ	
	7 CHORD	クール・ギャラクシー・エレピ・デモ	
ファンクション デモ	8 CHORD	モダンハーブ&スイートソプラノ・デモ	本体の持つ機能を体験するための曲です。9はイージーソングアレンジャー機能、10と11はパフォーマンスアシスタント機能を体験できます。
	9 CHORD	ハレルヤ・コーラス	
ピアノ ソロ	10 CHORD	アベ・マリア	ピアノソロ曲です。レッスンソングにおすすめです。
	11 CHORD	夜想曲 第2番	
	12	エリーゼのために	
ピアノ アンサンブル	13	メイブル・リーフ・ラグ	ピアノアンサンブル曲です。レッスンソングにおすすめです。
	14	金髪のジェニー	
	15 CHORD	アメージング・グレース	
	16 CHORD	モナ・リサ (Jay Livingston and Ray Evans)	
ピアノ アカンパニメント	17	ピアノ協奏曲 第21番 第2楽章	バックアップパターン(伴奏)練習用ソングです。バンドでキーボード伴奏を頼まれたけど、伴奏のつけ方がわからない…そんなときは、このソングでレッスンしましょう。メロディーとは別に、伴奏部分だけを片手からレッスンできますので、伴奏のつけ方をじっくり学べます。
	18 CHORD	スカポロ・フェア	
	19 CHORD	故郷の人々	
	20 CHORD	アコースティック・バラード (Against All Odds: Collins 0007403)	
	21 CHORD	エレクトリックピアノ・バラード	
	22 CHORD	ブギ・ウギ	
	23 CHORD	ロック・ピアノ	
	24 CHORD	サルサ	
	25 CHORD	カントリー・ピアノ	
	26 CHORD	ゴスペル・R&B	
27 CHORD	ミディアム・スイング		
28 CHORD	ジャズ・ワルツ		
29 CHORD	ミディアム・ボサ		
30 CHORD	スロー・ロック (Can't Help Falling In Love: George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore)		

CHORD : コードデータ付き

これら内蔵ソングの譜面がソングブックに入っています。ただしソング番号1~11、および著作権曲を含む16、20、30は除きます。ただしソング番号9~11の楽譜はこの取扱説明書の巻末にあります。内蔵ソングのうち、クラシックやトラディショナルなソングは、曲の長さやイメージが原曲と異なる場合があります。

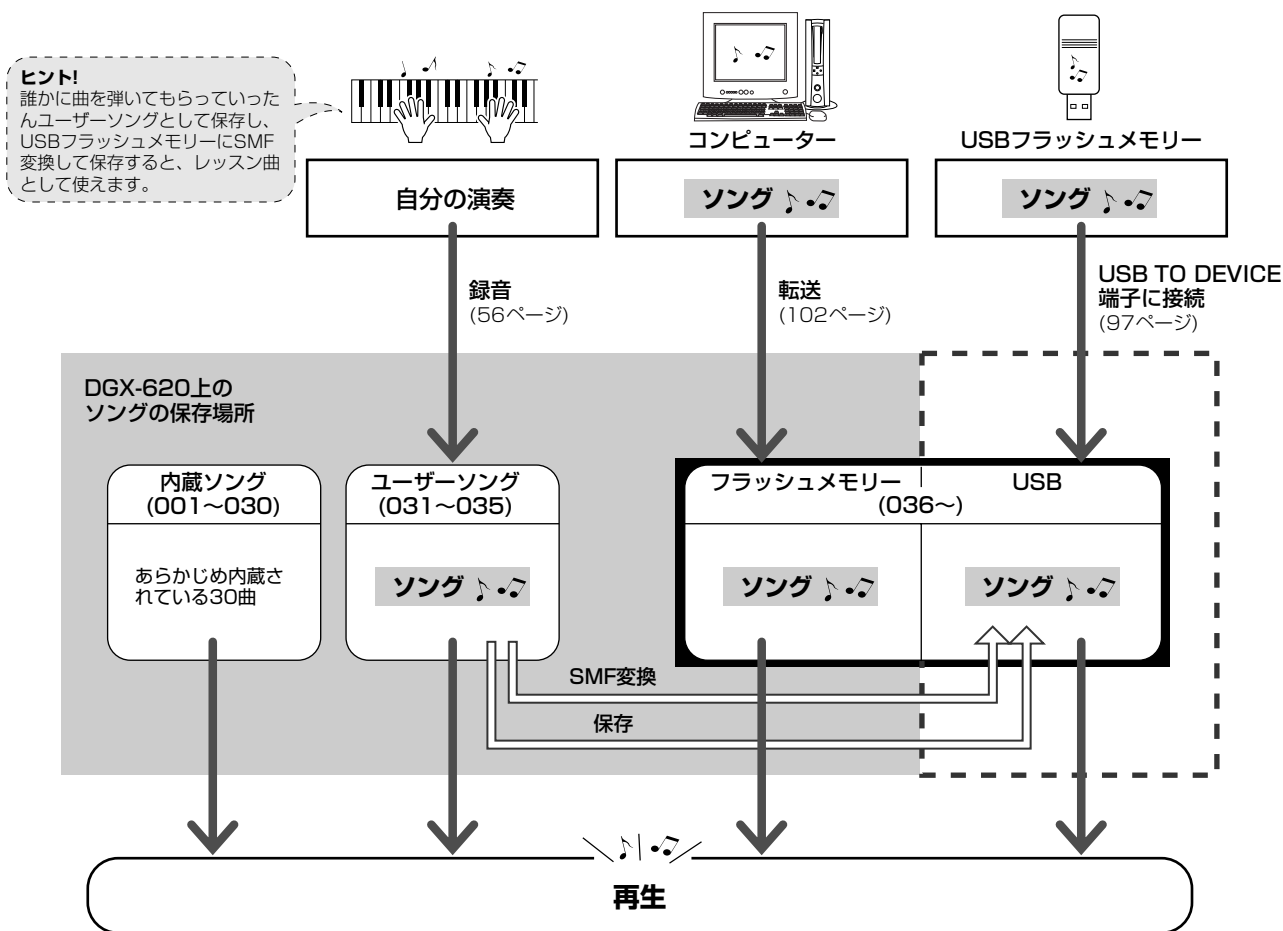
ソングの種類

DGX-620 で扱えるソングは以下の3種類です。

- **内蔵ソング**(あらかじめ本体に内蔵されているソング 30曲) **ソング番号 001~030**
- **ユーザーソング**(自分の演奏を録音したもの)..... **ソング番号 031~035**
- **外部ソングファイル***(楽器に接続したUSBフラッシュメモリー内のソング/コンピューターから本体へ転送した曲データ)..... **ソング番号 036~**

* 付属のCD-ROMには70曲のMIDIソングが入っています。楽器への転送方法は102ページをご覧ください。

下の表は内蔵ソング、ユーザーソング、外部ソングファイルの使い方の流れを表にまとめたものです。



NOTE

- ・ユーザーソングを保存するフラッシュメモリーと、コンピューターから転送した外部ソングファイルを保存するフラッシュメモリーは、別領域です。ユーザーソングを外部ソングファイル用のフラッシュメモリーに保存したり、外部ソングファイルをユーザーソング用のフラッシュメモリーに保存することはできません。

ソングの譜面を表示させてみよう スコア SCORE

この楽器には、譜面を表示する機能もあります。

本体のソング001～030で、譜面が表示されます。コンピューターやUSBフラッシュメモリーから楽器へ転送したソングでも譜面が表示されます。

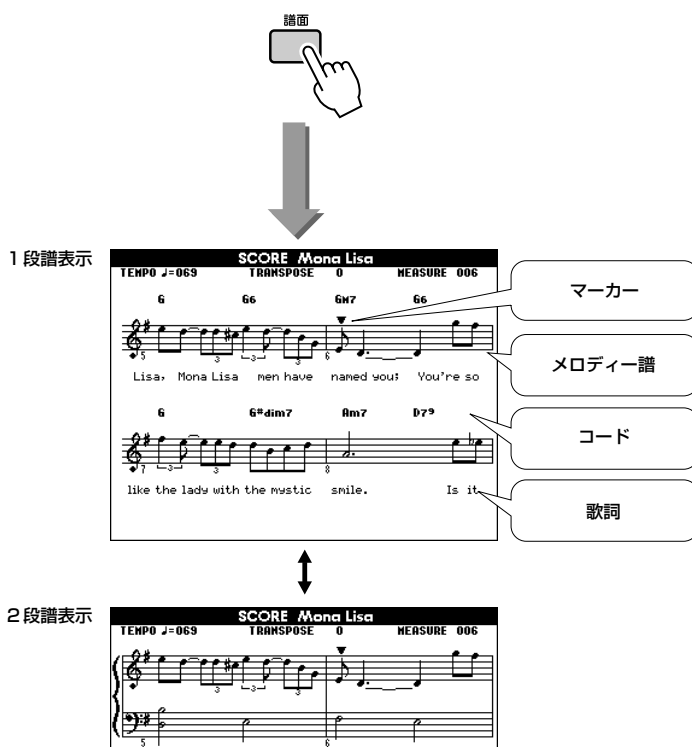
また自分の演奏を録音したユーザーソング(031～035)は、そのままでは譜面表示されませんが、スタンダードMIDIファイル形式に変換してUSBフラッシュメモリーに保存すると譜面表示ができるようになります。詳しくは94ページ「ユーザーソングをSMF変換して保存」をご参照ください。

1 好きなソングを選びます

29ページの手順1から手順2までを行ないます。

2 [譜面] (SCORE) ボタンを押すと譜面が1段表示されます

譜面表示には1段譜表示と2段譜表示の2タイプがあり、[譜面] (SCORE) ボタンを押すたびに表示が切り替わります。



NOTE

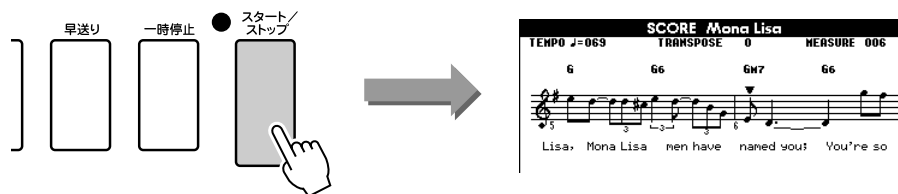
- ・ソングデータにコード情報、歌詞情報が含まれて1段譜表示させている場合は、コード、歌詞も表示します。
- ・歌詞が多い場合は、1小節につき、2段の歌詞が表示されます。
- ・歌詞表示が多い場合は、一部省略されることがあります。
- ・細かい休符などで見づらい場合は、クオンタイズ(89ページ)すると見やすくなります。

NOTE

- ・2段譜表示させた場合は、歌詞は表示できません。

3 [スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押します

ソングがスタートします。ソングの進行に合わせて譜面上部をマーカーが移動します。



4 MAIN画面に戻りたいときは、[画面 戻る] (EXIT) ボタンを押します

歌詞を表示させてみよう

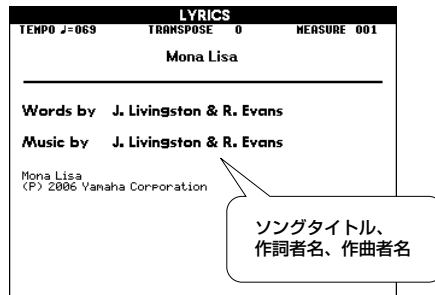
ソングに歌詞情報が含まれている場合、歌詞を表示させることができます。
歌詞情報が含まれていなければ、**[歌詞](LYRICS)**ボタンを押しても歌詞は表示されません。

1 ソングを選びます

29ページの手順1から手順2までを行いません。
ソングは001～003の中から選んでみましょう。

2 [歌詞](LYRICS)ボタンを押します

選んだソングのタイトル、作詞者名、作曲者名などが表示されます。



NOTE

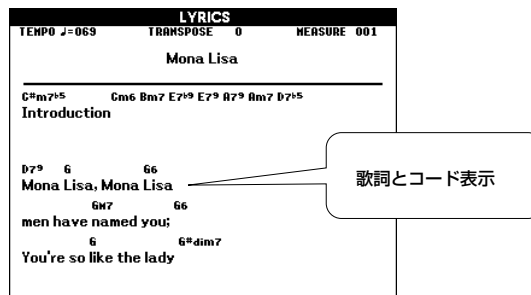
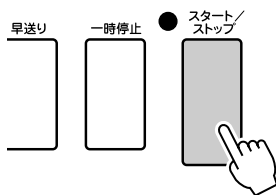
・インターネットからダウンロード(102ページ)したソングファイルや市販のソングファイルでも、XFフォーマット(6ページ)のような『歌詞情報を含んだスタンダードMIDIファイル』であれば、歌詞表示ができます。ただし一部のソングファイルでは、歌詞表示ができないものもあります。

NOTE

・歌詞が文字化けする場合は、表示言語を切り替えてください。(14ページ)

3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します

ソングが再生し、画面に歌詞とコードが表示されます。
ソングの進行に合わせて歌詞表示が反転します。



■歌詞表示できる内蔵ソング

ソング番号	ソング名
016	Mona Lisa (Jay Livingston and Ray Evans)
020	Against all odds (Collins 0007403)
030	Can't Help Falling In Love (George David Weiss, Hugo Peretti and Luigi Creatore)

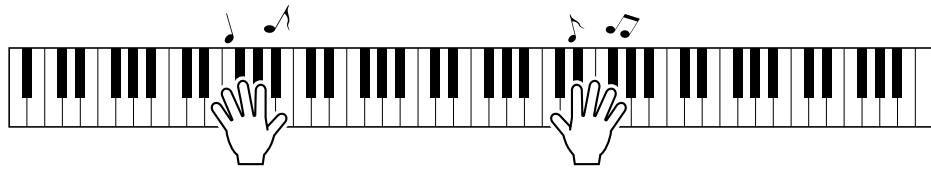


ピアニスト気分を満喫しよう!

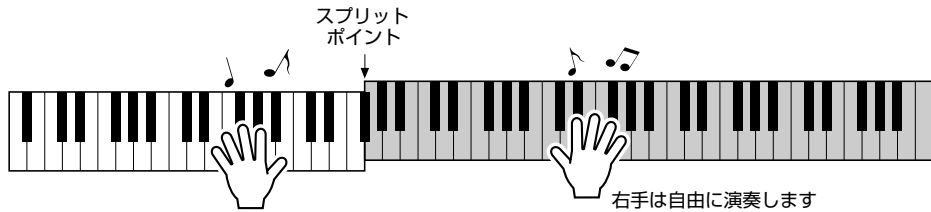
この楽器にはパフォーマンスアシスタントという機能が内蔵されています。ソングを鳴らしながらこの機能を使えば、どんな風に弾いても外れた音が出ません。でたらめに弾いても、きれいな和音やフレーズのような音が鳴ります。同じ鍵盤を指一本でポンポン…と連続して鳴らすだけで、メロディーを弾くこともできます。ピアノが弾けなくても、譜面が読めなくても大丈夫。さあ、やってみましょう!

パフォーマンスアシスタント機能には4つのタイプがありますので、好きなタイプが選べます。

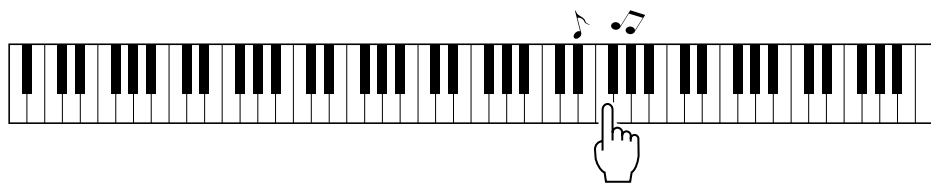
- コード**.....どんな風に弾いても調和のとれた音が鳴ります。左手も右手も、一番自由度の高い演奏ができます。



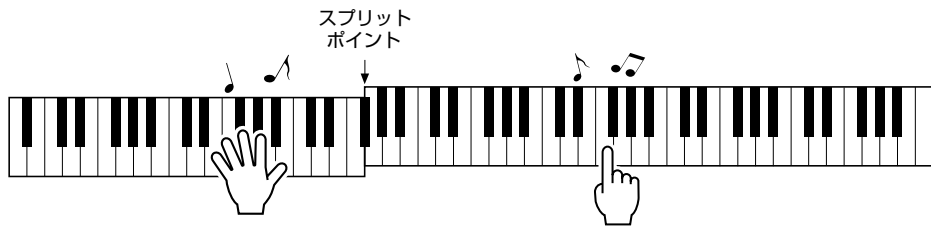
- コード/フリー**右手で簡単なメロディーは弾けるけど、左手の演奏はちょっと苦手。そんな方にぴったりのタイプです。鍵盤の左側だけにコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。



- メロディー**選んだソングのメロディーを指一本で弾くことができますので、鍵盤楽器に触れたことがない方にもぴったりです。



- コード/メロディー** ...鍵盤の右側では、選んだソングのメロディーが指一本で弾けます。鍵盤の左側ではコードタイプを効かせて、左手の演奏をサポートします。

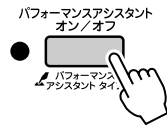


パフォーマンスアシスタント機能を使って弾くコツは、44ページにあります。

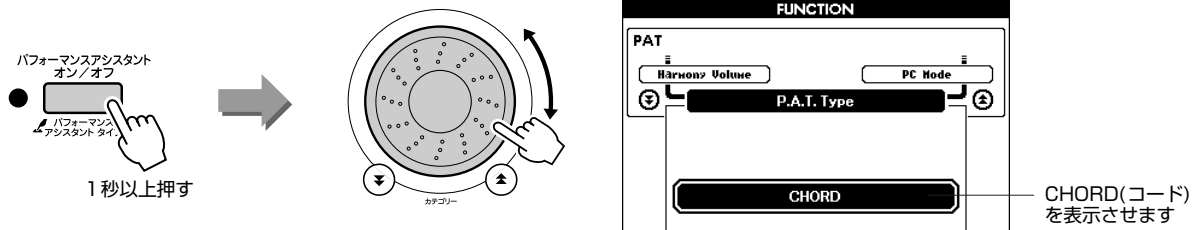
コード(CHORD) — 両手で華やかに弾いてみよう

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



2 タイプにコードを選びます



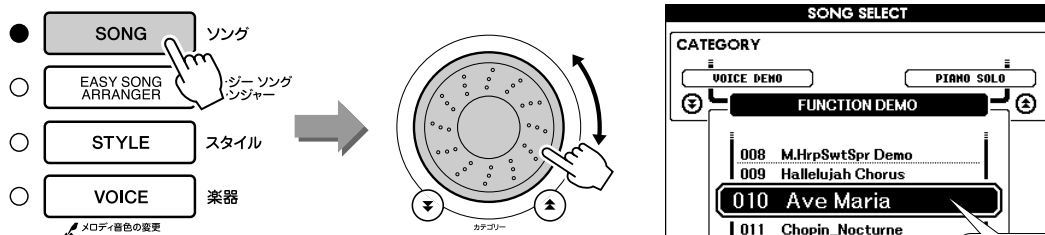
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD(コード)を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] (SONG) ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。ここでは「010 アベ・マリア(Ave Maria)」を選んでみましょう。コードタイプでは、この曲だけ機能紹介が画面で見られます！

NOTE

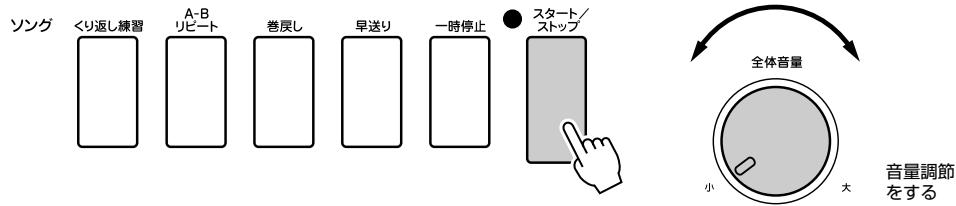
・ソングを選んで鳴らそう。(29ページ)



●ソングとは…？

通常は「歌」を指しますが、この楽器では曲データのことです。パフォーマンスアシスタント機能はソングに含まれたコード情報やメロディー情報を使うため、必ずソングと組み合わせて使います。(29ページ)

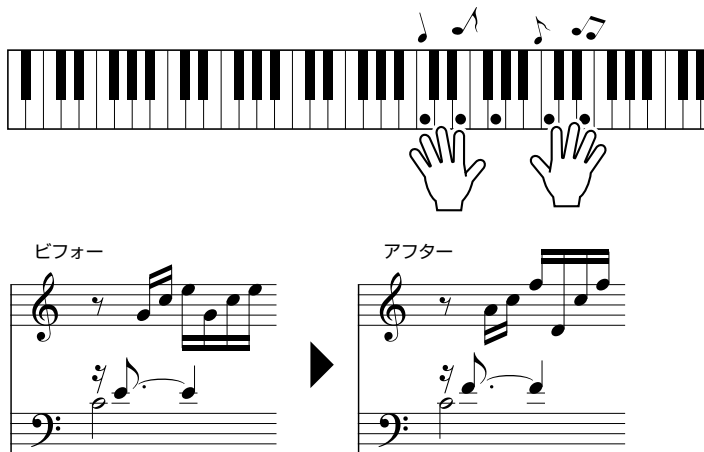
4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します



ソングの再生が始まります。

基本のパターンがくり返されますので、4小節分聞いて、メロディーラインのイメージをしっかり掴みます。次の小節からは、あなたが演奏してください！ 弾く鍵盤は画面に表示されます。

5 鍵盤を弾いてみましょう



曲に合わせて、両手で左側の楽譜を弾いてみましょう。弾く鍵盤はずっと同じ「ドミソドミソドミ」でかまいません。すると…？ 弾く鍵盤は同じなのに、曲がすすむにつれて、どんどん音が変わっていきます。これがパフォーマンスアシスタント機能の『コードタイプ』です。

曲の途中で[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングはストップします。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

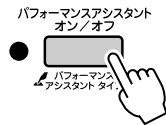
NOTE

・アベ・マリアの楽譜は120ページにあります。

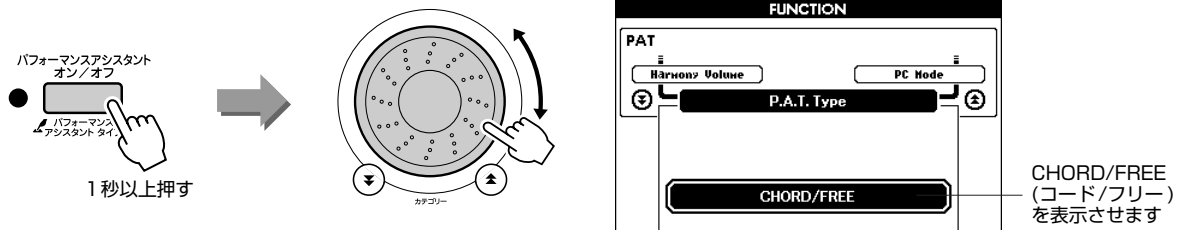
コード/フリー (CHORD/FREE) — 左手だけコードタイプを効かせる

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



2 タイプにコード/フリーを選びます



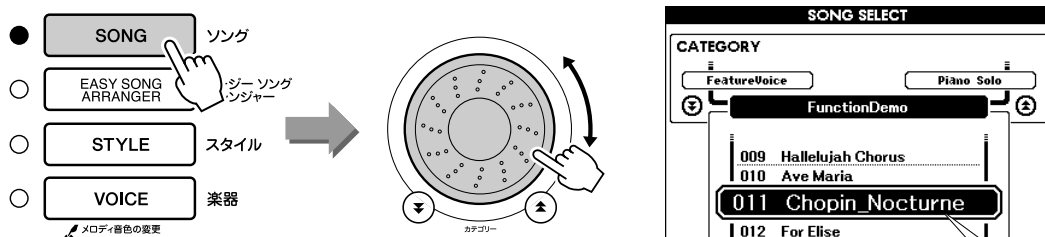
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD/FREE(コード/フリー)を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] (SONG) ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。ここでは「011 夜想曲第2番 (Chopin_Nocturne)」を選んでみましょう。コード/フリータイプでは、この曲だけ機能紹介が画面で見られます！

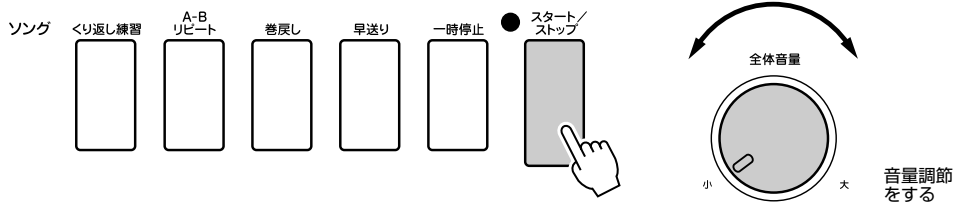
NOTE

・ソングを選んで鳴らそう。(29ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

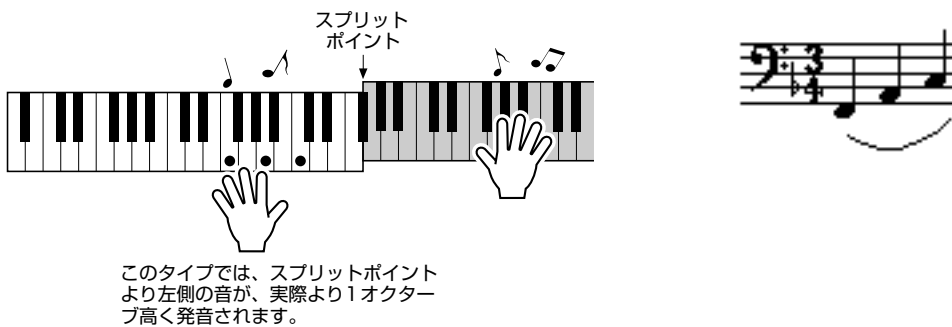
4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します



ソングの再生が始まります。
4小節分聞いて、次の小節からは、あなたが演奏してください！ 左手で弾く鍵盤は画面に表示されます。

5 鍵盤を弾いてみましょう

スプリットポイントを境に、右手は右側、左手は左側の鍵盤で演奏します。



右手は夜想曲 第2番のメロディーを弾きます。左手は画面に表示された譜面どおり、つねに「ファ、ラ、ド」の分散和音を弾きます。すると…？ 同じ鍵盤を弾いているのに、左手の分散和音がどんどん変わっていきますね！
これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード/フリー』タイプです。

NOTE

・夜想曲 第2番の楽譜は122ページにあります。

右手の譜面が見たいときは、[譜面](SCORE)ボタンを押すと画面に表示されます。
曲の途中で[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングはストップします。

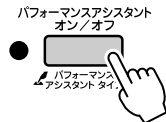
6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

メロディー (MELODY) — 指一本でメロディーを弾こう

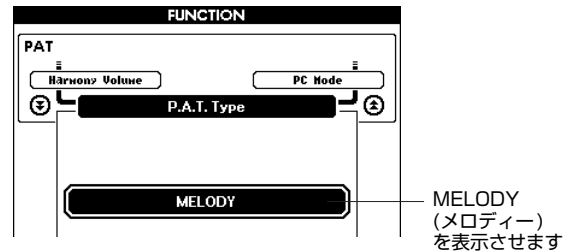
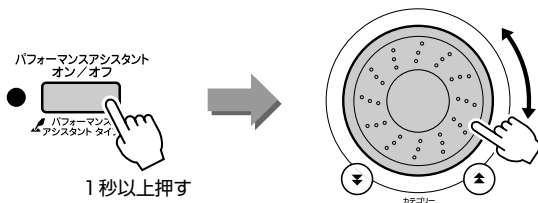
メロディーを上手に弾くコツは、44ページにあります。

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



2 タイプにメロディーを選びます



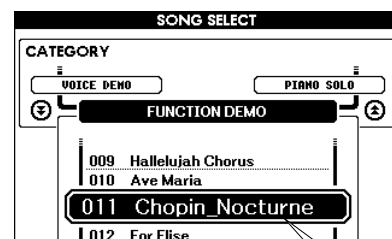
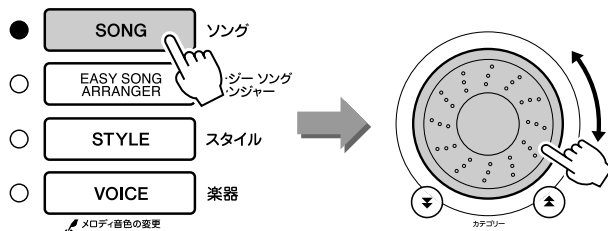
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを1秒以上押すと、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してMELODY(メロディー)を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] (SONG) ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

NOTE

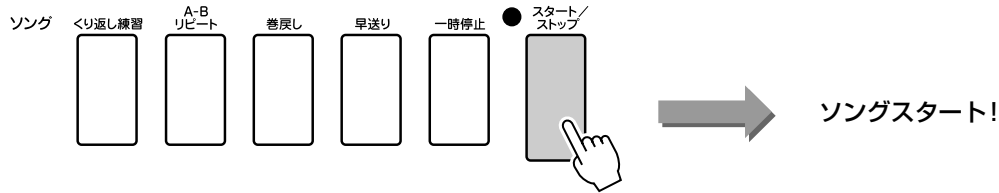
・ソングを選んで鳴らそう。
(29ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します

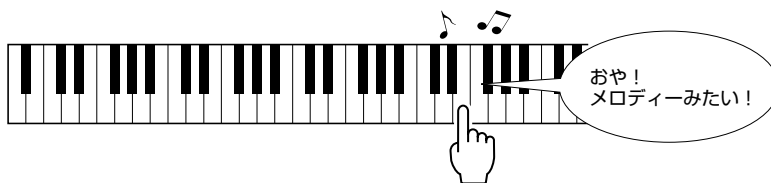
メロディータイプを選んでいるので、ソングのメロディーは鳴りません。
手順5でご自分でメロディーを弾いて楽しんでいただけます。



5 鍵盤を弾いてみましょう

まずはソングのリズムを感じてください。それから右手の指一本で、ソングのリズムにあわせながら、ポンポンポン…と鍵盤を鳴らしてみてください。どの鍵盤を弾いてもかまいません。

右手の譜面が見たいときは、[譜面] (SCORE) ボタンを押すと画面に表示されます。



いかがですか？ メロディーを思わせる旋律が鳴りましたね。
これがパフォーマンスアシスタント機能の『メロディー』タイプです。

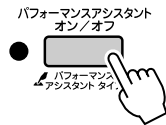
曲の途中で[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと、ソングはストップします。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

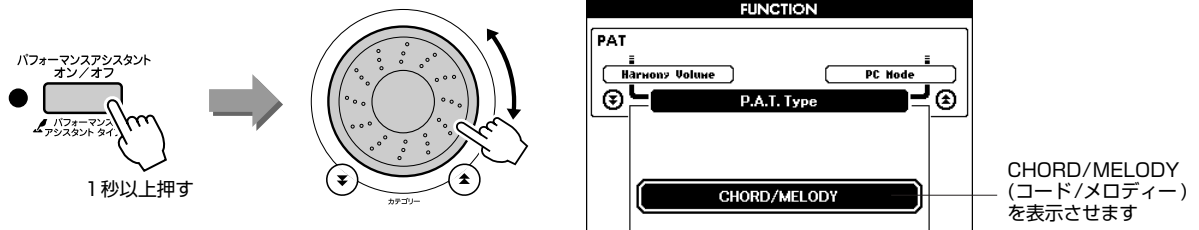
コード/メロディー (CHORD/MELODY) — 左手はコードタイプ、右手はメロディー

1 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを押します

パフォーマンスアシスタント機能がオンになると、ボタン横のLEDが点灯します。



2 タイプにコード/メロディーを選びます



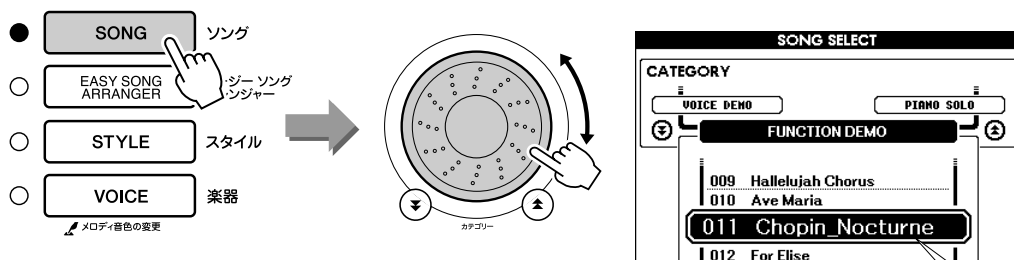
[パフォーマンスアシスタント オン/オフ] (P.A.T. ON/OFF) ボタンを1秒以上押し、タイプを選ぶ画面が表示されますので、ダイヤルを回してCHORD/MELODY(コード/メロディー)を選びます。

3 ソングを選びましょう

[ソング] (SONG) ボタンを押すと、画面にソングリストが表示されますので、ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

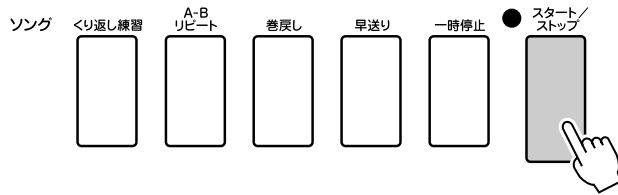
NOTE

・ソングを選んで鳴らそう。(29ページ)



ここに表示されたソングを鳴らすことができます

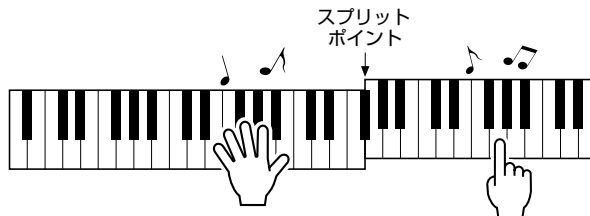
4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します



ソングの再生が始まります。
4小節聞いた後、次の小節からは、あなたが演奏してください！

5 鍵盤を弾いてみましょう

スプリットポイントを境に、右手は右側、左手は左側の鍵盤で演奏します。



このタイプでは、スプリットポイントより左側の音が、実際より1オクターブ高く発音されます。

右手はソングのメロディーのリズムどおりに弾きます。スプリットポイントより右側であれば、どの鍵盤を弾いてもかまいません。左手は和音やフレーズを伴奏のように弾きます。

すると…？ 右手はソングのメロディー、左手はきれいな和音やフレーズが鳴りますね！

これがパフォーマンスアシスタント機能の『コード/メロディー』タイプです。

右手の譜面が見たいときは、[譜面](SCORE)ボタンを押すと画面に表示されます。

曲の途中でも[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと、ソングはストップします。

6 [パフォーマンスアシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して、パフォーマンスアシスタント機能を終了します

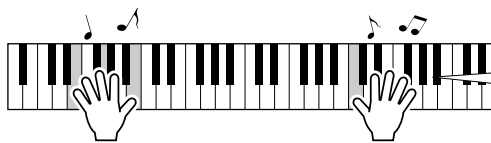
—パフォーマンスアシスタントを使って—

それっぽく弾きこなしたい！

コードタイプを選んだ場合のコツをご紹介します。

コード/フリー、コード/メロディーを選んだ場合は、左側の鍵盤がコードタイプになりますので、ここでのコツは左側の鍵盤に使えます！

まずは、ソングのリズムを感じてください。両手をじゃんけんのパーの形にして、ソングのリズムに合わせて、そのまま交互に鍵盤を押さえて音を鳴らしてください。押さえる鍵盤はどこでもかまいません。



おや！
音がハズれて
ない！

CHORD
Am7

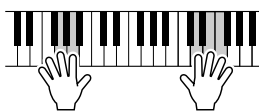
MAIN画面の下部では、ソングの含むコード情報が確認できます。コードの変わり目に合わせて弾くと、演奏がより本格的に聞こえます。

どうでしょう？どこを弾いても外れた音が鳴りませんね。

これが『パフォーマンスアシスタント機能』です！

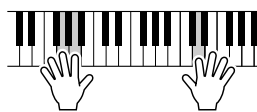
次は、以下の3通りの弾き方を試してみてください。弾き方がちがうと鳴る音も変わります。

●左手と右手を同じタイミングで弾く(1)



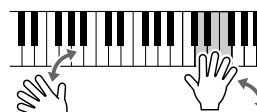
右手は一度に3音
まとめて弾く

●左手と右手を同じタイミングで弾く(2)



右手は「人さし指→中指→薬指」
のように1音ずつ弾く

●左手と右手を交互に弾く



右手は一度に3音
まとめて弾く

慣れてきたら、左手は和音、右手は単音で弾くなど、いろいろな弾き方で楽しみましょう！

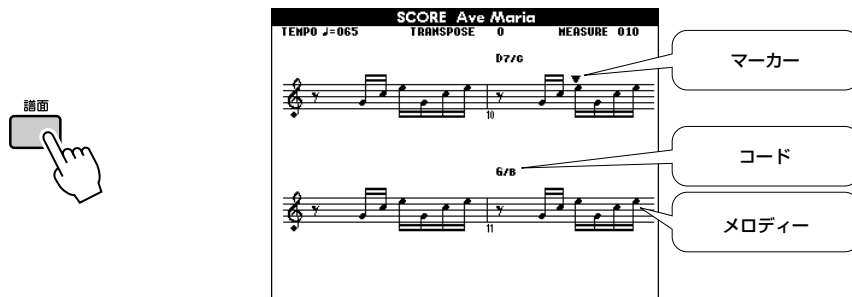
メロディータイプの場合は譜面を活用しよう

正確なリズムでメロディーを弾きたいときは、譜面を表示させましょう。

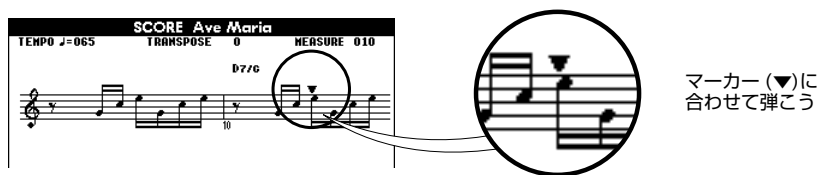
《譜面の出し方》

40ページの手順1～4まで行なったあと、[譜面](SCORE)ボタンを押します。

メロディー譜が表示されます。



ソングの進行に合わせてマーカー (▼)がメロディー譜の上部を移動します。マーカー (▼)が音符の真上にくるたびに鍵盤をおさえると、原曲どおりのリズムでメロディーが弾けます。



●パフォーマンスアシスタント機能を使えるソング

コードタイプを選んだ場合は「コード情報」が含まれたソングでなければパフォーマンスアシスタント機能は使えません。メロディータイプを選んだ場合は、「メロディー情報」が含まれたソングでなければ使えません。必要な情報が含まれているかどうかを見分けるには、使いたいソングを選択したあと、[譜面](SCORE)ボタンを押します。[譜面](SCORE)ボタンを押して、コードが表示されれば、コードタイプが使えます。メロディーが表示されれば、メロディータイプが使えます。

●内蔵曲以外のソングで機能を試したい

内蔵ソング30曲に加えて、インターネットからコンピューターにダウンロードしたソングも、コード情報やメロディー情報を含んでいれば、楽器内へ転送してそれぞれのタイプで使うことができます。楽器への転送方法は102ページをご覧ください。

ソングのテンポを変えたい場合は

パフォーマンスアシスタント機能を使っている場合などに、ソングのテンポが速すぎる(遅すぎる)と感じたら、ソングのテンポを変えてみましょう。[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押します。テンポ画面が表示されるのでダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字の[0]~[9]ボタンでテンポ(♩=11~280)を変更します。

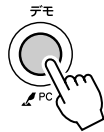


設定前のテンポに戻りたいときは[+]、[-]ボタンを同時に押します。
設定が終わったら、[画面 戻る](EXIT)ボタンを押して、MAIN画面に戻ります。

デモソングで試してみよう DEMO

デモソングでもパフォーマンスアシスタント機能のコードタイプが使えます(それ以外のタイプは使えません)。

1 [デモ](DEMO)ボタンを押します

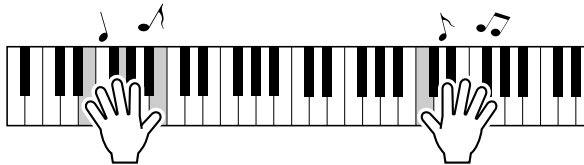


この楽器の機能を紹介するデモ画面が表示され、デモソングが始まります。

この楽器に内蔵された豊かな音色をお聞きいただけます。

2 鍵盤を弾いてみましょう！

デモソングが始まってしばらくすると、以下の画面が表示されます。パフォーマンスアシスタント機能がオンになった合図なので、演奏を始めましょう。



しばらくすると、画面に表示が出て、パフォーマンスアシスタント機能が自動的にオンになります。

デモソングは再生が終わると、また最初からスタートします。

デモソングを終了する場合は、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。



曲を選んでレッスンしてみよう

Yamaha Education Suite

好きなソングを選んで、右手、左手、両手別にレッスンができます。

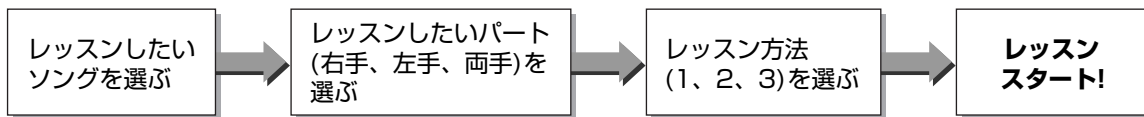
レッスン方法は3段階です。

コンピューターからフラッシュメモリーに転送したSMFフォーマット0のソングデータもレッスンに使えます(102ページ参照)。レッスン中は、ゆっくり弾いても、弾く音を間違えても大丈夫。弾く人のテンポに合わせてソングがペー
スダウンしてくれるので、自分のペースでゆったり練習できます。

さあ、やってみましょう!

レッスン手順は次のとおり!

ピアノソロ、ピアノアンサンブルカテゴリーの曲(012~019)がおすすめです!



レッスン方法

- レッスン1.....正しい鍵盤を押さえる
- レッスン2.....タイミングを合わせて正しい音を弾く
- レッスン3.....仕上げのレッスン

レッスン1：ウェイティング

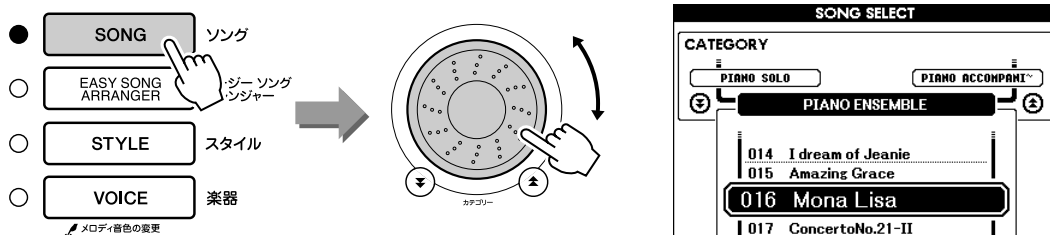
正しい鍵盤を押さえるレッスンです。

画面には、押さえる鍵盤位置と音符が表示されます。

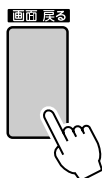
伴奏は、正しい鍵盤が押さえられるまで、進まず待ってしてくれます。

1 レッスンしたいソングを選びます

[ソング](SONG) ボタンを押すと、ソングリストが表示されますので、ダイヤルを回してレッスンしたいソングを表示させます。ここでは「016 Mona Lisa (モナリザ)」を選んでみましょう。

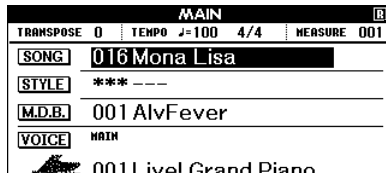
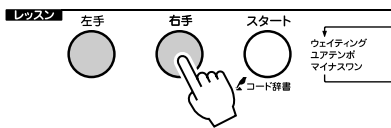


2 [画面 戻る](EXIT) ボタンを押して、MAIN画面に戻ります



3 レッスンしたいパート(右手、左手、両手)を選びます

右手のレッスンをしたいときは[右手](R)ボタン、左手のレッスンをしたいときは[左手](L)ボタンを押します。両手のレッスンをしたいときは[右手](R)ボタンと[左手](L)ボタンを同時に押します。画面右上には選んだパートが表示されます。



右手レッスンをしたいときはR、左手レッスンをしたいときはL、両手レッスンをしたいときはLRを表示させます。

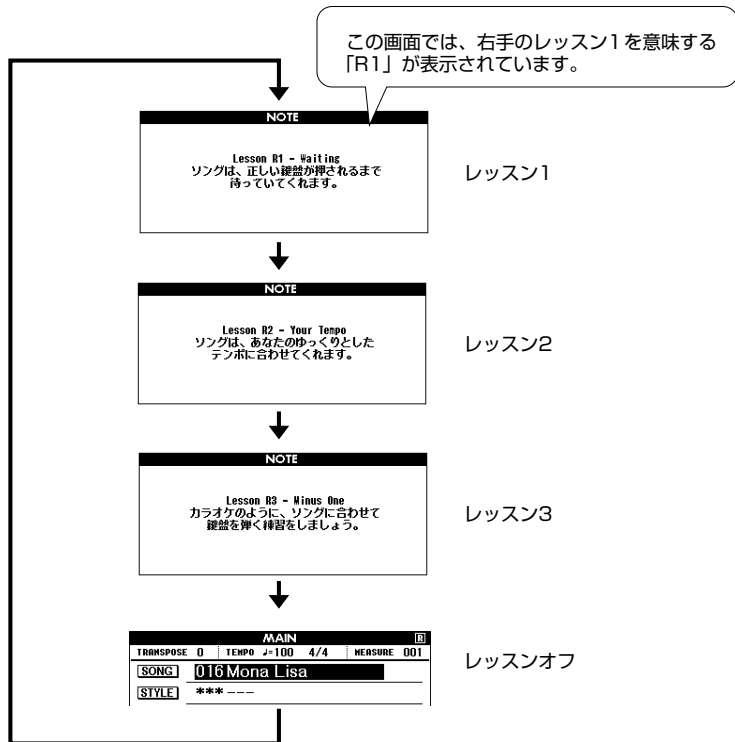
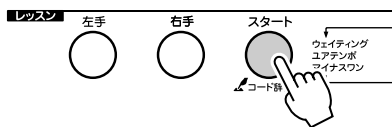
4 レッスン1を始めましょう

レッスン[スタート] (START) ボタンを何度か押して、レッスン1を選びます。

レッスン[スタート] (START) ボタンを押すたびにレッスンモードは「レッスン1」→「レッスン2」→「レッスン3」→「オフ」→「レッスン1」…の順番で切り替わり、選んだレッスンの説明が画面に表示されます。

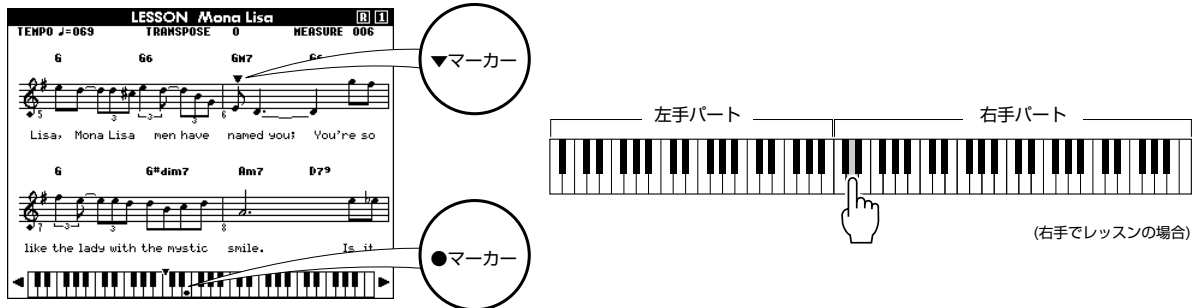
NOTE

- ・レッスンの説明画面表示が終わったあと、まだ譜面表示の準備ができていない場合は、準備中のメッセージが出ます。



レッスン1を選ぶとソングが自動的にスタートします。

画面上の譜面を見ながら正しい音を弾いてください。弾く音は、画面の鍵盤上にマーカー(●)で示されます。正しい鍵盤が押されると、次に押さえる鍵盤位置にマーカーが移動します。伴奏は、正しい鍵盤を押さえるまで待ってくれます。譜面のマーカー(▼)はソングの進行の目安です。



●画面の鍵盤を左右に動かす

[+], [-]ボタンを押すと、隠れていた鍵盤(■)部分が表示されます。



画面に表示されている鍵盤は61鍵です。DGX-620は88鍵あるので、ソングによっては非常に高い音、低い音が画面の鍵盤に表示されないことがあります。その場合、画面の鍵盤の左右に領域オーバー表示が出るので、[+]、[-]ボタンを押して、鍵盤を左右に動かしてください。隠れていた鍵盤部分とマーカー(●)位置が表示されます。また、実際の鍵盤領域から外れた音には、レッスン機能は使えません。

5 レッスンが終わるには

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

レッスン1ができるようになったら、次はレッスン2に進みましょう！

■評価をみてみましょう.....



ソングを最後まで再生してレッスンを終了すると、その演奏が4段階(OK, Good, Very Good, Excellent)で評価され、画面に表示されます。Excellent! が最もよい評価です。

評価の表示後、ソングが最初から自動的にスタートし、再びレッスンが始まります。

NOTE

・評価はオフにすることもできます。→FUNCTION画面のGrade項目。(89ページ)

レッスン2：ユアテンポ

正しい鍵盤を正しいタイミングで弾くレッスンです。

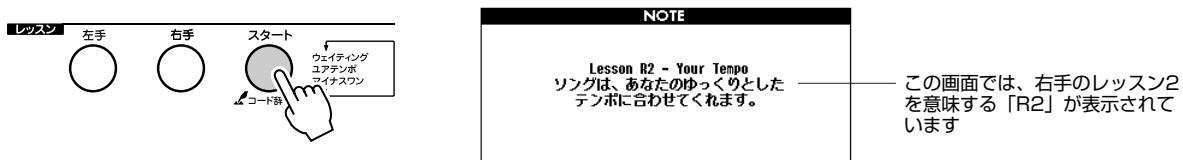
弾く人のペースに合わせてソングのペースが変化します。

音を弾き間違えたときはソングのテンポがゆっくりに。自分のペースで練習したい方におすすめです。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(47ページの手順1～3)

2 レッスン2を始めましょう

レッスン[スタート] (START) ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。



レッスン2を選ぶとソングが自動的にスタートします。

▼マーカーが画面に表示され、ソングに合わせて移動するので、それに合わせて弾いてみましょう。音を弾き間違えたりすると、ソングのテンポがゆっくりになります。正しい音を正しいタイミングで弾くと、徐々に本来のテンポに戻っていきます。

3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

レッスン2ができるようになったら、次はレッスン3に進みましょう！

レッスン3：マイナスワン

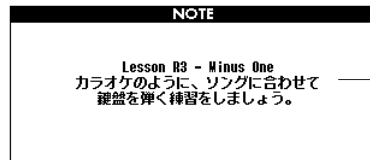
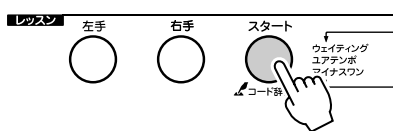
正しい音を正しいタイミングで弾く練習をしましょう。

カラオケのように、あなたの弾くパートだけが鳴らずにソングが進みます。ソングをよく聞いて演奏しましょう。

1 ソングとレッスンパートを選びます⇒(47ページの手順1～3)

2 レッスン3を始めましょう

レッスン[スタート] (START) ボタンを押すたびに、レッスン1→レッスン2→レッスン3→オフ→レッスン1…と切り替わります。

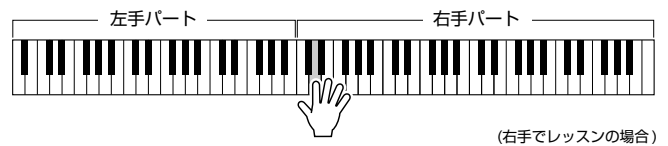
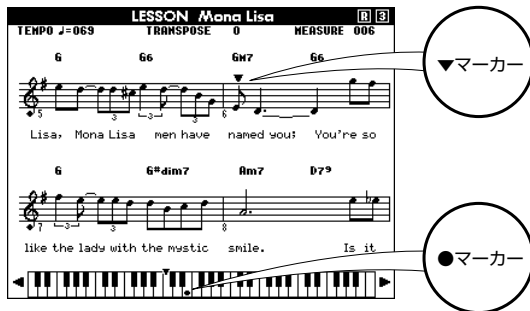


この画面では、右手のレッスン3を意味する「R3」が表示されています

レッスン3を選ぶとソングが自動的にスタートします。

画面に表示される音符を弾きましょう。

画面には弾く音の音符と鍵盤位置がマーカーで表示されます。



(右手でレッスンの場合)

3 レッスンを終わるには

[スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すとレッスン機能が終了し、MAIN画面に戻ります。

くり返し練習しよう

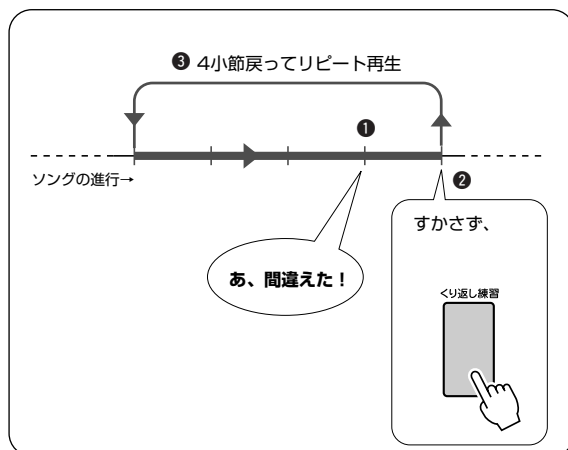
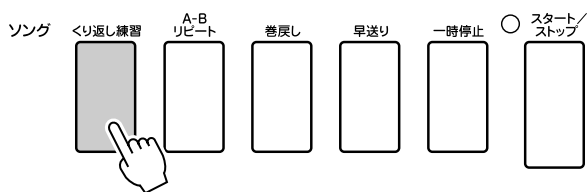
レッスン中に間違ったところを少し手前から弾きなおしたい、苦手なところをくり返して練習したい。こんなときは[くり返し練習](REPEAT & LEARN)ボタンを使いましょう。

レッスン中に[くり返し練習](REPEAT & LEARN)ボタンを押します

ソングが押した時点から4小節前まで戻り、1小節カウントしたあと再生されます。押した時点までくると、また4小節前まで戻ってくり返し再生するので、「あっ、間違えた」というときにポンと押せば、間違えた部分も含んで何度でも練習できます。

NOTE

- ・リピート再生中に[1]~[9]の数字ボタンを押すと、くり返す小節数を変えることができます。

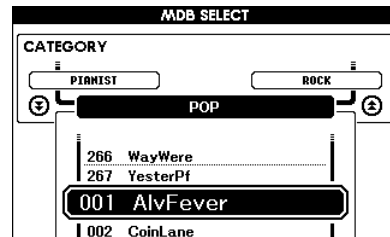




弾きたい曲に合った設定にしようーミュージックデータベース

自分の好きなジャンルの音楽を演奏したいけれども、楽器音色(ボイス)やスタイルなどのパネル設定をどのようにしたらよいかわからない。そんなときは、ミュージックデータベースの中から、あなたの好きな音楽ジャンルを選んでください。ジャンルに合ったパネル設定になります！

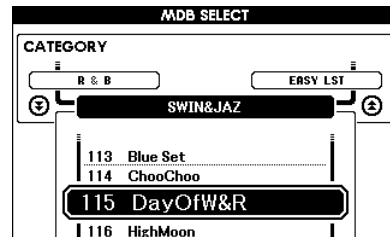
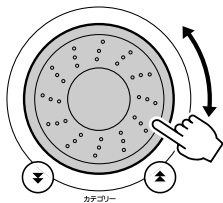
1 [ミュージックデータベース](MUSIC DATABASE)ボタンを押します



画面にミュージックデータベース名が表示されます。

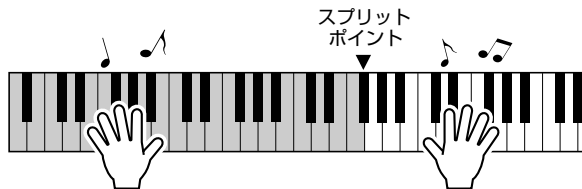
2 弾きたい曲のイメージに合うミュージックデータベースを選びます

131ページのミュージックデータベースリストを参考に選びます。ここでは、ジャズの「115 DayOfW&R」を選んでみましょう。



3 左手でコードを押さえ、右手でメロディーを弾いてみましょう

左手でスプリットポイント(24ページ)より左側の鍵盤を押さえるだけで、ジャズらしいスタイルが自動的に鳴り始めます。コードの押さえ方については26~28ページを参照してください。



このとき[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面に戻ると、どんな楽器音やスタイルが割り当てられているか確認することができます。

4 ストップさせたいときは、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します



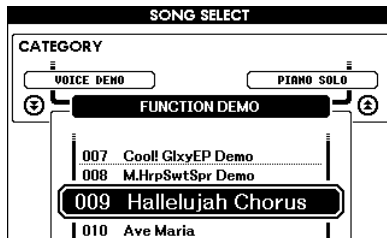
ソングの雰囲気を変えてみよう

この楽器には、好きなスタイル（自動伴奏）でソングを鳴らすことができる「イージーソングアレンジャー」という機能があります。この機能を使えば、本来バラード調のソングをボサノバ調で鳴らしたり、ヒップホップ調で鳴らしたりできます。ソングはメロディーとスタイル（自動伴奏）の組み合わせでできているので、スタイル部分を変えることによって、まったく異なる雰囲気にアレンジできます。また、ソングのメロディーの楽器音や、鍵盤の楽器音を変えることもできるので、ソングのイメージを変えて楽しんでみましょう。

イージーソングアレンジャー機能のデモ曲を聞く

内蔵ソングのハレルヤ・コーラスで、イージーソングアレンジャー機能が体験できますので、聞いてみましょう。

[ソング](SONG) ボタンを押したあとダイヤルを回し、
「009 Hallelujah Chorus (ハレルヤ・コーラス)」を選びます。
[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押すと
ソングがスタートします



「009 Hallelujah Chorus」を再生させると、イージーソングアレンジャー機能の説明が画面に表示されます。ソングが進むにつれて、スタイルだけが切り変わり、ソングのイメージもどんどん変わっていくのがわかります。イージーソングアレンジャー機能は、コードを含む別のソングでも体験できます。

NOTE

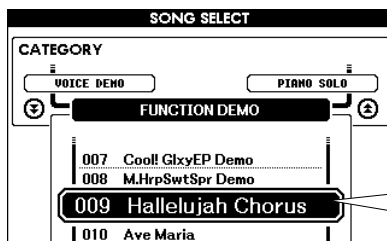
・ハレルヤ・コーラスの楽譜は118ページにあります。

イージーソングアレンジャー機能を使う

イージーソングアレンジャー機能は、コード情報が含まれたソングでご利用いただけます。

1 [イージーソングアレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタンを押します

EASY SONG ARRANGER MAIN画面のSONG(ソング)欄が反転表示されます。反転表示された欄は、ダイヤルを使って別のソングを選べる状態にあります。



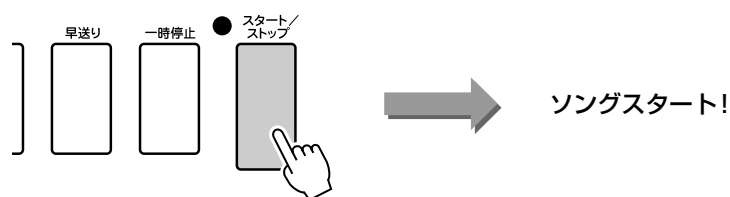
SONG欄には現在選ばれているソング番号とソング名が表示されています

2 ソングを選びます

ダイヤルを回して好きなソングを選びます。

3 ソングを聞いてみましょう

[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すとソングが始まります。

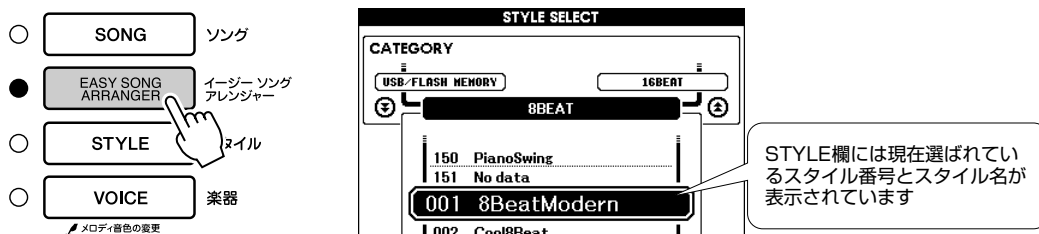


NOTE

・ソング番号022～024の曲は、イージーソングアレンジャーを使っているとき、メロディーが入っているトラックが自動的にミュート(消音)されるため、メロディーが鳴りません。メロディーを鳴らすためには、ソングメモリーの[3]～[5]ボタンを押してください。

4 [イージー ソング アレンジャー](EASY SONG ARRANGER)ボタンを押します

EASY SONG ARRANGER MAIN画面のSTYLE(スタイル)欄が反転表示されます。反転表示された欄は、**ダイヤル**を使って別のスタイルを選べる状態にあります。



5 スタイルを選びます

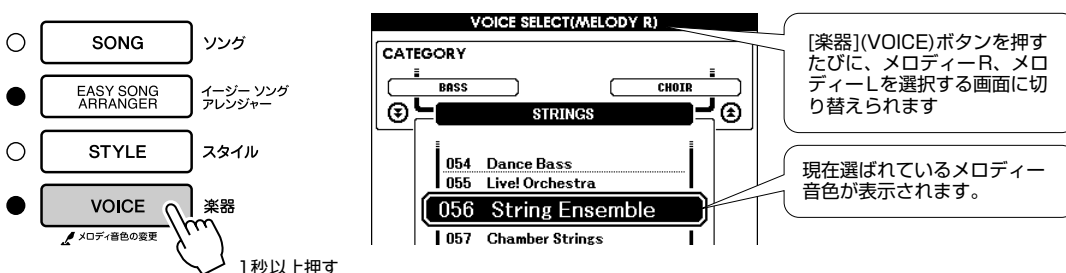
ダイヤルを回してどんどんスタイルを変えてみてください。ソングのスタイルだけが徐々に切り替わっていくのがわかります。好きなスタイルを選んだら、ソングを鳴らしたまま次の手順に進んでください(手順の途中でソングが終わってしまった場合は、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと再びソングが始まります)。

NOTE

・イージーソングアレンジャーでのコード指定にはソングデータが用いられるので、自動伴奏鍵域を弾いてもコードは指定できません。[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF)ボタンも機能しません。
・ソングとスタイル(自動伴奏)の拍子が異なる場合は、ソングの拍子で再生されます。

6 楽器音を変えたいメロディーパートを選びます

[楽器](VOICE)ボタンを1秒以上押すと、ソングのメロディー RまたはメロディーLに選べる楽器リストが表示されます。[楽器](VOICE)ボタンを押すたびに、メロディーRとメロディーLの画面が切り替わります。



7 ボイスを選びます

ダイヤルを回してみましょう。同じソングの、メロディーの楽器音だけが徐々に切り替わるのがわかります(手順の途中でソングが終わってしまった場合は、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押すと再びソングが始まります)。

NOTE

・MELODY R (メロディーR)とMELODY L(メロディーL)のちがいは?
ソングは「メロディー」と自動伴奏の組み合わせでできています。通常、メロディーという右手で弾くパートと思われるかもしれませんが、この楽器でいう「メロディー」は両手パートあり、右手パートと左手パートに分かれています。メロディーRは右手で弾くメロディーパート、メロディーLは左手で弾くメロディーパートのことです。



自分の演奏を録音しよう

自分の演奏を録音して、ユーザーソングとして031～035のソング番号に、5曲まで保存することができます。保存した曲は再生できます。自分で弾いた演奏をいったんユーザーソングに記憶させてから、スタンダードMIDIファイルに変換してUSBフラッシュメモリーに保存(94ページ)すると、譜面表示もできます。思いついて弾いた素敵なメロディーも、この手順で保存しておけばいつでも譜面が確認できるので安心です。

録音できるデータ

メロディー演奏5トラックとスタイル(コード演奏)1トラックの、合計6トラックに録音できます。

録音はトラックごとに行ないます。

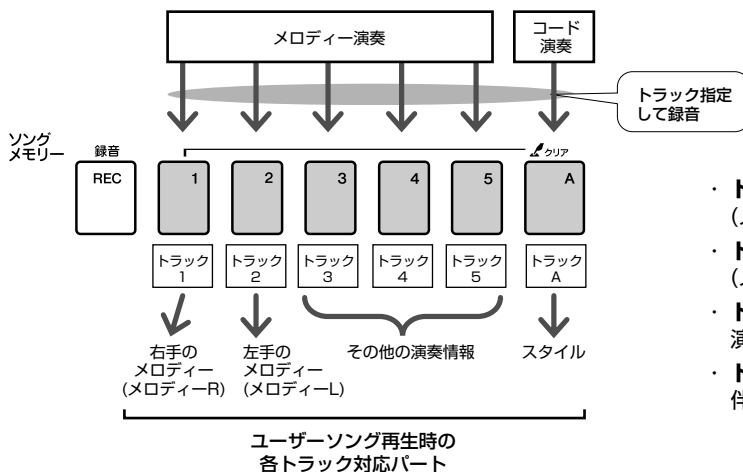
- メロディートラック[1]～[5]メロディー演奏を録音します。
- スタイルトラック[A]スタイルを使った演奏を録音します。

NOTE

- ・録音容量：メロディートラックだけに録音した場合、約10,000の音符数が録音できます。スタイルトラックだけに録音した場合、約5,500のコード数が録音できます。
- ・ユーザーソングのままでは譜面表示はできません。スタンダードMIDIファイルに変換してUSBフラッシュメモリーに保存(94ページ)すると譜面表示できます。

トラックの構成

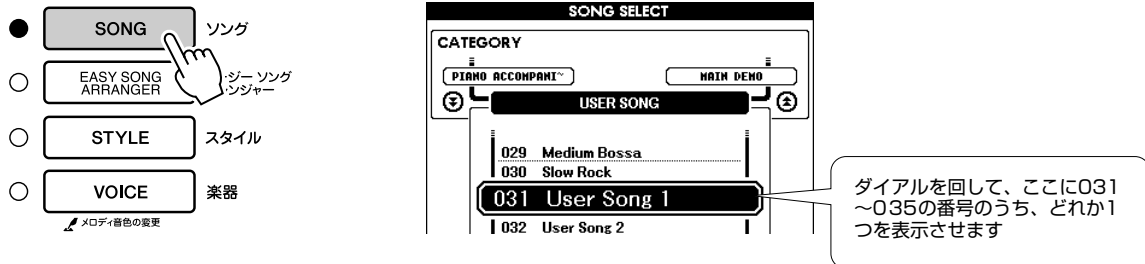
自分の演奏を録音するには、ソングメモリーの[1]～[5]、[A]ボタンを押して、演奏を入れるトラックを指定します。トラックとは、音の情報を入れる場所です。ユーザーソングは以下の6つのトラックから構成されており、どのトラックに録音したかによって、再生されるパートが決められています。



- ・ **トラック[1]**に入れた演奏は、右手メロディー(メロディーR)として再生されます。
- ・ **トラック[2]**に入れた演奏は、左手メロディー(メロディーL)として再生されます。
- ・ **トラック[3]～[5]**に入れた演奏は、その他の演奏情報として再生されます。
- ・ **トラック[A]**に入れた演奏は、スタイル(自動伴奏)として再生されます。

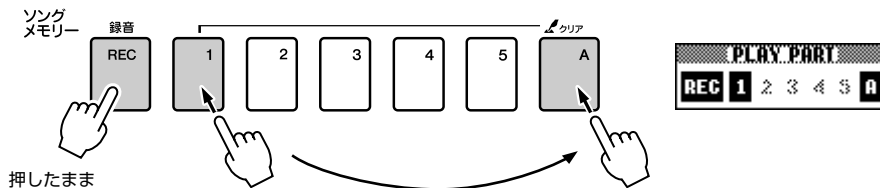
録音の手順

1 MAIN画面で[ソング](SONG)ボタンを押し、ダイヤルを回して録音を入れたいユーザーソング番号(031~035)をSONG欄に表示させます

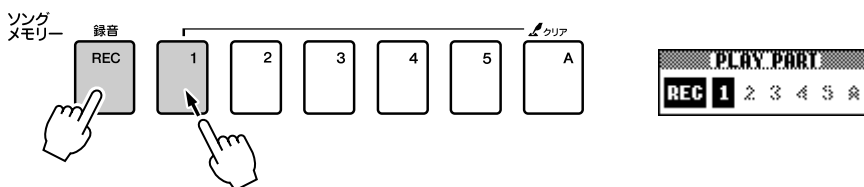


2 画面のトラック表示を確認し、録音するトラックを選びます

◆メロディトラック1つと伴奏トラックを同時に録音する場合
 [録音](REC)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]~[5]のどれかを押します。
 続けて[録音](REC)ボタンを押したまま、[A]ボタンを押します。
 選ばれたトラックが表示されます。



◆メロディトラックを録音する場合
 [録音](REC)ボタンを押しながら、録音したいトラックボタン[1]~[5]を押します。
 選ばれたトラックが反転されます。



・すでに録音されているトラックへ録音すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。

NOTE

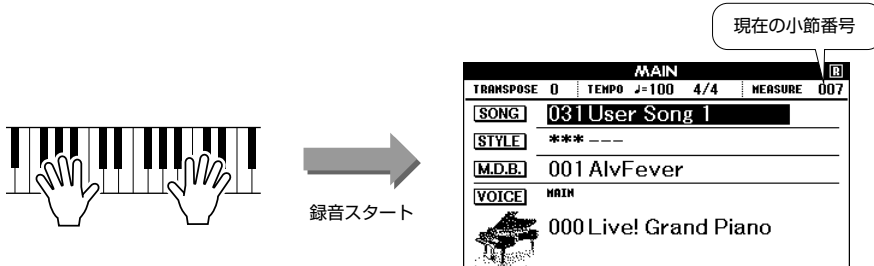
・録音にスタイルトラック[A]を選ぶと、自動的にスタイルはオンになります。
 ・録音スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

NOTE

・スタイルがオンで、スタイルトラック[A]がまだ録音されていない場合は、メロディトラックを選ぶと、スタイルトラックとして選ばれます。メロディーだけを録音したい場合は、スタイルトラック[A]を消灯させます。
 ・選択したトラックへの録音をキャンセルする場合は、そのトラックボタンをもう一度押します。スタート後に、スタイルオン/オフの切り替えはできません。

3 鍵盤を弾くと録音がスタートします

また、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押しても録音がスタートします。
録音中は、画面に現在の小節番号が表示されます。



NOTE
・録音中にメモリー一杯になった場合は、メッセージを表示し録音が終了します。ソングクリアまたはトラッククリア(59ページ)により空きメモリーを増やしたあとで、録音をやり直してください。

4 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンまたは[録音](REC)ボタンを押して録音を終了します



スタイルトラック録音中に、[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.)ボタンを押すと、エンディングにふさわしいフレーズを演奏して録音が終了します。録音を終了すると、画面の小節番号は「001」に戻り、録音したトラックの表示は四角く囲まれます。

■他のトラックを録音する場合
手順2～4をくり返し、他のトラックを録音しましょう。
ソングメモリー [1]～[5]、[A]ボタンを押すことにより、録音済みのトラックを再生しながら(トラック番号点灯)、他のトラックを録音することもできます。また、録音済みのトラックをミュート(消音)して(トラック表示は消灯)、他のトラックを録音することもできます。

■録音をやり直すには
やり直したいトラックを録音トラックとして選びます。
録音をスタートすると、上書き録音(前のデータを消去して、新しいデータを録音)します。

5 録音が終わったら

◆ユーザーソングを再生させる場合
通常のソング再生と同じ手順です。(29ページ)

- 1 [ソング](SONG)ボタンを押します。
- 2 反転表示されたSONG欄に、**ダイヤル**を使って、聞きたいユーザーソング(031～035)の番号とソング名を表示させます。
- 3 [スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押します。

- ◆ユーザーソングをUSBフラッシュメモリーに保存する場合⇒93ページへ
- ◆ユーザーソングをSMF変換してUSBフラッシュメモリーに保存する場合⇒94ページへ

●録音されないデータについて

- ・ スプリット音色は録音されません。
- ・ リバーブタイプ、コーラスタイプ、拍子、スタイル番号、スタイル音量、テンポは曲の先頭で録音されます。曲の途中の変更は録音されません。

ユーザーソングの消去(ソングクリア)

録音済みのユーザーソングを1曲すべて(全トラック)をクリアします。

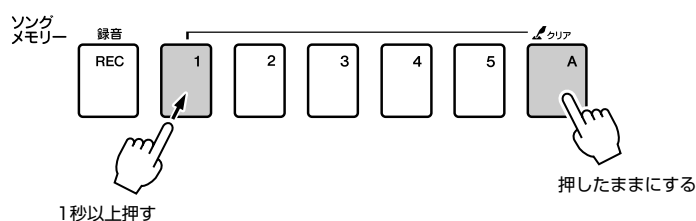
NOTE

- ・ ユーザーソング1曲中の特定のトラックだけを消去したいときは、トラッククリアを行いません。

1 MAIN画面で、消去したいユーザーソング番号(031~035)を選びます

2 ソングメモリー [A] ボタンを押しながら、ソングメモリー [1] ボタンを1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



3 [+] ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-] ボタンを押します。

4 消去するときは、もう一度[+] ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、ソングが消去されます。

NOTE

- ・ ソングクリアを実行するときは[+]ボタン、ソングクリアをキャンセルするときは[-]ボタンを押します。

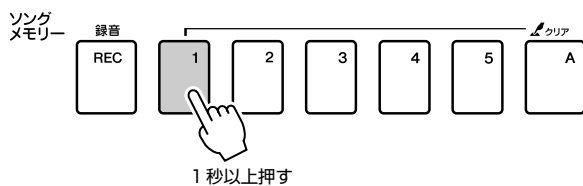
ユーザーソングのトラック消去(トラッククリア)

録音済みのユーザーソングの1つのトラックを選んで、そのトラックのデータだけを消去します。

1 MAIN画面で、消去したいユーザーソング番号(031~035)を選びます

2 消去したいトラック番号のソングメモリーボタン([1]~[5]、[A])を1秒以上押します

クリア確認の画面が表示されます。



3 [+]ボタンを押します

クリア確認の画面が表示されます。

消去をキャンセルするときは、[-]ボタンを押します。

4 消去するときは、もう一度[+]ボタンを押します

クリア実行中の画面が表示され、指定したトラックのデータが消去されます。

NOTE

- ・トラッククリアを実行するときは[+]ボタン、トラッククリアをキャンセルするときは[-]ボタンを押します。



バックアップと初期化

バックアップ

DGX-620の以下のデータは、自動的にバックアップされるため、電源を切ってもデータは消えません。設定を初期化したいときは、下記の「初期化」を行なってください。

●バックアップされる内容

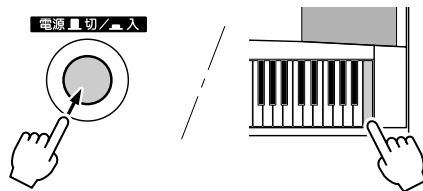
- ・ユーザーソング
- ・スタイルファイル
- ・レジストレーションメモリー
- ・FUNCTION画面内の各設定： チューニング、スプリットポイント、タッチ感度、スタイル音量、ソング音量、メトロノーム音量、採点、デモキャンセル、言語切り替え、パネルサステイン、マスターEQタイプ、コードフィンガリング

初期化

この楽器のフラッシュメモリーにあるソングデータやバックアップデータを消去し、設定を初期設定(工場出荷時の状態)に戻すことを「初期化」と呼びます。初期化は以下の方法で行なってください。

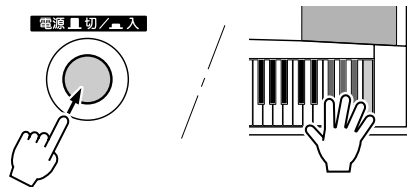
■バックアップクリア

本体のバックアップデータをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)を押しながら[電源 切/入] (STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去され、楽器は初期設定値に戻ります。



■フラッシュクリア

コンピューターから本体フラッシュメモリーに転送したソングデータやスタイルファイルをクリアしたいときは、鍵盤の最高音(白鍵)と一番高い黒鍵3つを同時に押しながら[電源 切/入] (STANDBY/ON)スイッチを押して電源を入れると、上記のデータは消去されます。



・フラッシュクリアすると、購入した有料のソングデータも消去されます。消去したくないデータは、必要に応じてコンピューターに保存しましょう。



基本操作と画面表示

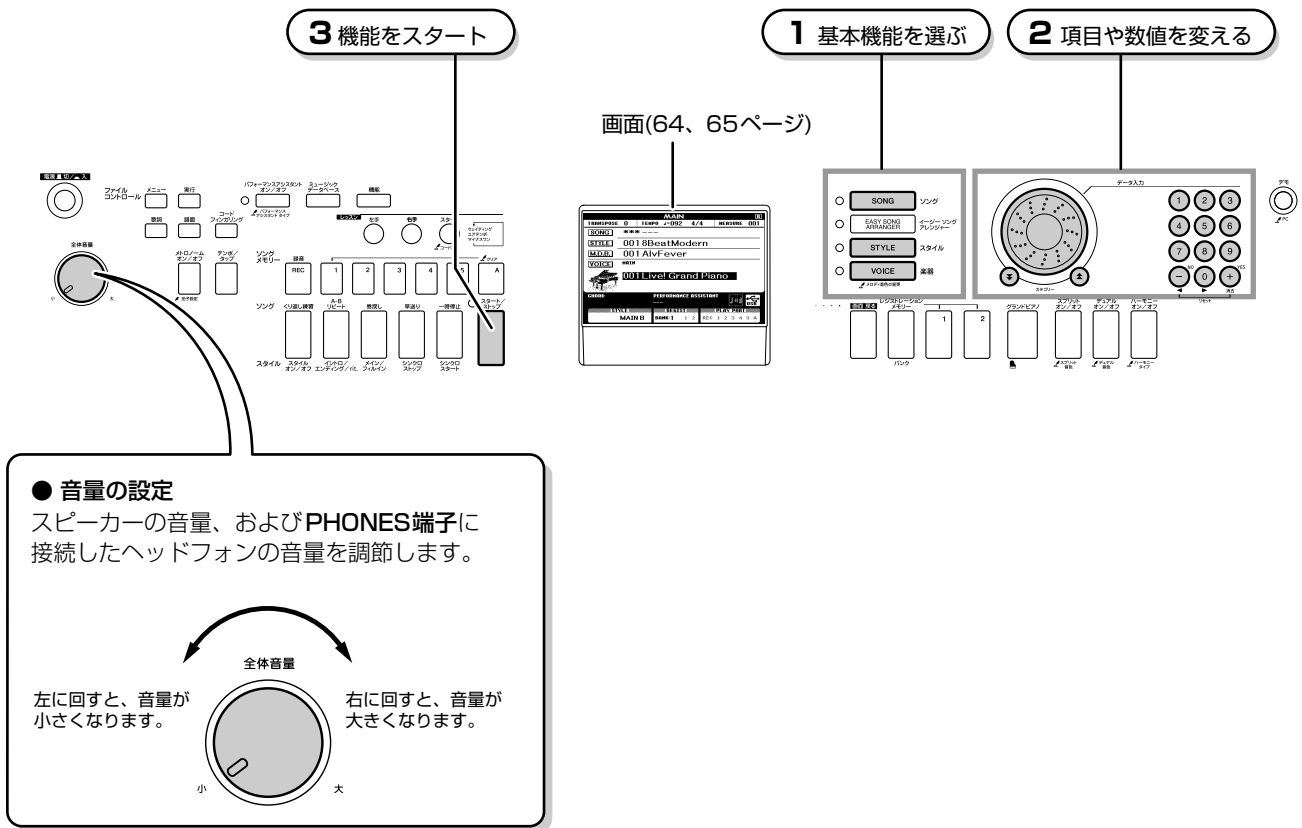
基本操作

DGX-620 では以下の操作が基本になります。

1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

3 機能をスタートする



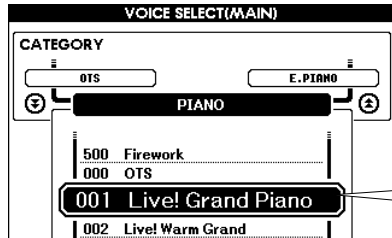
1 ボタンを押して、基本機能を選ぶ

- SONG** ソング —— 聞きたいソングやレッスンしたいソングを選べる状態になります。
- EASY SONG ARRANGER** イージー ソング アレンジャー
- STYLE** スタイル —— スタイル(自動伴奏)を選べる状態になります。
- VOICE** 楽器 —— 鍵盤で弾きたい音を選べる状態になります。

🔊 xロディ音色の変更

2 ダイアルなどを使って項目や数値を変える

基本の機能を選ぶと、画面中の、その機能に関連した欄が反転表示されます。反転表示された欄は、**ダイアル**や数字ボタン[0]～[9]などを使って変えることができます。

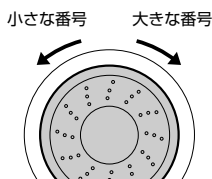


選ばれた欄が反転表示されます。
例：[楽器](VOICE)ボタンを押したとき

■数値の変え方.....

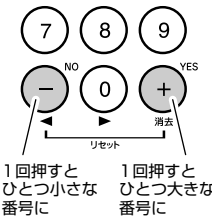
●ダイアル

右(時計回り)に回すとひとつ大きな番号に、左に回すとひとつ小さな番号になります。回し続けると連続して変わります。



●[+]、[-]ボタン

[+]ボタンを1回押すとひとつ大きな番号に、[-]ボタンを1回押すとひとつ小さな番号になります。押し続けると連続して変わります。

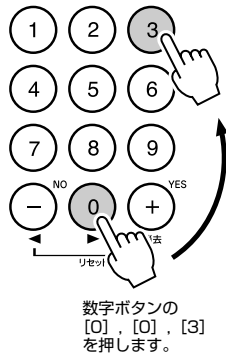


●数字ボタン[0]～[9]

ソングなどの番号や値を直接数値で設定します。100の位、もしくは100の位と10の位が0の場合は、「0」の入力を省略できます。

例)ソング番号003を選ぶ場合、次のどの方法でも入力できます。

- ・[0]→[0]→[3]と押す。
- ・[0]→[3]を押す。
(しばらく待つと「003」と表示されます)
- ・[3]を押す。
(しばらく待つと「003」と表示されます)



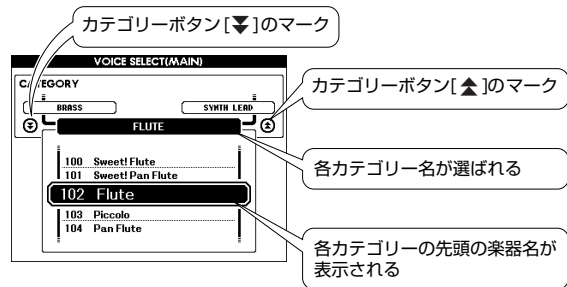
●カテゴリーボタン[▲]、[▼]

ソング、スタイル、ボイスの設定の際、ボタンを1回押すごとに各カテゴリーの先頭の番号が順番に選ばれます。



カテゴリーボタン[▲]、[▼]は、たとえば以下のようなカテゴリー項目が表示された画面で使うと便利です。

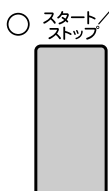
例) VOICE SELECT画面



カテゴリーが表示されている画面では、最初にカテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押してカテゴリーを選択します。そのあとで**ダイアル**や[+]、[-]ボタンを使って具体的な楽器を選べば、狙った範囲から手早く選択することができます。とくに数の多い楽器音を選ぶときは便利です。

この取扱説明書の操作手順では、画面の項目を選んだり、数値の変更をするのもっとも簡単な方法として、**ダイアル**の使用を多くお勧めしています。**ダイアル**で変更できる項目は、ほとんどの場合、[+]、[-]ボタンや数字ボタン[0]～[9]でも変えられます。

3 機能をスタートする



このボタンを[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンと呼びます。**[ソング](SONG)**ボタンや**[スタイル](STYLE)**ボタンを押したあとこのボタンを押すと、ソングやスタイル(リズム)がスタートします。

画面について

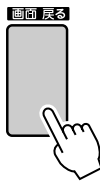
● 画面の呼び方

操作は画面を見ながら行ないます。画面の一番上には、その画面のタイトルが英語で表示されます。たとえば下の画面は一番上に「MAIN」と表示されているので、「MAIN画面」と呼びます。

● MAIN画面



MAIN画面を表示させる

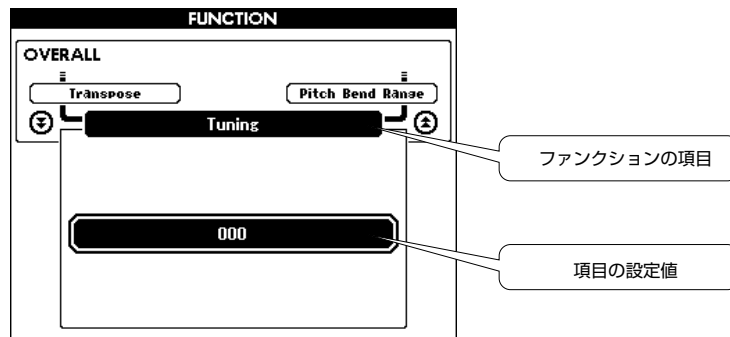


MAIN画面は操作の基本となる画面です。一連の操作をはじめる前や終わった後は、画面の右斜め下にある[EXIT] (画面 戻る) ボタンを押して、MAIN画面を表示させておきます。


● FUNCTION(ファンクション)画面 (87ページ)

FUNCTION画面は、46種類の項目に関する設定を変更する画面です。

[機能] (FUNCTION) ボタンを押すと表示されます。63ページで説明したカテゴリーボタン[▲]、[▼]を押すたびに、46種類の異なった項目に切り替わります。変更したい項目が表示されるまでボタンを何回か押し、そのあとダイヤルや[+]、[-]ボタン、数字ボタン[0]～[9]を使って、設定を変更します。



ボタンを「長く押し」マークについて

 が印刷されているボタンは、1秒以上押したままにすると、そのボタンの機能に関する設定画面にダイレクトに入ることができます。ボタンによっては、上のFUNCTION画面の関連した項目にダイレクトに入れるので、とても便利です。



MAIN画面の表示について

MAIN画面には、ソング、スタイル、楽器音など、基本的な設定状態が表示されます。また、どの機能がオンになっているのかがアイコンなどで表示されますので、操作は画面を見ながら行ってください。

* 画面表示のコントラスト調整は、リアパネルの CONTRAST ツマミで行ないます。

CONTRAST



テンポ
TEMPO J=100 4/4

A-Bリピート表示
くり返しの設定をしている場合に表示されます。

トランスポーズ
TRANSPOSE 0

小節番号
MEASURE 001

コード表示
CHORD Am7

いろいろな機能のオン/オフに関する表示

デュアル
DUAL 056
オンで表示
表示中は、メインボイスにもう1つ別の楽器音を重ねて鳴らせます。

スプリット
SPLIT 047
オンで表示
表示中は、スプリットポイントより左側の鍵盤を弾くと、右側とは別の音を鳴らせます。

パフォーマンスアシスタント
PERFORMANCE ASSISTANT
CHORD

ハルモニ
オンで表示
表示中は、メインボイスにハーモニー音が加わります。

ファイルコントロール
USB TO DEVICE端子へのアクセス可能時に表示。

スタイル(自動伴奏)に関する表示 (24ページ)

ACMP スタイルを選んだあと、[スタイルオン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押してスタイルをオンにすると、表示されます。表示中はスプリットポイントより左側の鍵盤がコードを認識できる状態になります。

MAIN B スタイルパターン名

レジストレーションメモリーに関する表示 (85ページ)

BANK:1 選択されているバンク番号が表示されます。

1 2 記録済みのメモリー番号が表示され、選択されると四角いワクで表示されます。

ソングトラックに関する表示 (56ページ)

☎☎☎ ユーザーソングの録音中に反転表示されます。

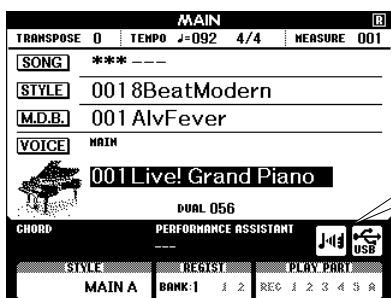
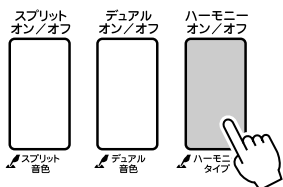
1 2 3 4 5 A ユーザーソングの録音時、選択されたトラック番号が反転表示されます。データのあるトラック番号が表示されます。データのあるトラック番号を選択すると、四角いワクが表示されます。ミュート(消音)されたトラック番号の四角いワクは表示されません。

効果をつけて演奏しましょう

ハーモニー効果をつける

メインの音色にトレモロやエコーなどのハーモニーがつけられます。

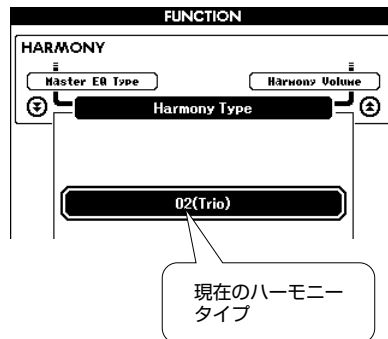
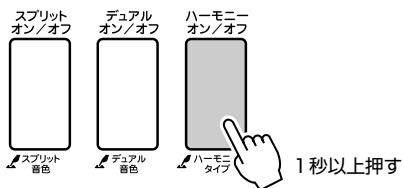
- 1** [ハーモニー オン/オフ] (HARMONY ON/OFF) ボタンを押してハーモニーをオンにします
 ハーモニー効果をつけたくないときはもう一度同じボタンを押してオフにします。



NOTE

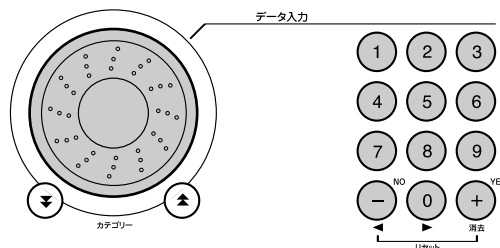
・ハーモニーをオンにすると、そのときの楽器音にいちばん合うハーモニータイプが自動的に選ばれます。

- 2** [ハーモニー オン/オフ] (HARMONY ON/OFF) ボタンを1秒以上押して、ハーモニータイプの項目「Harmony Type」を表示させます
 現在選択されているハーモニータイプが表示されます。



- 3** ダイアルを回して好きなハーモニータイプを選びます

ハーモニータイプは、133ページのハーモニータイプリストにのっています。
 ハーモニーはタイプによって鳴らしかたがちがいますので、下に記載の「タイプ別鳴らしかた」とハーモニータイプリストを参照しながら弾いてみましょう。



NOTE

- ・ハーモニーはメイン音色のみにかかります。デュアル音色とスプリット音色にはかかりません。
- ・スタイルオンにすると、スプリットポイントより左側の鍵盤ではハーモニーは鳴りません。

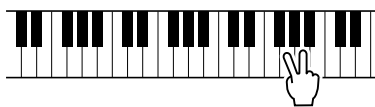
●タイプ別鳴らしかた

- ・ハーモニータイプ01～05



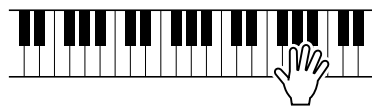
スタイルをオン(24ページ)にして自動伴奏鍵盤でコードを弾きながら右手鍵盤を弾く

- ・ハーモニータイプ06～12(トリル)



鍵盤を2つ押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ13～19(トレモロ)



鍵盤を押さえ続ける

- ・ハーモニータイプ20～26(エコー)



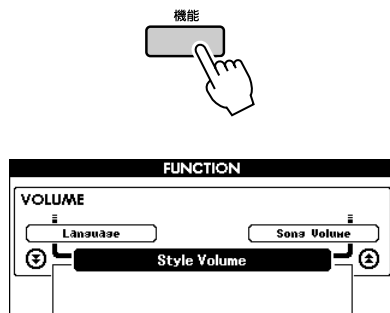
鍵盤を押さえ続ける

ハーモニー音量の調節は、89ページの機能設定で行ないます。

リバーブ効果をかける

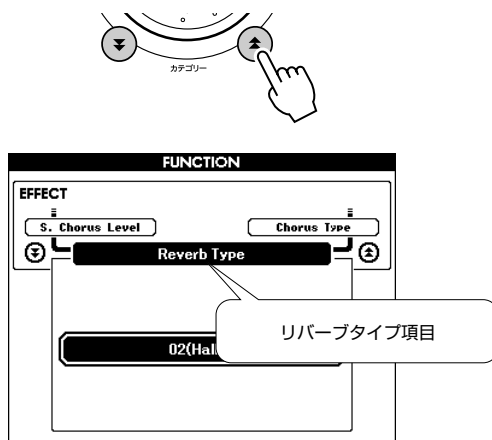
演奏音に、コンサートホールで弾いたような残響音(リバーブ)などを加えることができます。スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なリバーブタイプが自動的に選ばれます。自分でリバーブタイプを選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1** [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



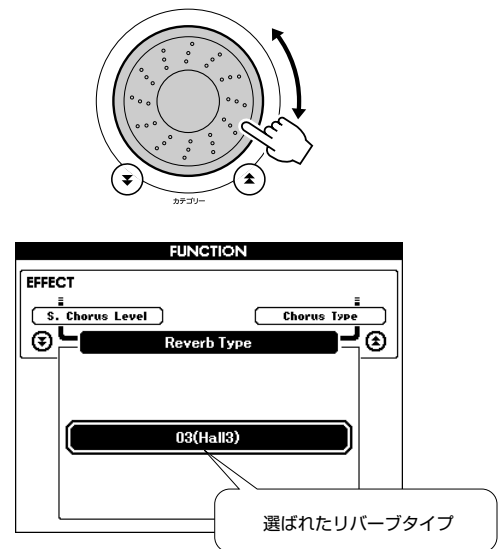
- 2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、リバーブタイプの項目「Reverb Type」を表示させます

現在選択されているリバーブタイプが表示されます。



- 3** ダイアルを回して好きなリバーブタイプを選びます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



リバーブタイプの説明については133ページのエフェクトタイプリストをご覧ください。

●リバーブレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、リバーブのかかり具合を調整できます。(88ページ)

コーラス効果をかける

同時に複数のパートを演奏しているかのような厚みを音に加える機能です。

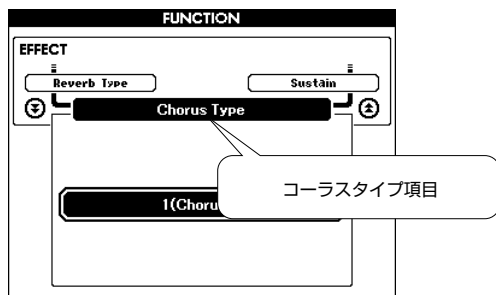
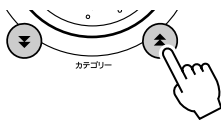
スタイルやソングを選ぶと、その楽器音に最適なコーラスタイプが自動的に選ばれます。コーラスタイプを自分で選びたい場合は、以下の方法で設定してください。

- 1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押して
FUNCTION画面に入ります



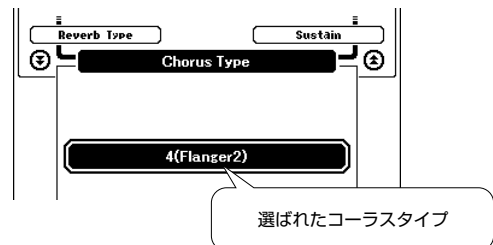
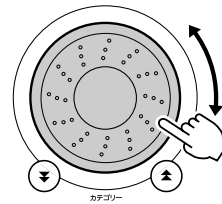
- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、
コーラスタイプの項目「Chorus Type」を表示
させます

現在選択されているコーラスタイプが表示されます。



- 3 ダイアルを回して好きなコーラスタイプを選び
ます

鍵盤を弾いて音の響きを確認してみましょう。



●コーラスレベルの調整

メイン/デュアル/スプリットボイスのそれぞれに対して、コーラスのかかり具合を調整できます。(88ページ)

パネルサステイン(余韻)をつける

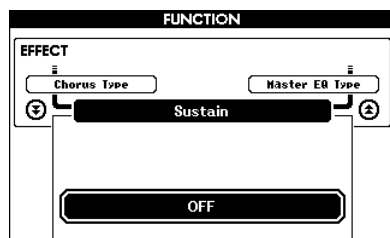
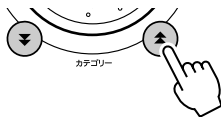
鍵盤を弾いたときの音に余韻が残ります。メインボイスとデュアルボイスのみにかかり、スプリットボイスにはかかりません。フットスイッチとは別に、常に音に効果をかけたいときに使います。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してサステインの項目「Sustain」を表示させます

現在の設定が表示されます。



3 [+], [-] ボタンを使って、オン/オフを選択します

オンにするとサステイン効果がかかります。

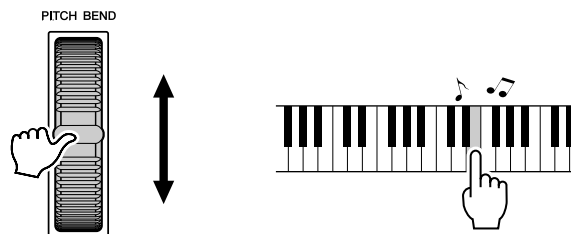
NOTE

・音色によっては、パネルサステインをオンにしても、余韻の長さにあまり変化がない音もあります。

ピッチベンドを使ってみよう (PITCH BEND)

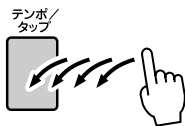
ピッチベンドは鍵盤で弾いた音の音程を滑らかに変化(アップ、またはダウン)させる機能です。

押鍵中に[ピッチベンド](PITCH BEND)ホイールを上下に動かすことで、音程を上げたり下げたりすることができます。鍵盤の楽器音をたとえば「045 Overdriven(オーバードライブ ギター)」というギターの音色に変えて(15ページ参照)この機能を使うと、とても弦楽器らしい演奏になります。



タップスタート

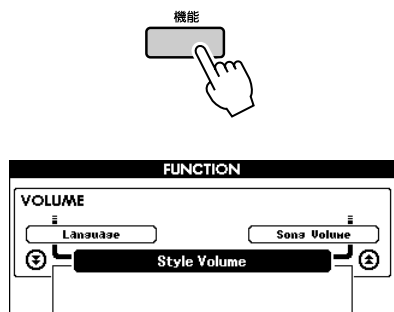
4拍子のソングなら4回、3拍子なら3回、[テンポ/タップ](TEMPO/TAP)ボタンを押して、押したテンポでソングやスタイルをスタートさせることができます。ゆっくり押すとテンポはゆっくりに、素早く押すとテンポは速くなります。ソング再生中は、2回押すとテンポが変わります。



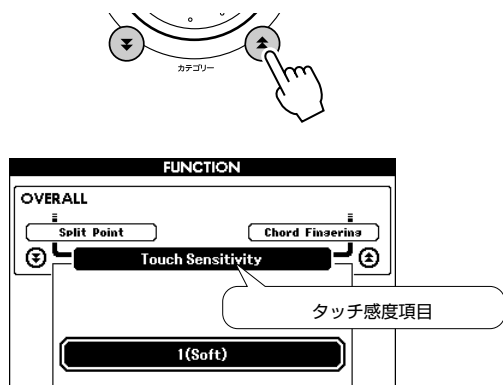
鍵盤を弾く強弱で音量を変える

タッチレスポンスがオンの場合のタッチ感度(鍵盤を弾く強さによって音量が変化する割合)を、3段階(1~3)に設定することができます。

- 1** [機能](FUNCTION) ボタンを押します
現在選ばれている項目が表示されます。



- 2** カテゴリーボタン[▲]、[▼]ボタンを何度か押して、タッチ感度の項目「Touch Sensitivity」を表示させます
現在選択されているタッチ感度が表示されます。



- 3** ダイアルを回してタッチ感度(1~3)を設定します。設定値が大きくなるほど、弾く強さによる演奏の強弱がつけやすくなります
4に設定するとタッチ感度がオフになるため、鍵盤を弾く強弱にかかわらず、一定の音量が出ます。

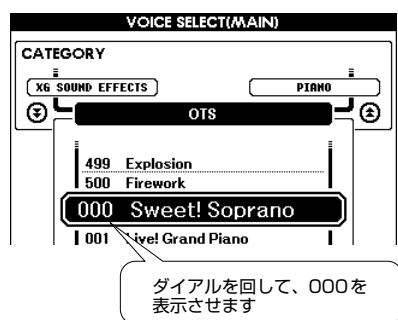
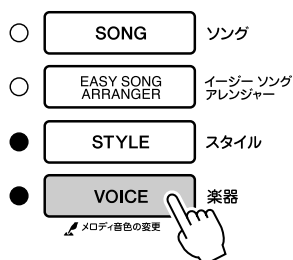
NOTE

・工場出荷時、タッチ感度は「2」に設定されています。

ワンタッチで最適な楽器音を設定(OTS)

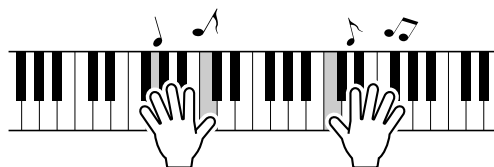
ソングやスタイルを鳴らしながら自分も鍵盤を弾いて演奏する場合、どの楽器音を選べば一番バランスのとれた演奏ができるのか。それを選択してくれるのがワンタッチセッティング(One Touch Setting)です。楽器音に000 OTSを選択すると、ソングやスタイルを選んだ際、そのソングやスタイルに最適な楽器音が自動的に選ばれます。

1 ボイスの楽器音に楽器番号000を選びます(→15ページ手順1~2)



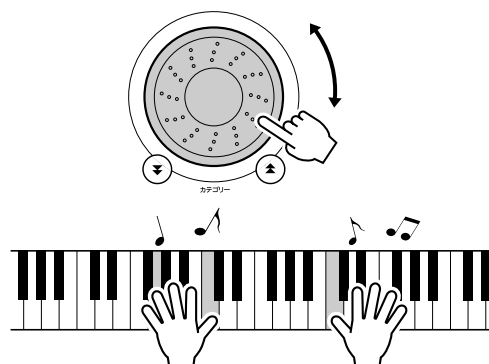
2 好きなソングを選んで再生させます(→29ページ手順1~3)

3 鍵盤を弾いて、どんな音色か覚えておきます



手順の途中でソング再生が終わった場合は、もう一度、[スタート/ストップ](START/STOP)ボタンを押してソングを再生させてください。

4 ダイヤルを回してソングを変えたら、再び鍵盤を弾いてみましょう



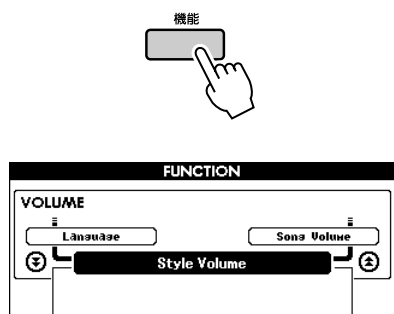
手順3で弾いたときの鍵盤の楽器音とはちがうことがわかります。000の楽器音の欄を見ながらソングを変えてみてください。ソングを変えるたびに、000の楽器音が最適なものにどんどん切り替わっていくのがわかります。

最適な音で聞く

スピーカーへ最終出力される段階でのサウンド全体を、スピーカーで鳴らして聞いたりヘッドフォンで聞いたりなど、5つのシチュエーションにあわせてもっとも聞きやすい音に設定できます。

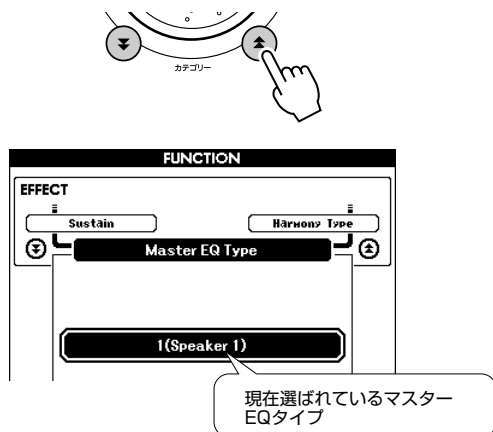
1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

現在選ばれている項目が表示されます。



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、マスター EQタイプの項目「Master EQ Type」を表示させます

現在選択されているマスター EQタイプが表示されます。



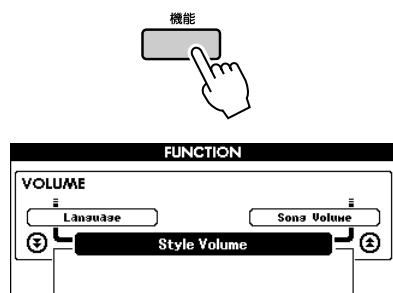
3 ダイアルを回して好きなマスター EQタイプを選びます

設定は1～5の5つです。1、2は楽器内部のスピーカーを使ってそのまま聞く場合、3はヘッドフォンで聞く場合、4、5はミキサーや外部スピーカーを接続して聞く場合に選びます。

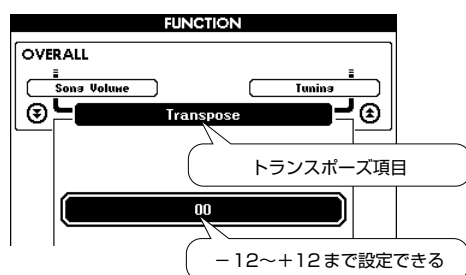
楽器のピッチ(音の高さ)を変える

◆大きく音の高さを変える場合(トランスポーズ)
楽器全体の音の高さを、半音単位で、±1オクターブの範囲で変更できます。

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してトランスポーズの項目「Transpose」を表示させます



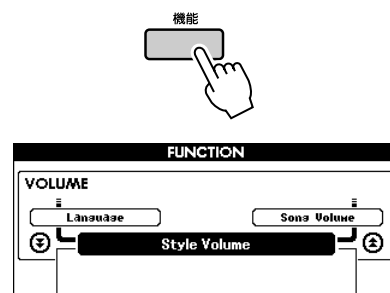
- 3 ダイアルを回してトランスポーズ量(-12~+12)を変更します

NOTE

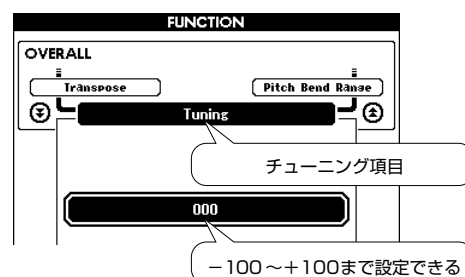
・ドラムキットの音程は変えられません。

◆微妙な調整をする場合(チューニング)
楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を、-100~+100(単位:セント)の範囲で設定することができます。

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してチューニングの項目「Tuning」を表示させます



- 3 ダイアルを回して音の高さ(-100~+100)を微調整します

NOTE

・ドラムキットの音程は変えられません。



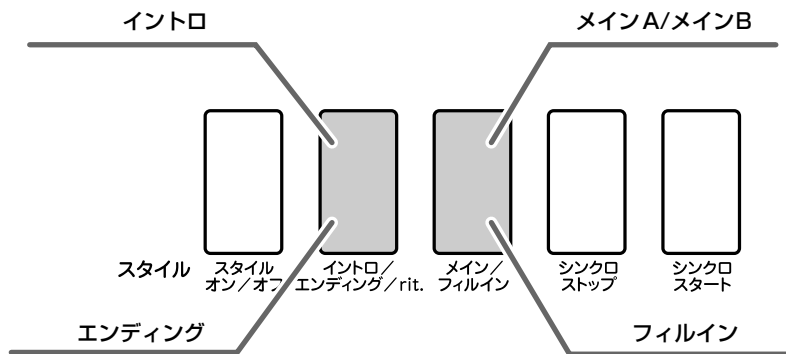
スタイル(自動伴奏)に関する機能

自動伴奏の基本的な操作については、クイックガイド『自動伴奏を鳴らしてみよう』(23ページ)で説明しました。

ここでは、スタイルのいろいろな鳴らし方やスタイル音量の調整方法、スタイルを鳴らすためのコードなどについて説明します。

スタイルのパターンに変化を付ける(セクション)

演奏を盛り上げるために、同じスタイルの中にも下記のバリエーションが用意されています。それが「セクション」です。

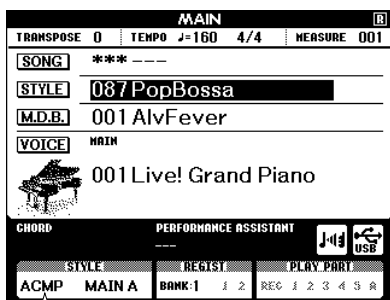
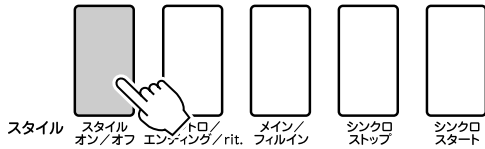


- **イントロ (INTRO)セクション**
曲の始まりに適したセクションです。イントロの演奏が終了するとメインに移ります。イントロの小節数はスタイルによって異なります。
- **メイン (MAIN)セクション**
曲のメイン部分の演奏で使います。他のセクションボタンを押すまで、メインのスタイルパターンをくり返し演奏します。A/Bのバリエーションがあり、左手で押さえたコードに基づいたスタイルが演奏されます。
- **フィルイン (AUTO FILL)セクション**
メインセクションA/Bが切り替わるときに自動的に挿入されます。
- **エンディング (ENDING)セクション**
曲の終わりに適したセクションです。エンディングセクションの演奏が終わると、スタイルはストップします。エンディングセクションの小節数はスタイルによって異なります。

1 [スタイル](STYLE) ボタンを押して、好きなスタイルを選びます

2 スタイルをオンにします

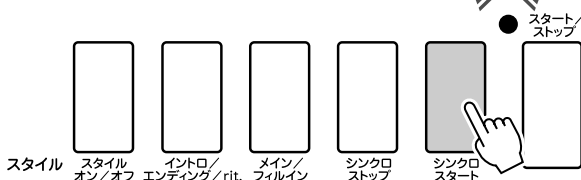
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押します。



スタイルがオンのとき表示されます

3 [シンクロスタート](SYNC START) ボタンを押して、シンクロスタートをオンにします

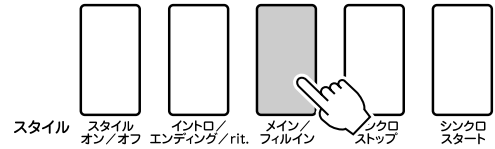
シンクロスタートオンで点滅します



●シンクロスタート

シンクロスタートがオンになると、シンクロスタート待機状態になり、自動伴奏鍵域でコードを弾くとスタイルがスタートします。

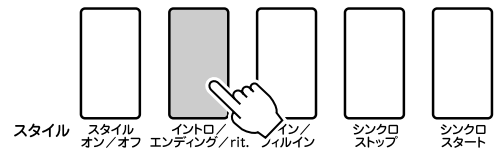
4 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを押します



STYLE
ACMP MAIN A

選んだセクションMAIN AまたはMAIN Bが表示されます

5 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押します

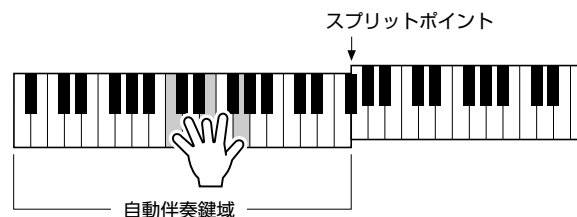


STYLE
ACMP INTRO A

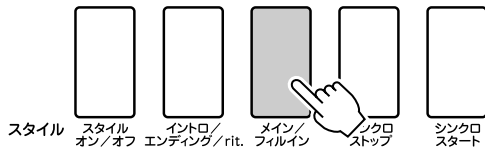
これで、メインパターンに入る前にイントロが再生される準備ができました。

6 左手でコードを押さえると、スタイルのイントロセクションがスタートします

たとえばC(Cメジャー)を押さえてみましょう。コードの押さえ方は28ページをご参照ください。

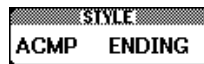
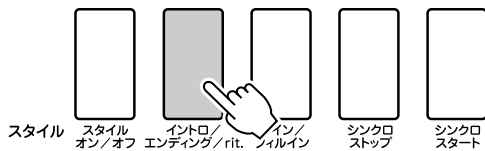


7 [メイン/フィルイン](MAIN/AUTO FILL) ボタンを自由に押します



フィルインを演奏したあとメインセクションA/Bが変わります。

8 [イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) を押します

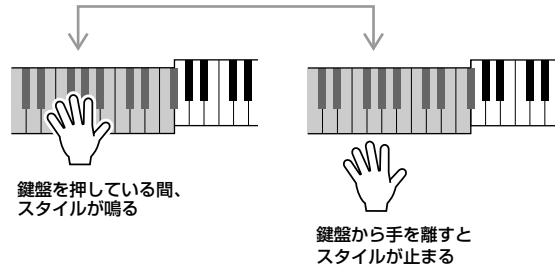
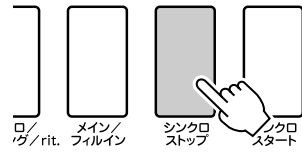


エンディングセクションの演奏に切り替わります。エンディングセクションの演奏が終わるとスタイルはストップします。

エンディングセクションの再生中にもう1度[イントロ/エンディング/rit.](INTRO/ENDING/rit.) ボタンを押すと、リタルダンドして(だんだん遅くなって)スタイルはストップします。

● シンクロストップ—コードを弾くとスタート、手を離すとストップ

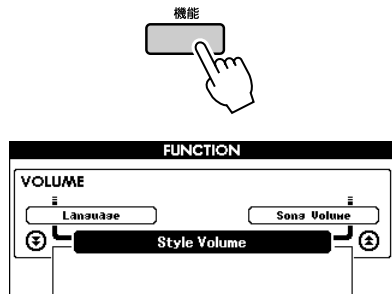
[シンクロストップ](SYNC STOP) ボタンを押してシンクロストップをオンにすると、スタートの動作はシンクロスタートと同様ですが、自動伴奏鍵域から手を離すとスタイルがとまります。つまり、自動伴奏鍵域で弾いているあいだけスタイルが鳴ります。これをシンクロストップ機能といいます。



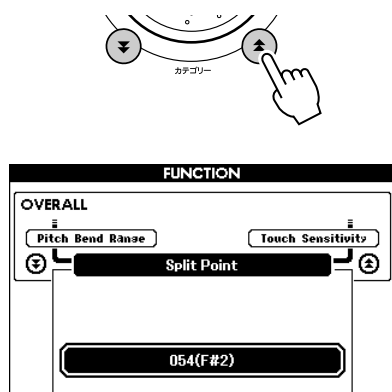
スプリットポイントの設定

スプリットポイントは初期値では54(F#2)に設定されていますが、自由に変更することができます。

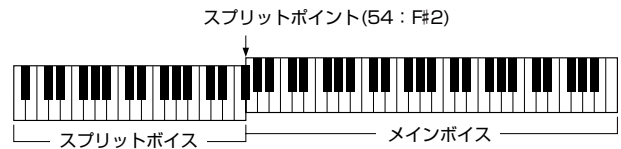
1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スプリットポイントの項目「Split Point」を表示させます



3 ダIALを回してスプリットポイント000 (C-2) ~ 127 (G8) を設定します



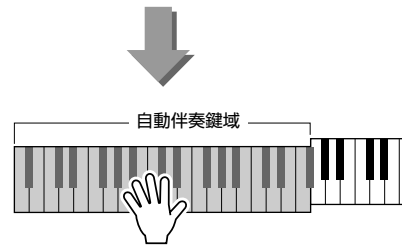
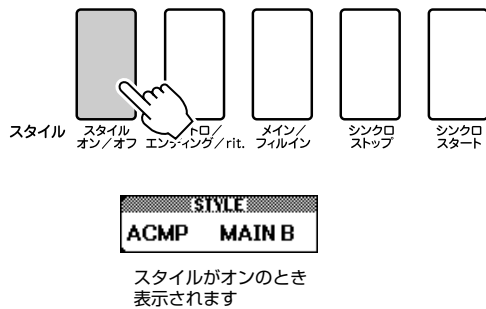
NOTE

- ・スプリットポイントを変更すると、自動伴奏のスプリットポイントも同時に変更されます。
- ・ソングレッスン時のスプリットポイントは変更できません(固定)。
- ・スプリットポイントの鍵盤ではスプリットボイスが鳴ります。

リズムなしでコード音を鳴らす

[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押して自動伴奏をオン(ACMP表示が点灯)にしたあと、左手(自動伴奏) 鍵盤を弾くと、リズムを再生させずにコード音を鳴らすことができます。これをストップアカンパニメント機能といいます。自動伴奏鍵盤で押さえられた押鍵情報を DGX-620 がコードとして認識するため(28ページ)、スタイルを再生することなくハーモニー機能を使うこともできます。

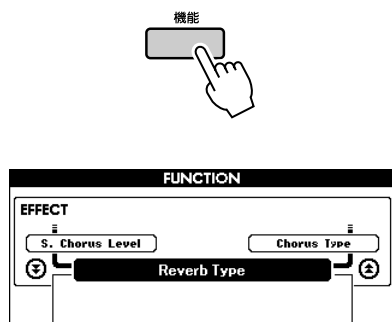
[スタイル](STYLE) ボタンを押してスタイルモードに入ったあと、[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押して、スタイルをオンにします。



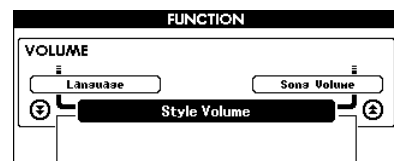
スタイル音量の設定

[スタイル](STYLE) ボタンを押してスタイルモードに入っておきます。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押して FUNCTION 画面に入ります



2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、スタイル音量の項目「Style Volume」を表示させます

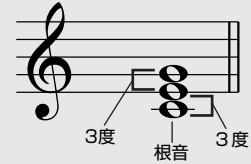


3 ダイアルを回してスタイル音量(000~127)を設定します

コードについて

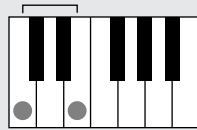
音を2つ以上組み合わせて同時に鳴らしたものを「和音(コード)」と呼びます。

「ド・ミ・ソ」のように、ある音の3度上の音と、さらにもう3度上の音を同時に鳴らすと、良い響きがします。このような形の和音を特に「三和音」と呼び、確実によく響き、音楽の中で非常に重要な役割を果たします。

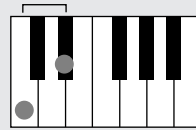


上の例で三和音の一番下の音を「根音」と呼びます。これは和音を支える中心的な存在です。この根音の上に2つの「3度の音」が重なりますが、3度の音には「長3度と短3度」の2種類があります。

長3度.....半音4つの間隔

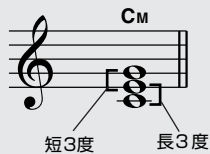


短3度....半音3つの間隔

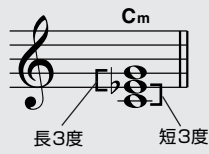


その組み合わせは次の4種類になります。

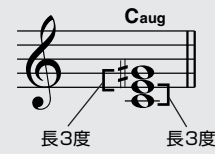
◆メジャーコード



◆マイナーコード



◆オーギュメントコード



◆ディミニッシュコード



和音は、3つの構成音の順番を入れ替えたり、構成音をオクターブ違いで重ねても、響きの基本的な性格は変わりません。種類の違う和音をさまざまな姿に変えながら一定の法則に基づいて連結していくと、美しいハーモニーが生まれます。音楽はハーモニーに基づいて成り立っています。

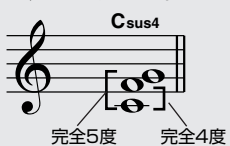
● 和音の表記について

和音の構成音や、その種類を一目でわかるように工夫したものがコードネームです。コードネームのしくみがわかると、楽譜を見ながら簡単に和音を弾けるので大変便利です。

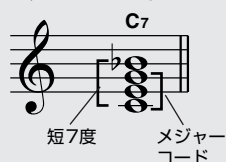


● 和音の種類(通常押さえ方で認識されるものの一部)

◆サスフォーコード



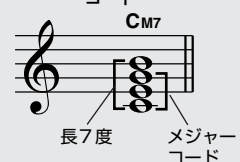
◆セブンスコード



◆マイナーセブンスコード



◆メジャーセブンスコード



◆マイナーメジャーセブンスコード



◆セブンスフラットファイブコード



◆マイナーセブンスフラットファイブコード



◆セブンスサスフォーコード



■通常の押さえ方で認識されるコード

この表はC(ド)がルート音の場合の表です。

コード	押鍵	コード(C)	画面表示
メジャー [M]	1 - 3 - 5	C	C
アッドナインス [(9)]	1 - 2 - 3 - 5	C ⁽⁹⁾	C9
シックス [6]	1 - (3) - 5 - 6	C ₆	C6
シックスナインス [6(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 6	C ₆ ⁽⁹⁾	C6 ⁹ *
メジャーセブンス [M7]	1 - 3 - (5) - 7 または 1 - (3) - 5 - 7	CM7	CM7
メジャーセブンスナインス [M7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - 7	CM ₇ ⁽⁹⁾	CM7 ⁹ *
メジャーセブンスアッドシャープイレブンス [M7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - 7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - 7	CM ₇ ^(#11)	CM7#11 *
フラットファイブ [(b5)]	1 - 3 - b5	C ^(b5)	C ^{b5} *
メジャーセブンスフラットファイブ [M7b5]	1 - 3 - b5 - 7	CM ₇ ^(b5)	CM7 ^{b5} *
サスフォー [sus4]	1 - 4 - 5	C _{sus4}	C _{sus4}
オーギュメント [aug]	1 - 3 - #5	C _{aug}	C _{aug}
メジャーセブンスオーギュメント [M7aug]	1 - (3) - #5 - 7	CM _{7aug}	CM7 _{aug} *
マイナー [m]	1 - b3 - 5	C _m	C _m
マイナーアッドナインス [m(9)]	1 - 2 - b3 - 5	C _m ⁽⁹⁾	C _m 9
マイナーシックス [m6]	1 - b3 - 5 - 6	C _{m6}	C _{m6}
マイナーセブンス [m7]	1 - b3 - (5) - b7	C _{m7}	C _{m7}
マイナーセブンスナインス [m7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - b7	C _{m7} ⁽⁹⁾	C _{m7} ⁹
マイナーセブンスアッドイレブンス [m7(11)]	1 - (2) - b3 - 4 - 5 - (b7)	C _{m7} ⁽¹¹⁾	C _{m7} ¹¹ *
マイナーメジャーセブンス [mM7]	1 - b3 - (5) - 7	C _m M7	C _m M7
マイナーメジャーセブンスナインス [mM7(9)]	1 - 2 - b3 - (5) - 7	C _m M ₇ ⁽⁹⁾	C _m M7 ⁹ *
マイナーセブンスフラットファイブ [m7b5]	1 - b3 - b5 - b7	C _{m7} ^(b5)	C _{m7} ^{b5}
マイナーメジャーセブンスフラットファイブ [mM7b5]	1 - b3 - b5 - 7	C _m M ₇ ^(b5)	C _m M7 ^{b5} *
ディミニッシュ [dim]	1 - b3 - b5	C _{dim}	C _{dim}
ディミニッシュセブンス [dim7]	1 - b3 - b5 - 6	C _{dim7}	C _{dim7}
セブンス [7]	1 - 3 - (5) - b7 または 1 - (3) - 5 - b7	C ₇	C ₇
セブンスフラットナインス [7(b9)]	1 - b2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(b9)	C ₇ ^{b9}
セブンスアッドフラットサーティーン [7(b13)]	1 - 3 - 5 - b6 - b7	C ₇ ^(b13)	C ₇ ^{b13}
セブンスナインス [7(9)]	1 - 2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ⁽⁹⁾	C ₇ ⁹
セブンスアッドシャープイレブンス [7(#11)]	1 - (2) - 3 - #4 - 5 - b7 または 1 - 2 - 3 - #4 - (5) - b7	C ₇ ^(#11)	C ₇ ^{#11}
セブンスアッドサーティーン [7(13)]	1 - 3 - (5) - 6 - b7	C ₇ ⁽¹³⁾	C ₇ ¹³
セブンスシャープナインス [7(#9)]	1 - #2 - 3 - (5) - b7	C ₇ ^(#9)	C ₇ ^{#9}
セブンスフラットファイブ [7b5]	1 - 3 - b5 - b7	C _{7b5}	C ₇ ^{b5} *
セブンスオーギュメント [7aug]	1 - 3 - #5 - b7	C _{7aug}	C _{7aug}
セブンスサスフォー [7sus4]	1 - 4 - (5) - b7	C _{7sus4}	C _{7sus4}
サスツー [sus2]	1 - 2 - 5	C _{sus2}	C _{sus2} *

* DICTIONARY画面では表示されません。

NOTE

- ・カッコ()内の音符は省略しても構いません。
- ・完全5度の押鍵ではルート音と5度の音による伴奏が演奏され、メジャー、マイナーの多くのコードに利用できます。
- ・オクターブ(完全8度)の押鍵では、ルート音のみによる伴奏が演奏されます。
- ・コード押鍵はすべて基本形で書かれていますが、その転回形も受け付けます。ただし、以下のコードを例外とします。
m7、m7b5、6、m6、sus4、aug、dim7、7b5、6(9)、sus2

NOTE

- ・7sus4とm7(11)は、省略した場合のみ転回形は受け付けません。
- ・同じようなコードが連続した場合(マイナーセブンスコードに、同じルートマイナーコードが続いた場合など)、伴奏が変化しないことがあります。
- ・鍵盤を2つだけ押さえた場合、その前のコードをもとに最適なコードが検出されます。

スタイル番号151について

この楽器には150個のスタイルが内蔵されていますが、インターネットで手に入れたスタイルファイル(拡張子.styのみ)や、付属CD-ROMに入っているスタイルファイルも、楽器のスタイル番号151に読み込むことで、内蔵のスタイルと同じように使えます。

読み込みの手順については、95ページ「ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)」をご覧ください。

スタイルファイルを読み込む(ロード)機能を使うには、あらかじめコンピューターから楽器へスタイルファイルを転送しておくか、スタイルファイルを入れたUSBフラッシュメモリーをUSB TO DEVICE端子に接続しておく必要があります。転送の詳しい手順については100ページ「演奏情報を送受信する」をご覧ください。USBフラッシュメモリーをお使いの場合は95ページ「ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)」をご覧ください。

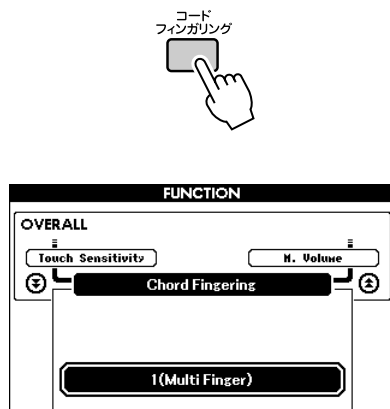
鍵盤全域でスタイルを演奏する

24ページ「スタイルを鳴らして自分も演奏しよう」でご紹介したスタイル演奏は、スプリットポイントの左側の鍵域だけでコードを検出していました。以下の設定を行なうことで、左手/右手鍵域に関係なく、全鍵域での押鍵をもとにコードを検出し、スタイル演奏ができます。同時に全鍵域で通常どおり鍵盤演奏も行なえますので、ダイナミックなスタイル演奏が可能になります。

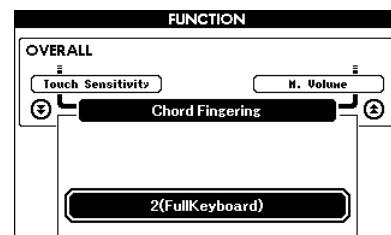
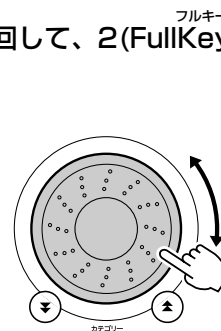
コードの検出方法は、28ページにある通常のコードの押さえ方のみになります。

1 [機能](FUNCTION) ボタンを押します

2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、コードフィンガリングの項目「Chord Fingering」を表示させます



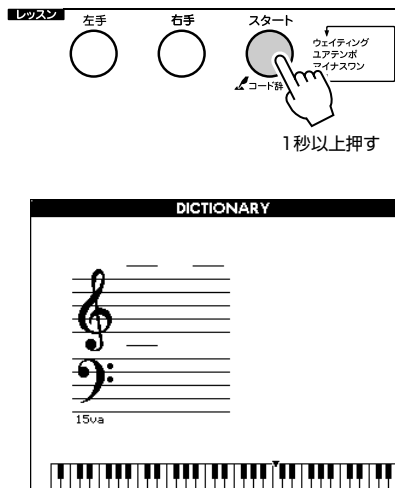
3 ダイヤルを回して、2(FullKeyboard)を選びます



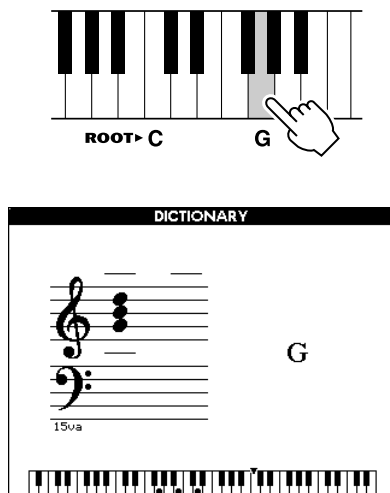
コード辞書でコードを調べる

コード名がわかっていて、鍵盤の押さえ方がわからない場合、コード辞書で調べることができます。

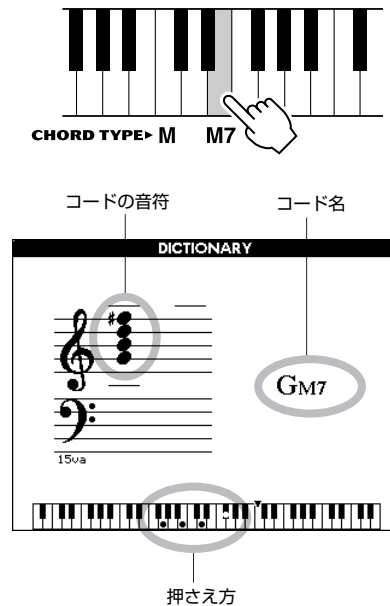
- 1** レッスン[スタート](START) ボタンを1秒以上押します。ディクショナリー画面「DICTIONARY」が表示されます



- 2** たとえば「GM7」の押さえ方を調べましょう。鍵盤の下に書かれた「CHORD ROOT」から「G」の鍵盤を押します (音は鳴りません)。設定されたルート音が画面に表示されます



- 3** 鍵盤の下に書かれた「CHORD TYPE」から「M7(メジャーセブンス)」の鍵盤を押さえます (音は鳴りません)。設定されたコード(ルート音+コードタイプ)の押さえ方が、画面に楽譜表示と鍵盤イラストで表示されます



[+]、[-] ボタンを押すと、コードの転回形を表示します。

NOTE

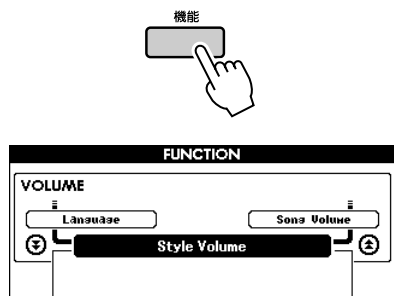
- メジャーコードについて
通常メジャーのコード名は、ルート音だけで表記します。
例：Cの表記はCメジャーを意味します。
メジャーコードを調べる場合は、ルート音を押したあとに「M」を押してください。
- このページで説明したコードタイプは、スタイルを鳴らすときに左手で弾くコードのことです。パフォーマンスアシスタント機能のコードタイプとはちがいます。

- 4** 画面の表示にしたがって、自動伴奏鍵域でコードを押さえてみましょう。正しくコードが押さえられると、「ピン」と鳴り表示が反転します

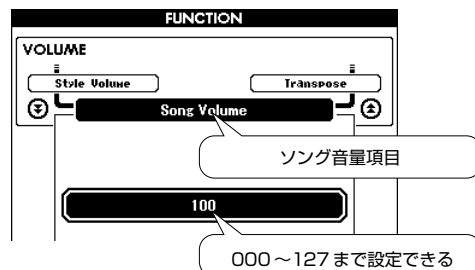
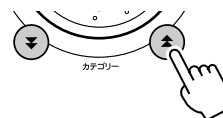
ソングの再生に関する設定

ソング音量の設定

- 1 [機能](FUNCTION) ボタンを押して
FUNCTION画面に入ります



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、
ソング音量の項目「Song Volume」を表示させます



- 3 ダイアルを回してソング音量を設定します

NOTE

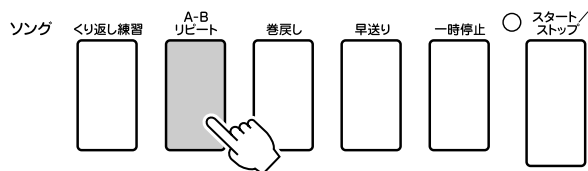
・ソング音量は、ソングが選ばれているときに設定できます。

ソングの一部をくり返して聞く

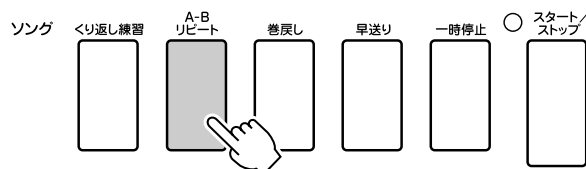
ソングのある特定の範囲(A点とB点)を指定して、くり返し再生することができます。



- 1 ソングを再生(29ページ)し、くり返し再生の開始位置(A点)にしたいところで[A-Bリピート](A-B REPEAT) ボタンを押します



- 2 くり返し再生の終了位置(B点)にしたいところで、もう一度[A-Bリピート](A-B REPEAT) ボタンを押します



- 3 ソングはA-B間でくり返し再生されます

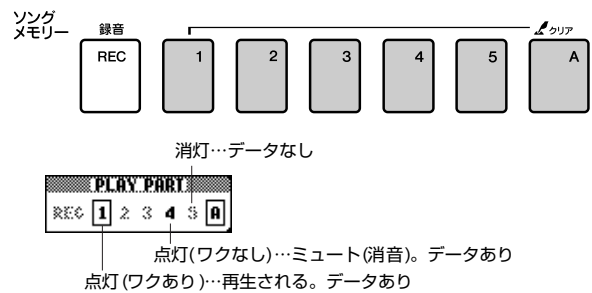
くり返し設定を取り消すには、くり返し再生中に[A-Bリピート](A-B REPEAT) ボタンを押します。

NOTE

- ・くり返しの設定は、小節単位で行ないます。
- ・MAIN画面の右上には、001などの小節番号が表示されます。現在どの小節を再生中かあらわしており、ソングの進行にしたがって小節番号も変わります。
- ・くり返しの開始位置(A)を曲の先頭に指定したい場合は、ソングをスタートする前に[A-Bリピート](A-B REPEAT) ボタンを押して設定します。

ソングの一部をミュート(消音)する

ソングは、演奏のパートや伴奏などに分かれた複数のトラックが同時に鳴っています。
それらの一部のトラックを鳴らさずに自分で弾いたり、特定のトラックだけを鳴らしたりすることができます
トラックのオン/オフは、ソングメモリーの[1]～[5]、[A] ボタンで行ないます。
オフにすると、そのトラックの演奏はミュート(消音)され、画面のトラック表示のワクが消灯します。
ソングのトラック構成については、56ページに詳しい説明があります。



メロディー音色を変える

ソングのメロディー音色を、好みの楽器音に変えることができます。

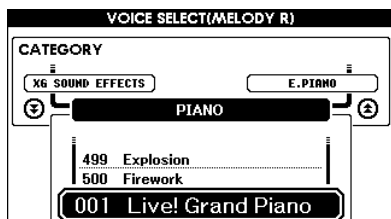
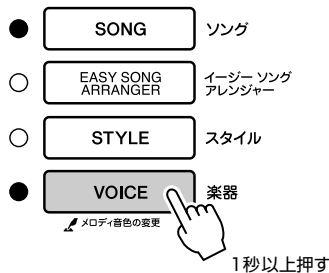
NOTE

・ユーザーソングのメロディー音色は変えられません。

レッスンの[右手]と[左手]ボタンを同時に押して、MAIN画面の右上に“LR”を表示させます。ソングを選んで再生させておきます。

1 [楽器](VOICE) ボタンを1秒以上押して、楽器リストを表示させます

[楽器](VOICE) ボタンを押すたびに、楽器リストのタイトルはメロディー RとメロディーLで切り替わりますので、好きなほうを選びます。



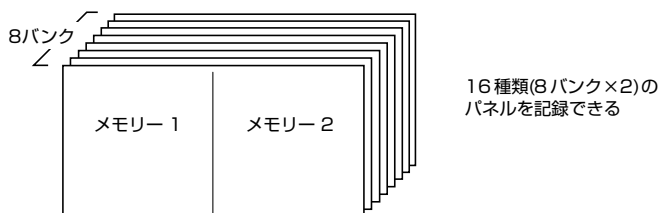
2 ダイアルを回して楽器音を選びます

楽器音を選ぶと、ソングは同じままで、メロディーの楽器音だけが切り替わります。



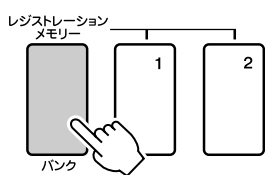
好みのパネル設定を記憶させよう

この楽器には、楽器音やスタイルなど、パネル上での設定内容を16種類(8バンク×2)まで本体に記録させることができるREGISTRATION MEMORY(レジストレーションメモリー)という機能があります。記録したパネル設定は、いつでも呼び出すことができます。

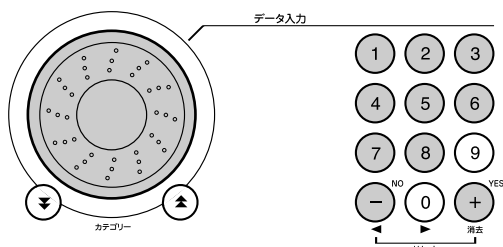


レジストレーションメモリーに記録する

- 1 パネル設定(楽器音、スタイルなど本体パネル上で行なう設定)を、記録させたい状態にします
- 2 [メモリー /バンク](MEMORY/BANK)ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



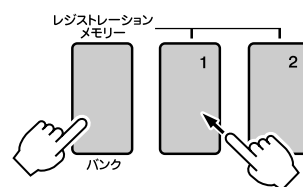
- 3 記録したいバンク(1~8)の番号をダイヤルや数字ボタン[1]~[8]を使って選択します



NOTE

・ソング再生中は、レジストレーションメモリーへの記録はできません。

- 4 [メモリー /バンク](MEMORY/BANK)ボタンを押しながら、レジストレーションメモリーボタン([1]または[2])を押します。これで現在のパネル設定が本体に記録されました



NOTE

・記憶したレジストレーションメモリーはユーザーデータファイルとしてUSBフラッシュメモリーへ保存できます(93ページ)。

NOTE

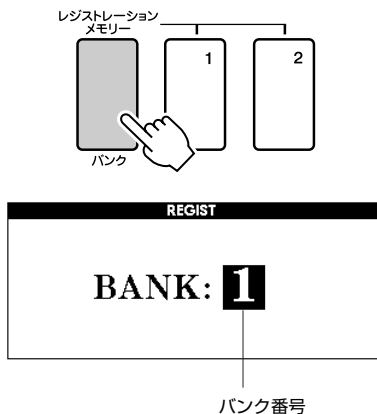
・すでにデータが記録されているレジストレーションメモリーを選択すると、データが上書きされ、以前のデータは消えてしまいます。



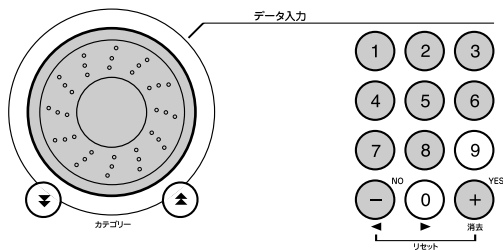
・書き込み中の表示をしているあいだは電源を切らないでください。データがこわれるおそれがあります。

記録したレジストレーションメモリーを呼び出す

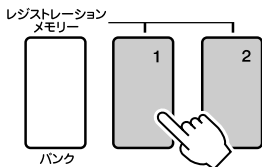
1 [メモリー / バンク](MEMORY/BANK) ボタンを押して指を離すと、バンク番号が表示されます



2 呼び出したいバンク (1~8) の番号をダイヤルや数字ボタン [1]~[8] を使って選択します



3 呼び出したい記録が入っているレジストレーションメモリーボタン ([1]または[2]) を押します。これで希望するパネル設定が呼び出されました



●レジストレーションメモリーに記録/呼び出しできる設定内容

- ・ **スタイル設定*** スタイル番号、スタイル オン/オフ、スプリットポイント、スタイル設定(メインA/B)、スタイル音量、テンポ、コードフィンガリング
- ・ **楽器音設定** メインボイス設定(楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、デュアルボイス設定(デュアル オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)、スプリットボイス設定(スプリット オン/オフ、楽器番号、音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル)
- ・ **エフェクト設定** リバーブタイプ、コーラストイプ、パネルサステイン オン/オフ
- ・ **ハーモニー設定** ハーモニー オン/オフ、ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- ・ **その他** トランスポーズ設定
ピッチバンドレンジ

*ソングを選んでいる状態では、スタイル設定は記録/呼び出しできません。

機能設定(FUNCTION画面)

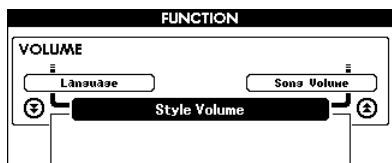
チューニングやスプリットポイント、各楽器音やエフェクトなどの細かな設定をするのが機能設定(FUNCTION画面)です。

項目を選んで値を変える

設定できる項目は46項目あります。

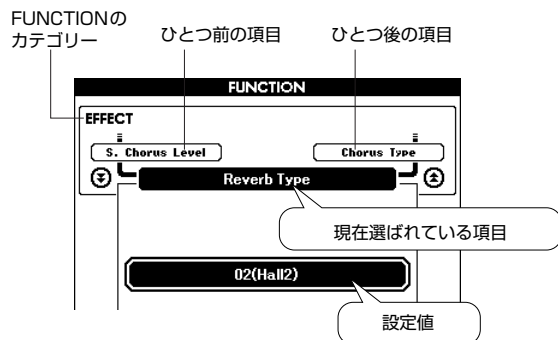
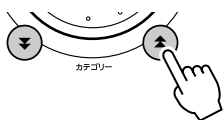
1 設定したい項目を、88ページのリストで見つけます

2 [機能](FUNCTION) ボタンを押してFUNCTION画面に入ります



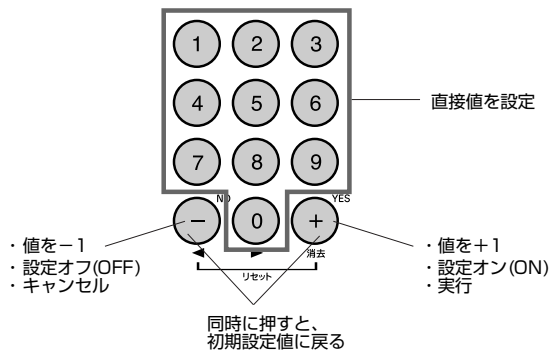
3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を押すたびに、46個の項目が順番に表示されますので、設定したい項目を選びます

設定できる項目については、88～89ページの機能設定リストをご覧ください。
画面上部左側にはひとつ前の項目が、右側にはひとつ後の項目が表示されています。



4 ダイヤルや[+]、[-]ボタン、または数字ボタン[0]～[9]で、値を設定します

オン(ON)/オフ(OFF)の設定には、[+]ボタン(オン)/[-]ボタン(オフ)を使います。
実行/キャンセルの設定には[+]ボタン(実行)/[-]ボタン(キャンセル)を使います。
また、[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセットアップセンド以外)



ファンクション各設定は、設定した時点で記憶されます。初期値に戻りたいときは、61ページ「初期化」のバックアップクリアを行なってください。

■ FUNCTION画面リスト

カテゴリー	設定	項目	設定値	内容
音量 (VOLUME)	スタイル音量	Style Volume	000～127	スタイルの再生音量を設定します。
	ソング音量	Song Volume	000～127	ソングの再生音量を設定します。
オーバーオール (OVERALL)	トランスポーズ	Transpose	-12～+12	音程を半音単位で設定します。
	チューニング	Tuning	-100～+100	楽器全体のチューニング(音の高さの微調整)を設定します。単位はセント。
	ピッチベンドレンジ	Pitch Bend Range	01～12	ピッチベンドの変化幅を半音単位で設定します。
	スプリットポイント	Split Point	000～127(C-2～G8)	スプリットボイスとメインボイスの境目を設定します。自動伴奏のスプリットポイントにもこの設定が当てられます。
	タッチ感度	Touch Sensitivity	1(Soft)、2(Medium)、3(Hard)、4(Off)	タッチ感度を設定します。
	コードフィンガリング	Chord Fingering	1 (Multi Finger)、2 (FullKeyboard)	コードの検出方法を設定します。Multi Finger (マルチフィンガー)はスプリットポイントより左側の鍵盤で、通常のコードの押さえ方と、簡単なコードの押さえ方の両方を検出します。FullKeyboard (フルキーボード)は全鍵で通常の押さえ方のコードを検出し、同時に通常の鍵盤の音も鳴らせます。
メインボイス (MAIN VOICE)	音量	M. Volume	000～127	メインボイスの音量を設定します。
	オクターブ	M. Octave	-2～+2	メインボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	M. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	メインボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	M. Reverb Level	000～127	メインボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	M. Chorus Level	000～127	メインボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
デュアルボイス (DUAL VOICE)	音量	D. Volume	000～127	デュアルボイスの音量を設定します。
	オクターブ	D. Octave	-2～+2	デュアルボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	D. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	デュアルボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	D. Reverb Level	000～127	デュアルボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	D. Chorus Level	000～127	デュアルボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
スプリットボイス (SPLIT VOICE)	音量	S. Volume	000～127	スプリットボイスの音量を設定します。
	オクターブ	S. Octave	-2～+2	スプリットボイスのオクターブを設定します。単位はオクターブ。
	パン	S. Pan	000～64～127 (左～中央～右)	スプリットボイスのパンを設定します。0にすると音は左のスピーカーから聞こえ、127にすると音は右のスピーカーから聞こえます。
	リバーブレベル	S. Reverb Level	000～127	スプリットボイスにかけるリバーブのかかり具合を設定します。
	コーラスレベル	S. Chorus Level	000～127	スプリットボイスにかけるコーラスのかかり具合を設定します。
エフェクト (EFFECT)	リバーブタイプ	Reverb Type	01～10	リバーブタイプを選択します。10はリバーブオフ。エフェクトタイプリスト参照(133ページ)
	コーラスタイプ	Chorus Type	01～05	コーラスタイプを選択します。5はコーラスオフ。エフェクトタイプリスト参照(133ページ)
	パネルサステイン	Sustain	ON/OFF	MAIN/DUAL音色に常にサステイン効果をかける(ON)か、かけない(OFF)かを設定します。(69ページ)
	マスターEQタイプ	MasterEQ	1 (Speaker 1)、2 (Speaker 2)、3 (Headphones)、4 (Line Out 1)、5 (Line Out 2)	スピーカーへ出力されるサウンドを、シチュエーションに応じてもっとも聞きやすい音に設定します。

カテゴリー	設定	項目	設定値	内容
ハーモニー (HARMONY)	ハーモニータイプ	Harmony Type	01～26	ハーモニータイプを選択します。エフェクトタイプリスト参照(133ページ)
	ハーモニー音量	Harmony Volume	000～127	ハーモニー音量を設定します。
パフォーマンス アシスタント (Performance assistant technology)	パフォーマンスアシスタントタイプ	P.A.T. Type	1 (CHORD)、 2 (CHORD/FREE)、 3 (CHORD/MELODY)、 4 (MELODY)	パフォーマンスアシスタントのタイプを選びます。
PCモード(PC)	PCモード	PC Mode	PC1/PC2/OFF	コンピューターと接続する際のMIDI設定を、もっとも適したものにします(100ページ)。
MIDI (MIDI)	ローカル オン/オフ	Local	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす(ON)か鳴らさない(OFF)かを設定します。(100ページ)
	外部クロック	External Clock	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる(OFF)か、外部クロックで動作させる(ON)かを設定します。(100ページ)
	キーボードアウト	Keyboard Out	ON/OFF	鍵盤の演奏情報をUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	スタイルアウト	Style Out	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	ソングアウト	Song Out	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータをUSB TO HOST端子から送信する(ON)か、しない(OFF)かを設定します。
	イニシャルセンド	Initial Send	YES/NO	この楽器のパネル設定をコンピューターに送信します。[+]ボタンを押すと実行、[-]ボタンを押すとキャンセル。
メトロノーム (METRONOME)	拍子	Time Numerator	00～60	メトロノームの拍子を設定します。
	1拍の長さ	Time Denominator	2分音符、4分音符、 8分音符、16分音符	メトロノームの1拍の長さを設定します。
	メトロノーム音量	Metronome Volume	000～127	メトロノームの音量を設定します。
スコア (SCORE)	クオンタイズ	Quantize	1(4分音符)、 2(4分3連音符)、 3(8分音符)、 4(8分3連音符)、 5(16分音符)、 6(16分3連音符)、 7(32分音符)、 8(32分3連音符)	譜面に表示される音符のタイミングのずれを修正して、譜面を見やすくすることができます。ソングで使っている最小の音符を選びます。たとえば、4分音符と8分音符が録音されているソングなら、♪(8分音符)に設定します。8分音符より細かい音符や休符は譜面に表示されなくなります。
レッスン (LESSON)	レッスントラックR	R-Part	GuideTrack 1～16	右手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリーかフラッシュメモリー内のSMF変換されたソング(036～)にだけ機能します。
	レッスントラックL	L-Part	GuideTrack 1～16	左手のレッスンをする際のガイドトラックを設定します。USBフラッシュメモリーかフラッシュメモリー内のSMF変換されたソング(036～)にだけ機能します。
	評価	Grade	ON/OFF	レッスン機能終了後に評価をする(ON)かしない(OFF)かを設定します。
ユーティリティ (UTILITY)	デモキャンセル	Demo Cancel	ON/OFF	オン(ON)にすると、[デモ](DEMO)ボタンを押してもデモソングがスタートしません。
言語 (LANGUAGE)	言語切り替え	Language	Japanese/English	デモ画面、メッセージ(一部)、歌詞表示およびファイル名の表示言語を設定します。それ以外の文字は常に英語表示されます。 Englishに設定した場合、ファイル名は欧文フォントで表示されるため、日本語(全角)で付けられたファイル名は文字化けします。また、歌詞表示はソングデータ中の言語設定に従いますが、言語設定がない場合はここでの設定に従って表示されます。

* [+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、初期設定値に戻ります。(MIDIのイニシャルセンドを除く)



USBフラッシュメモリーをお使いになりたい方へ

USBフラッシュメモリーとは、データを保存しておくための大容量記憶メディアです。

この楽器のUSB TO DEVICE端子にUSBフラッシュメモリーを接続すると、この楽器で録音した自分の演奏データや楽器の設定などを、1つのファイル(ユーザーファイルといいます)としてUSBフラッシュメモリーに保存したり、保存したユーザーファイルを楽器本体へ読み込むことができます。また、インターネットでダウンロードしたソングデータを、USBフラッシュメモリーに保存して楽器に接続すると、内蔵ソングと同じように扱えます。ユーザーソングも、スタンダードMIDIファイル形式でUSBフラッシュメモリーに保存すると、レッスン機能や譜面表示ができるようになります。

ここではUSBフラッシュメモリーの接続からフォーマット(初期化)およびデータファイルの保存(セーブ)、読み込み(ロード)、消去(デリート)操作について説明します。

USBフラッシュメモリーをお持ちでない場合は、別途お買い求めいただく必要があります。動作確認済みのUSBフラッシュメモリーについては、ご購入の前にインターネット上のヤマハホームページ<<http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>>にてご確認ください。

USBフラッシュメモリーに関する注意

USBデバイスの取り扱いについては、99ページ「USBに関するご注意」と97ページ「USB記憶装置を接続する」をご覧ください。

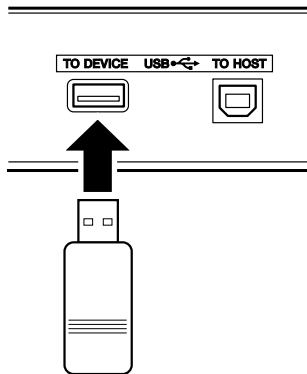
●USBフラッシュメモリーの誤消去防止について

USBフラッシュメモリーには、誤ってデータを消してしまわないようにライトプロテクトスイッチ(書き込み禁止スイッチ)が付いていることがあります。大切なデータが入っているUSBフラッシュメモリーは、ライトプロテクトスイッチをオン(お使いのUSBフラッシュメモリーの取扱説明書をご覧ください)にして、書き込みができないようにしてください。逆に、データを保存する場合などは、ご使用前にUSBフラッシュメモリーのライトプロテクトスイッチがオフになっていることをご確認ください。

USBフラッシュメモリーを接続する

1 USBフラッシュメモリー *をUSB TO DEVICE 端子に、正しい向きで接続してください

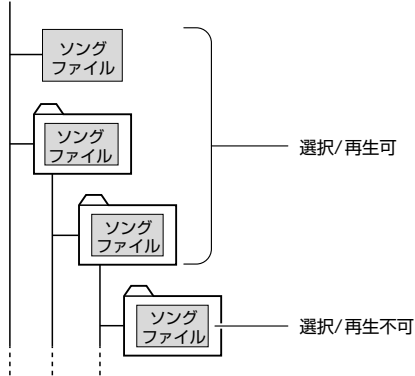
USBフラッシュメモリーの向き(上下、前後)を間違えないようご注意ください。



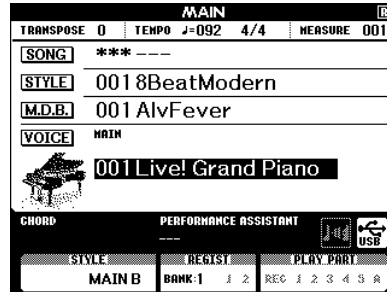
IMPORTANT

・コンピューターなど他の機器からUSBフラッシュメモリーにコピーしたソングを再生したい場合、ルートかルート上のフォルダー、またはルート上のフォルダー内につくったフォルダーの中に保存してください。ソングナンバー 036~として選択/再生できます(30ページ)。これよりさらに下の階層のフォルダーに保存されたソングは、この楽器では選択/再生できませんのでご注意ください。

USBフラッシュメモリー (ルート)



2 MAIN画面にファイルコントロールアイコンが表示されているか確認します



ファイルコントロールアイコン



この状態で[メニュー] (MENU) ボタンを押すと、USBフラッシュメモリーの操作ができるFILE CONTROL(ファイルコントロール)画面に入ります。ただし、この段階ではまだ押さないでください。

メニュー	参照ページ
Format	92
Save	93
SMF Save	94
Load	95
Delete	96

操作中、操作をスムーズに導くために、画面にメッセージが表示されることがあります。メッセージについては、114ページ「メッセージ一覧」をご覧ください。

NOTE

・ FILE CONTROL画面が表示されているあいだは、鍵盤を弾いても音は鳴りません。またファイル操作に関するボタンしか使用できなくなります。

NOTE

・ 以下の場合、ファイルコントロール画面は表示されません。
 ・ スタイルやソングの再生中
 ・ レッスン中
 ・ USBフラッシュメモリーの読み込み中

USBフラッシュメモリーのフォーマット

市販のUSBフラッシュメモリーを、この楽器で使用できる状態にすることをフォーマット(初期化)といいます。



・データが入っているUSBフラッシュメモリーをフォーマットすると、中に記録されていたデータはすべて失われてしまいます。大切なデータをフォーマットで消してしまわないようにご注意ください。

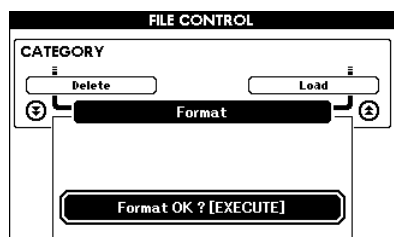
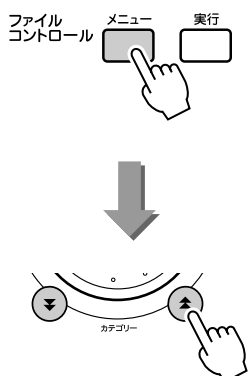
1 フォーマットするUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください

2 ファイルコントロールの[メニュー](MENU)ボタンを押して、FILE CONTROL画面のFormatの項目を表示させます

フォーマットの実行を確認する画面が表示されます。

NOTE

・手順2でLoadの項目に入った場合は、カテゴリボタン[▲]、[▼]を何度か押してFormatの項目を表示させてください。



3 [実行](EXECUTE)ボタンを押すと、フォーマットの実行を再確認する表示が表れます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

4 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+]ボタンを押すと、フォーマットが実行されます



・フォーマット実行中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

5 フォーマットが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

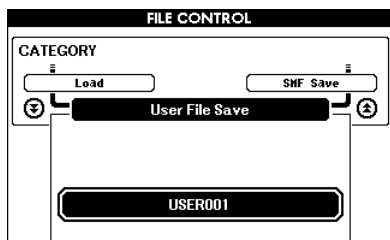
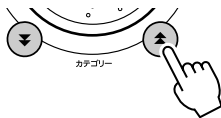
・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、フォーマット操作はできません。

ユーザーファイルを保存する

ここで保存するユーザーファイルとは、ユーザーソング、スタイルファイル、レジストレーションメモリーの3つです。これらは1つのファイルとして保存されます。

- 1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください
- 2 ファイルコントロールの[メニュー](MENU)ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、ユーザーファイルセーブの項目「User File Save」を表示させます

保存操作によって作成されるファイルの名前が自動的に付けられます。



- すでにあるファイルを書き替えるにはすでにUSBフラッシュメモリーにあるユーザーデータファイルに上書きをする(書き替える)場合は、ダイヤルや[+]、[-]ボタンでファイルを選び、手順6へ進みます。

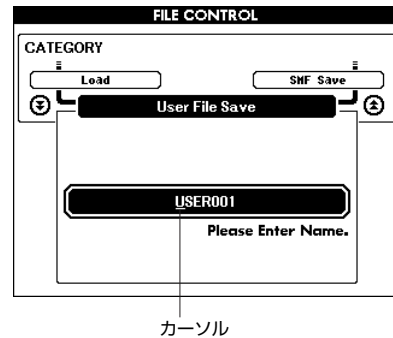
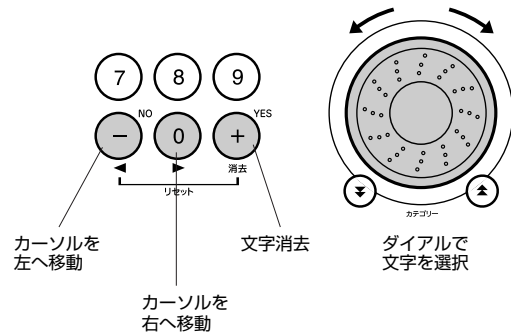
NOTE

- ・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、保存操作はできません。
- ・保存するのに必要なメモリーの空き容量がUSBフラッシュメモリーにない場合はメッセージが表示され、保存操作はできません。不要なファイルを削除(96ページ)するなどして、保存に必要な空き容量を確保してください。
- ・その他、メッセージが表示され、保存操作ができない場合は、『メッセージ一覧』(114ページ)をご覧ください。

- 4 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

- 5 必要に応じて、ファイル名を変更します

- ・[-]ボタンでカーソルを左、[0]ボタンで右に移動します
- ・ダイヤルで文字を選びます
- ・[+]ボタンでカーソル位置の文字を消去します



- 6 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。保存の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルの場合は[-]ボタンを押します。

- 7 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーファイルは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。



- ・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

- 8 保存が完了すると、メッセージが表示されます
[画面戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・すでにあるファイル名を選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行](EXECUTE)ボタンまたは[+]ボタンを押します。キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

ユーザーソングをSMF変換して保存

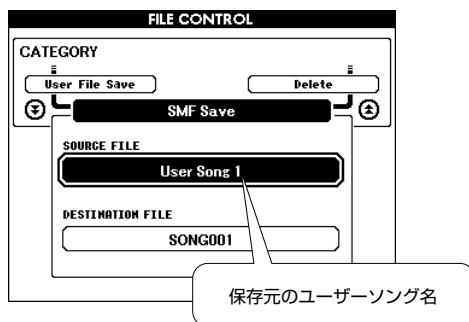
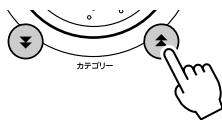
ユーザーソング(ソング番号031~035)をSMF Format0形式に変換して、USBフラッシュメモリーに保存します。

●SMF(スタンダードMIDIファイル)とは演奏データを記録する書式のことをシーケンスフォーマットといいます。SMF(スタンダードMIDIファイル)は代表的なシーケンスフォーマットの1つで、「FORMAT 0」と「FORMAT 1」があります。多くのMIDI機器が「SMF FORMAT 0」に対応しており、また市販のソングデータの多くが、「SMF FORMAT 0」で作られています。

1 フォーマット済みのUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に入った状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください

2 ファイルコントロールの[メニュー](MENU)ボタンを押します

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してSMFセーブの項目「SMF Save」を表示させます
SOURCE FILEの欄が反転し、ユーザーソング名が表示されています。



4 ダイアルを回して保存元のユーザーソングを選びます

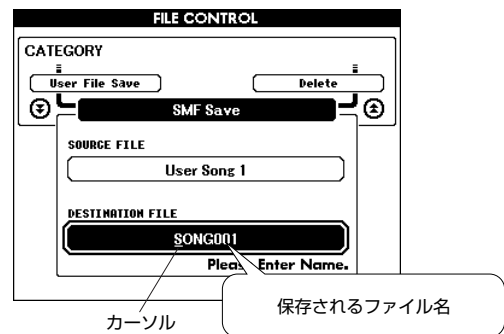
[+]ボタンと[-]ボタンを同時に押すと、先頭のユーザーソングが表示されます。

5 [実行](EXECUTE)ボタンを押します
SMF変換後に保存されるファイル名(自動設定)が表示されています。

●すでにあるファイルを書き替えるにはすでにUSBフラッシュメモリーにあるソングファイルに上書きをする(書き替える)場合は、**ダイアル**や[+]、[-]ボタンでファイルを選び、手順7へ進みます。

6 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。ファイル名の先頭文字の下にカーソルが表示されます

7 必要に応じて、ファイル名を変更します
(変更方法は、『データを保存する』93ページの手順4、5を参照)



8 [実行](EXECUTE)ボタンを押します。
保存の実行を確認する画面が表示されます
キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

9 [実行](EXECUTE)ボタンまたは[+]ボタンを押すと保存が実行されます

ユーザーソングは、USBフラッシュメモリー内の「USER FILES」フォルダーに保存されます。



・保存中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

10 保存が完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る](EXIT)ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

- ・すでにあるファイル名を選んでいる場合は、上書きを確認するメッセージが表示されます。上書きする場合は[実行](EXECUTE)ボタンまたは[+]ボタンを押します。キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。
- ・USBフラッシュメモリーの状態により、保存にかかる時間が長くなる場合があります。

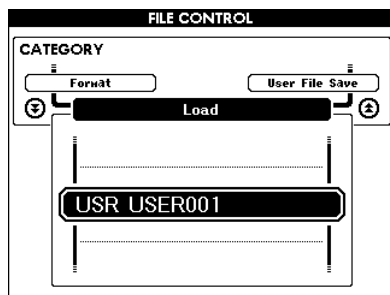
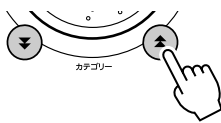
ユーザーファイルやスタイルファイルを読み込む(ロード)

USB フラッシュメモリー内のユーザーファイルやスタイルファイル、またはフラッシュメモリー内のスタイルを、本体メモリーに読み込みます。ミュージックソフトダウンローダーを使って、コンピューターから楽器内にすでにスタイルファイルを転送済みの場合は、手順2からはじめてください。スタイルファイルを転送する方法は100ページ「演奏情報を送受信する」をご覧ください。



・ユーザーファイルを読み込むと、31～35のユーザーソング、スタイルファイル(スタイル番号151)、レジストレーションメモリーはすべて上書きされます。スタイルファイルだけを読み込んだ場合は、スタイルファイルだけ上書きされます。大切なデータは読み込み前にUSBフラッシュメモリーに保存しておきましょう。

- 1 読み込みたいファイルの入ったUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください
- 2 ファイルコントロールの[メニュー](MENU) ボタンを押します
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してロードの項目「Load」を表示させます



4 ダイアルを回して、読み込みたいユーザーファイルまたはスタイルファイルを選択します

USBフラッシュメモリー内にあるユーザーファイルがすべて表示されると、次にスタイルファイルが表示されます。

NOTE

・スタイルファイルは、USBフラッシュメモリーのルートにある必要があります。フォルダー内にあるスタイルファイルは認識されません。

5 [実行](EXECUTE) ボタンを押します。読み込みの実行を確認する画面が表示されます

キャンセルする場合は[-]ボタンを押します。

6 [実行](EXECUTE) ボタンまたは[+]ボタンを押すと読み込みが実行されます



・読み込み中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

7 読み込みが完了すると、メッセージが表示されます

[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

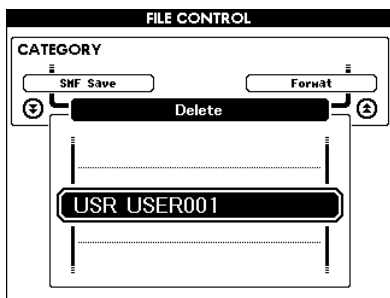
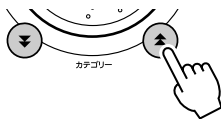
USBフラッシュメモリー内のデータを削除する

USBフラッシュメモリー内のユーザーデータファイル（ユーザーソング、スタイルファイル、レジストレーションメモリー）とSMF変換したソングを削除します。

1 削除したいファイルが入ったUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に接続された状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください

2 ファイルコントロールの[メニュー](MENU) ボタンを押します

3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押してデリートの項目「Delete」を表示させます



4 削除したいファイルを選択します

[+] ボタンと[-] ボタンを同時に押すと、USBフラッシュメモリー内の先頭のソング、またはユーザーデータファイルが表示されます。

5 [実行](EXECUTE) ボタンを押します。削除の実行を確認する画面が表示されます。キャンセルする場合は[-] ボタンを押します。

6 [実行](EXECUTE) ボタンまたは[+] ボタンを押すと削除が実行されます



・削除中はキャンセルできません。絶対に電源を切ったりUSBフラッシュメモリーを抜いたりしないでください。

7 削除が完了すると、メッセージが表示されます。[画面 戻る](EXIT) ボタンを押してMAIN画面へ戻ります。

NOTE

・USBフラッシュメモリーにライトプロテクトがかかっている場合はメッセージが表示され、削除はできません。

USBフラッシュメモリーに保存したソングを再生する

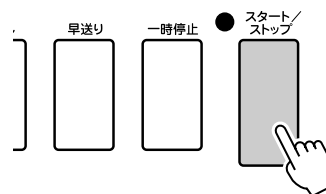
1 聞きたいソングが入っているUSBフラッシュメモリーがUSB TO DEVICE端子に入った状態で、MAIN画面のファイルコントロールアイコンが表示されているのを確認してください

2 [ソング](SONG) ボタンを押します



3 ダイヤルなどを使って、聞きたいソング番号(036～)を表示させます

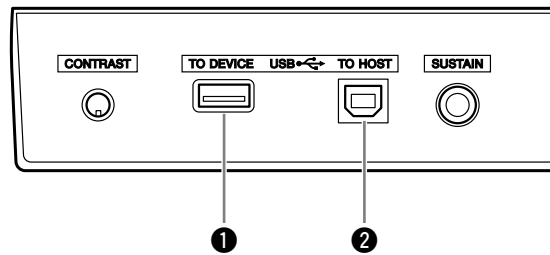
4 [スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押します





他の機器と接続する

端子について



① USB TO DEVICE 端子

USB 記憶装置を接続する端子です。
詳しくは97ページの「USB記憶装置を接続する」をご覧ください。

② USB TO HOST 端子

コンピューターに直接接続する端子です。
詳しくは99ページの「コンピューターと接続する」をご覧ください。

USB 記憶装置を接続する

USB 対応の記憶装置(フラッシュメモリー、フロッピーディスクドライブ、ハードディスクドライブなど)を接続して、楽器本体で録音したデータを USB 記憶装置に保存したり、USB 記憶装置のデータを楽器本体で再生したりできます。

■使用できる USB 記憶装置

USB TO DEVICE 端子に接続できる記憶装置は、フラッシュメモリー、フロッピーディスクドライブ、ハードディスクドライブなど、1 台です。

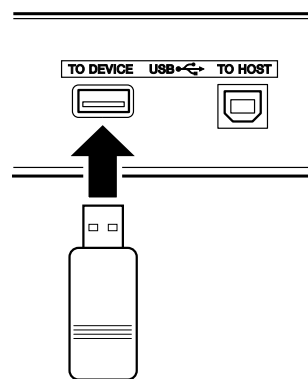
動作確認済み USB 機器については、ご購入の前にインターネットの下記 URL でご確認ください。

<http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>



- ・ USB を接続してすぐ (USB 表示中) やデータの読み込み中、書き込み中に、USB ケーブルを抜いたり、USB 記憶装置からメディア(フロッピーディスクなど)を取り出したり、双方の電源を切ったりしないでください。メディアが壊れたり、楽器本体/メディアのデータが壊れたりするおそれがあります。

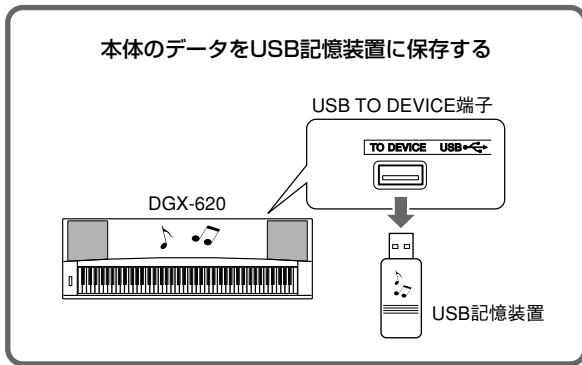
■USB 記憶装置の接続



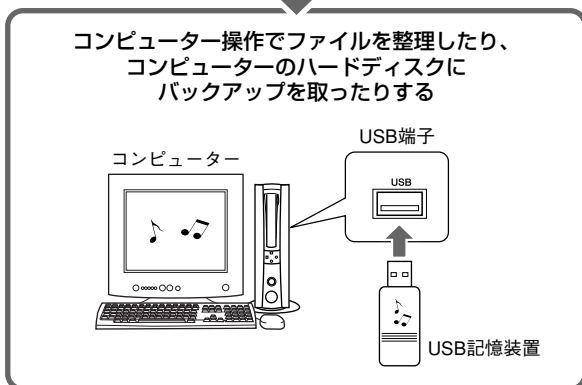
- ・ お使いの USB 記憶装置によっては非常に多くの電力を必要とするため、過電流防止機能が働いて、USB 記憶装置が使えなくなることがあります。このときメイン画面の右上に「OverCurrent」と表示されます。このような場合は、USB 記憶装置を USB TO DEVICE 端子から抜いて楽器の電源をオフにし、もう一度楽器の電源を入れなおしてください。

楽器本体で作ったデータをコンピューターのハードディスクにバックアップする

楽器本体で制作したデータをUSB記憶装置に保存したあと、メディアをコンピューターに読み込ませてファイルを整理したり、コンピューターのハードディスクにコピーすることでバックアップをとったりできます。



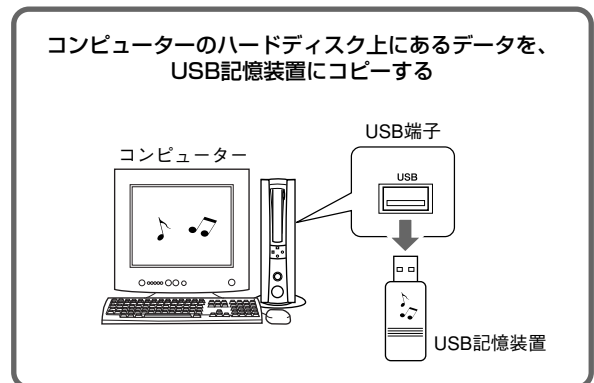
USB記憶装置を楽器本体から外し、コンピューターへ接続する



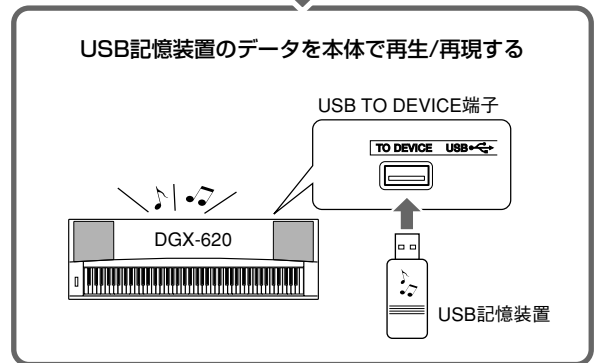
コンピューター上のデータをUSB記憶装置にコピーして楽器本体で再生/再現する

コンピューターのハードディスクに保存してあるファイルを、USB記憶装置にコピーしたあと、それらのファイルを楽器本体で再生/再現できます。

楽器本体でつくったファイルだけでなく、楽器本体以外でつくられたスタンダードMIDIファイルなどを、コンピューターのハードディスクからUSB記憶装置にコピーし、それらを楽器本体のUSB TO DEVICE端子に接続して、楽器本体で再生/再現することもできます。



USB記憶装置をコンピューターから外し、楽器本体へ接続する



コンピューターと接続する

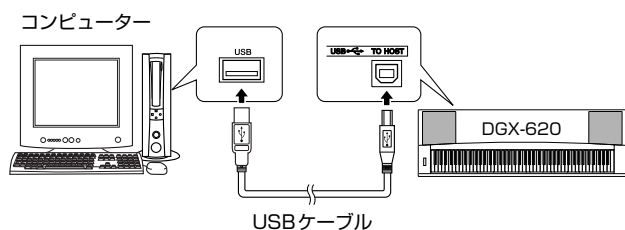
この楽器とコンピューターを接続することで、以下のことができます。

- この楽器とコンピューターとのあいだで演奏情報をやりとりする。(100ページ)
- この楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する。(102ページ)

コンピューターとの接続は、以下の手順で行ないます。

- 1 USB-MIDIドライバーをコンピューターにインストールする
USB-MIDIドライバーは、付属のCD-ROMの中に入っています。詳しくは108～109ページ「CD-ROMインストールガイド」をご覧ください。
- 2 USBケーブル(別売)で楽器とコンピューターを接続する

付属のCD-ROMに入っているソフトウェア「ミュージックソフト ダウンローダー」を使うと、コンピューター上のソングファイルをこの楽器のUSBフラッシュメモリまたはフラッシュメモリへ転送することができます。ミュージックソフト ダウンローダーのインストール方法と、ソングファイルの転送方法は、102、109ページをご覧ください。



■USBに関するご注意

USB TO HOST端子でコンピューターと接続するときは、以下のことを行なってください。

以下のことを行なわないと、コンピューターや本体が停止(ハングアップ)して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。

コンピューターや本体が停止したときは、電源を入れ直し、コンピューターを再起動してください。



- ・USB TO HOST端子でコンピューターと接続する前に、コンピューターの省電力(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)モードを解除してください。
- ・本体の電源を入れる前に、USB TO HOST端子とコンピューターを接続してください。
- ・本体の電源を入れたり切ったりする前や、USBケーブルの抜き差しをする前に、以下のことを行なってください。
 - ・すべてのアプリケーションを終了させてください。
 - ・本体からデータが送信されていないか確認してください。(鍵盤を演奏したりソングを再生させたりしても、本体からデータが送信されます。)
- ・本体の電源を入れたり切ったりすることや、USBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行なってください。
- ・楽器のUSB TO HOST端子とコンピューターのUSB端子は、ハブを経由せずに接続してください。

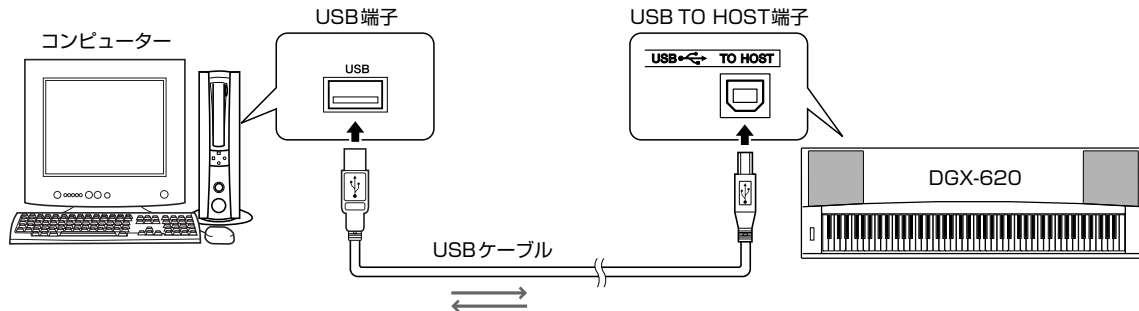
NOTE

- ・以下の場合には、「ミュージックソフト ダウンローダー」からこの楽器にアクセスできません。
 - ・スタイルが再生しているとき
 - ・ソングが再生しているとき
 - ・ファイルコントロールの操作中(FILE CONTROL画面表示中)

演奏情報を送受信する

他のMIDI機器やコンピューターとこの楽器を接続することにより、この楽器の演奏情報を他のMIDI機器やコンピューターで活用したり、他のMIDI機器やコンピューターから演奏情報を受信してこの楽器で鳴らすことができます。

● コンピューターと接続して演奏情報を送受信します



■ MIDI設定

演奏情報の送受信に関する設定を行ないます。

項目	設定値	内容
ローカル オン/オフ	ON/OFF	この楽器の演奏を、この楽器の内部音源で鳴らす (ON)か鳴らさない (OFF)かを設定します。
外部クロック	ON/OFF	この楽器のクロックを内部クロックで動作させる (OFF)か、外部クロックで動作させる (ON)かを設定します。
キーボードアウト	ON/OFF	鍵盤の演奏情報を USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。
スタイルアウト	ON/OFF	スタイルの再生時にスタイルデータを USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。
ソングアウト	ON/OFF	ソングの再生時にソングデータを USB TO HOST端子から送信する (ON)か、しない (OFF)かを設定します。



・ローカルがオフに設定されていると、鍵盤を弾いても楽器から音は鳴りません。



・外部クロックをオンにすると、外部からクロック信号が入力されない限り、ソング、スタイルはスタートしません。

1 [機能] (FUNCTION) ボタンを押します



2 カテゴリーボタン [▲]、[▼] を何度か押して設定を変えたい項目を表示させます



3 ダIALを回してONかOFFを選びます

■PC設定.....

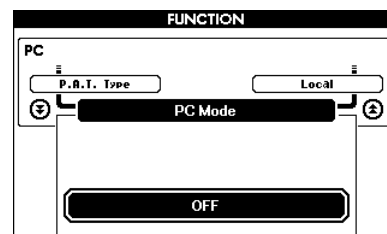
MIDI設定を、以下の表のように一括で切り替えるのがPC設定です。PC1、PC2、OFFから選びます。

ただしCD-ROMの中に入ったソングファイルとスタイルファイルをコンピューターから楽器に転送する場合は、PC設定を行なう必要はありません。

* PC2は将来の拡張用です。

	PC1	PC2*	OFF
ローカル	オフ	オフ	オン
外部クロック	オン	オフ	オフ
ソングアウト	オフ	オフ	オフ
スタイルアウト	オフ	オフ	オフ
キーボードアウト	オフ	オン	オン

- 1 [デモ](DEMO)ボタンを1秒以上押して、FUNCTION画面のPCモードの項目「PC Mode」を表示させます



- 2 ダイアルを回してPCモードをPC1かオフ(OFF)に設定します

NOTE

・[機能](FUNCTION)ボタンを押してから、カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、PCモードの項目「PC Mode」に移動することもできます。(87ページ)

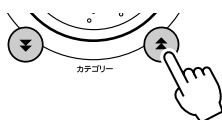
楽器のパネル設定を送信する(イニシャルセンド)

この楽器のパネル設定を外部機器に送信します。DGX-620の演奏をシーケンサーなどに録音するとき、演奏の前にイニシャルセンドを行なうことにより、再生時に、録音したときと同じパネル設定で再生することができます。

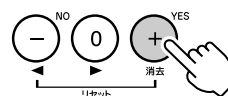
- 1 [機能](FUNCTION)ボタンを押します



- 2 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、イニシャルセンドの項目「Initial Send」を表示させます



- 3 [+ / YES]ボタンを押して送信します



楽器とコンピューターとのあいだでファイルを送受信する

パソコン上のMIDIソングや、付属のCD-ROMに入っている70曲のMIDIソング、5つのスタイルファイルを、楽器へ転送することができます。また、ユーザーファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信することもできます。転送したソングやスタイルは、レッスンなど楽器上の機能と組み合わせて使えます。

コンピューターとこの楽器との間でソングファイルの受渡しをするためには、この楽器に付属のCD-ROMに入っている「ミュージックソフト ダウンローダー」および「USB-MIDIドライバー」を、ご使用のコンピューターにインストールする必要があります。インストールについては、『CD-ROMインストールガイド』（105ページ）をご覧ください。

●コンピューターからこの楽器へ転送できる内容

- ・ソング量(最大) USBフラッシュメモリー 894曲
(ソング番号036～)
フラッシュメモリー 512曲
(ソング番号036～)
- ・データ量 フラッシュメモリー 875KB
- ・データフォーマット
SMFフォーマット0、SFF、
バックアップファイル

■ミュージックソフト ダウンローダーを使うと、以下のことができます

- インターネットでダウンロードしたMIDIソングやコンピューター上のソングを、この楽器内部のフラッシュメモリーに転送する。

⇒手順は102ページをご覧ください。

付属のCD-ROMのMIDIソングを例にして、コンピューターから楽器へ転送する方法を説明しています。

- バックアップファイルを楽器とコンピューターのあいだで送受信する。

⇒手順は104ページをご覧ください。

ミュージックソフト ダウンローダーはインターネットエクスプローラー 5.5以上の環境でお使いください

■ミュージックソフト ダウンローダーを使って、付属のCD-ROMのMIDIソングを楽器のフラッシュメモリーに転送してみましょう

NOTE

- ・楽器がソングやスタイルを再生中の場合は、ストップさせてください。またファイルコントロール画面が表示されている場合は、[画面戻る][EXIT]ボタンを押してMAIN画面に戻っておいください。

- 1 ミュージックソフト ダウンローダーおよびUSB-MIDIドライバーをコンピューターにインストール(107ページ)し、楽器とコンピューターをUSBケーブルで接続します
- 2 アクセサリー CD-ROMをコンピューターのCD-ROMドライブに挿入します。自動的にスタート画面が表示されるので、スタート画面を閉じてください
- 3 デスクトップのミュージックソフト ダウンローダーのショートカットアイコンをダブルクリックします。ミュージックソフト ダウンローダーが起動し、画面が表示されます

NOTE

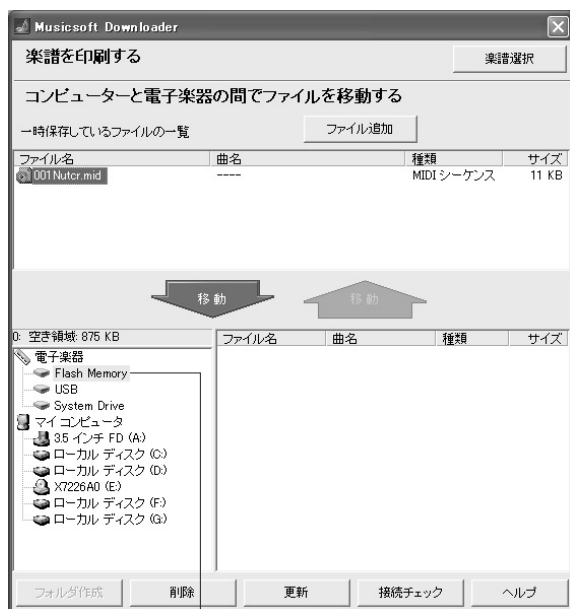
- ・ミュージックソフト ダウンローダー起動中は、楽器の操作はできません。

- 4 [ファイル追加] ボタンをクリックすると、ファイル追加画面が表示されます
- 5 「ファイルの場所」の右横にある▼ボタンをクリックして、ポップアップメニューのCD-ROMドライブをクリックします。画面上に「SongData」フォルダーが表示されるので、ダブルクリックします。電子楽器に転送したいソングファイルを選択し、[開く] をクリックします



- 2 「SongData」フォルダーをダブルクリックし、転送したいファイルをクリック
- 3 [開く]をクリック

- 6 画面上部の「一時保存しているファイルの一覧」に、選んだMIDIソングファイルのコピーが表示されます。コピーの移動先として、画面左下にメディアが表示されるので、[電子楽器]をクリックしてから、[Flash Memory]をクリックします



① メディアをクリック

- 7 転送したいファイルを選択し、下向きの[移動]ボタンを押すと、確認のメッセージが出ます。[OK]をクリックすると、「一時保存しているファイルの一覧」から楽器のメディアへソングが転送されます

楽器のUSBフラッシュメモリーに転送する場合、手順6に示した画面の状態ですべての[移動]ボタンをクリックすると、ソングファイルはUSBフラッシュメモリーのルートディレクトリーに転送されます。転送されたソングファイルは、楽器のソング(036以降)として、再生できます。

NOTE

- ・USBフラッシュメモリーのルートディレクトリーや楽器本体のフラッシュメモリーなど、USBフラッシュメモリーのUSER FILES (ユーザーファイル)フォルダー以外にミュージックソフトダウンローダーで転送されたファイルは、楽器本体のファイルコントロール画面では削除できません。これらのファイルを削除したい場合は、ミュージックソフトダウンローダーの削除ボタンを使ってください。

- 8 画面を閉じて、ミュージックソフトダウンローダーを終了させてください

NOTE

- ・転送したソングを再生するには、ミュージックソフトダウンローダーを終了させる必要があります。

- 9 転送したソングを再生させるには、[ソング] (SONG) ボタンを押します。ダイヤルを回して聞きたいソング名を表示させます。[スタート/ストップ] (START/STOP) ボタンを押すと、ソングが再生されます

上記で説明した手順と同様のやり方で、スタイルファイル(拡張子 .STY)をフラッシュメモリーに転送できます。転送したスタイルファイルは、楽器本体のファイルコントロール画面でスタイル番号 151に読み込むと、鳴らすことができます(81、102ページ)。



- ・通信中はUSBケーブルを抜かないでください。送信中のデータが保存されないだけでなく、メディアの動作が不安定になり、メモリー内容が電源を入れたり切ったりするときにすべて消える可能性があります。



- ・保存したデータは、故障や誤操作のために失われることがあります。大切なデータはコンピューター側に保存しておくことをおすすめします。

■楽器からコンピューターへバックアップファイルを送信する

ミュージックソフト ダウンローダーを使って、楽器内のユーザーソング5曲を含むバックアップデータ(61ページ)を、「ユーザーファイル」としてコンピューターに送信できます。ミュージックソフト ダウンローダー画面の左下にある[電子楽器]をクリックして、[System Drive]をクリックすると、06PG88.BUPというファイルが画面右下に表示されます。これがバックアップファイルです。ユーザーファイルをコンピューターに送信する方法は、ミュージックソフト ダウンローダーについているヘルプ「コンピューターと電子楽器の間でデータを転送する(プロテクトのかかっていないデータの場合)」をご参照ください。

●楽器からコンピューターへ送信できる内容

- ・バックアップファイル：06PG88.BUP
(ユーザーソングを含むバックアップデータ)
- ・コンピューターから転送したソング

NOTE

- ・内蔵ソングは送信できません。



- ・ユーザーソング5曲を含むバックアップデータは、1つのファイルとして送受信されます。このため送受信のたびにユーザーソング5曲を含むバックアップデータはすべて上書きされますのでご注意ください。



- ・コンピューター上でバックアップファイル名をリネーム(書き換え)しないでください。楽器内に転送したとき認識されなくなります。

収録されているミュージックソフト ダウンローダーのバージョンによっては、ミュージックソフト ダウンローダーの画面上部に楽譜を印刷する機能がありますが、インターネット楽譜販売サービス内容の変更にとまない、この機能はご利用いただけません。

●コンピューターから転送したソングをレッスンおよび譜面表示のために...

コンピューターから転送したSMFフォーマット0のソングを使ってレッスンをするには、どのチャンネルを右手/左手パートとして再生させるのか設定しておく必要があります。これをガイドトラックの設定と呼びます。

- 1 [ソング](SONG) ボタンを押して、ガイドトラックの設定を行ないたいメディア内のソング(036～)を選択しておきます
- 2 [機能](FUNCTION) ボタンを押して、FUNCTION画面を表示させます
- 3 カテゴリーボタン[▲]、[▼]を何度か押して、右手パートの項目「R-Part」、または左手パートの項目「L-Part」を表示させます
- 4 **ダイヤル**を回して、右手パート、左手パートとして再生させたいチャンネルを表示させます

右手パートには1ch、左手パートには2chを設定することをおすすめします。



CD-ROMインストールガイド

ご注意

- ❗ このCD-ROMには、コピーできないようプロテクトがかけられています。お客様がこのCD-ROM/ソフトウェアの複製を試みた結果生じた損害については、ヤマハ株式会社は一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ 巻末にこのソフトウェアのご使用条件が記載されています。このソフトウェアをインストールする前に、必ずこのご使用条件をお読みください。ディスクの包装を解かれた場合は、このソフトウェアのご使用条件に同意したことになります。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・ このソフトウェアのCD-ROMは、オーディオ用ではありません。一般のオーディオ用CDプレーヤーでは絶対に使用しないでください。
- ・ アプリケーションのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェアおよび一部の機能や仕様の変更については、別紙または別冊で対応させていただきます。

CD-ROMについて

●データの種類

このCD-ROMには、コンピューター用のソフトウェアが入っています。ソフトウェアのインストールについては107ページをご参照ください。



- ・ このCD-ROMを、オーディオ用のCDプレーヤーで再生しないでください。大音量により聴覚障害になったり、CDプレーヤーやスピーカーが破損したりするおそれがあります。

●データの対応OS (オペレーティングシステム)

このCD-ROMのデータは、Windowsにのみ対応しています。Macintoshには対応していません。

CD-ROMの内容



フォルダー名	ソフト/データ名	内容
① MSD_	ミュージックソフト ダウンローダー	MIDIソングなどのデータを、コンピューターから楽器に転送するアプリケーションです。
② SongBook	ソングブック	内蔵ソング30曲の楽譜と、CD-ROMに入っているMIDIソング70曲の楽譜データです。ただし内蔵ソングの楽譜に関しては、ソング番号1～11と著作権曲を含む16、20、30は除きます。ソング番号9～11の楽譜は取扱説明書の118～123ページに掲載されています。
③	USB-MIDI ドライバー (Windows 98/Me)	MIDI 機器とお持ちのコンピューターをUSB接続するのに必要なドライバーソフトです。
	USBdrv2k USB-MIDI ドライバー (Windows 2000/XP)	
SongData	MIDI 70 曲	コンピューターから楽器本体に転送すると、楽器上で鳴らしたり、楽器の機能と組み合わせさせて使えます。
StyleData	スタイルファイル5つ	コンピューターから楽器本体に転送すると、楽器上で鳴らしたり、楽器の機能と組み合わせさせて使えます。

PDF形式の楽譜データをご覧になるには、コンピューターにAdobe Reader(無償)がインストールされている必要があります。Adobe Readerをお持ちでない方は、下記URLからAdobe社のページを開き、Adobe Readerをダウンロードしてください。
<http://www.adobe.co.jp/>

■CD-ROMの活用手順

CD-ROMを開封する前に、111ページの「ソフトウェアのご使用条件」をお読みください。

- 1** お使いのコンピューターで付属ソフトウェアが動作するか、動作環境を確認します
- 2** 付属のCD-ROMをコンピューターのCDドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動します
- 3** ドライバーをコンピューターにインストールします
インストール方法と設定は『USB-MIDIドライバーのインストール』(107ページ)をご覧ください。

4 この楽器とコンピューターを接続します。接続方法は『コンピューターとの接続』(99ページ)をご覧ください

5 ソフトウェアをインストールします
ミュージックソフト ダウンローダー：
109ページをご覧ください。

6 ソフトウェアを起動します

これ以降の操作については、各ソフトウェアのヘルプをご参照ください。

ドライバーのインストールなどで困ったことがあったら、110ページを参照してください。

ソフトウェアの動作環境

データ名	OS	CPU	メモリー	ハードディスク	ディスプレイ
ミュージックソフト ダウンローダー	Windows 98SE/Me/2000/XP Home Edition/XP Professional	233MHz 以上の Intel® Pentium® および Celeron® ファミリー	64MB 以上 (256MB 以上推奨)	128MB 以上の空き領域 (512MB 以上推奨)	800×600 HighColor(16-bit)
USB Driver for Windows 98/Me	Windows 98/98SE/Me	166MHz 以上の Intel® Pentium® および Celeron® ファミリー	32MB 以上 (64MB 以上推奨)	2MB 以上の空き領域	—
USB Driver for Windows 2000/XP	Windows 2000/XP Home Edition/XP Professional				

ソフトウェアのインストール

●アンインストール(アプリケーションの削除)

次の方法でインストールしたソフトウェアを削除することができます。

[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]→[アプリケーションの追加と削除]→[インストールと削除]で、削除したい項目を選択し、[追加と削除]をクリックします。

ダイアログが表示されますので、画面の指示に従って削除を実行してください。

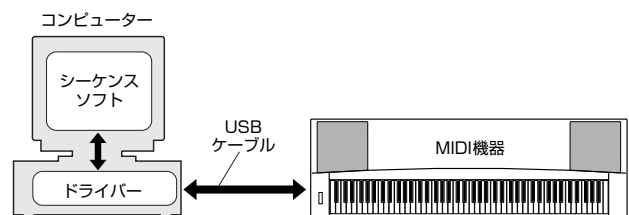
NOTE

- ・ご使用の OS によりメニュー名やボタン名などが異なる場合があります。

■USB MIDI ドライバーのインストール・・・

MIDI 機器をコンピューターにて実際に使用するためには、コンピューターにドライバーを正しくインストールする必要があります。

USB-MIDI ドライバーは、シーケンスソフトなどから USB ケーブルを通じて、MIDI 機器に MIDI 信号を送信したり、逆に MIDI 機器からシーケンスソフトなどに MIDI 信号を送信したりするためのソフトウェアです。



Windows 98/Meをお使いの場合→108ページ

Windows 2000をお使いの場合→108ページ

Windows XPをお使いの場合→109ページ

お使いの CD-ROM ドライブのドライブ名(D:、E:、Q: など)をあらかじめご確認ください。ドライブ名は「マイコンピュータ」の中の CD-ROM アイコンの下に表示されています。(CD-ROM ドライブのルートディレクトリーはそれぞれ D:¥、E:¥、Q:¥、などになります。)

Windows 98/Meへのインストール

- 1 コンピューターを起動します
- 2 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 3 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの追加ウィザード」が自動的に表示されます
自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。

Windows Meをお使いの場合は、「適切なドライバーを自動的に検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて[次へ]をクリックします。ドライバーの検索とインストールが自動的に始まりますので、手順8へお進みください。ドライバーが検出されない場合は、「ドライバーの場所を指定する(詳しい知識のある方向け)」を選択し、CD-ROMドライブのルートディレクトリーを指定して[次へ]をクリックします。
画面の指示に従ってインストールし、手順8へお進みください。

NOTE

・Windows Meへインストールする場合、手順4～7は不要です。

- 4 [次へ]をクリックします
検索方法を選択する画面が表示されます。
- 5 「使用中のデバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。
- 6 検索場所指定の左側にチェックを入れ、[参照]をクリックしたあと、読み込み先としてCD-ROMドライブのルートディレクトリーを直接指定し、[次へ]をクリックします
(お使いのコンピューターによってCD-ROMドライブは異なります)
- 7 CD-ROMの中のドライバーを検出し、インストールの準備が終わると、ドライバーをインストールする準備ができた旨のメッセージが表示されます。「YAMAHA USB MIDI Driver」が表示されていることを確認後、[次へ]をクリックします。インストールが始まります
- 8 インストールが終わると、インストールが終了した旨のメッセージが表示されます。
[完了]をクリックします

NOTE

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに10秒近くかかる場合があります。

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows 2000へのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows 2000にログインします
- 2 [マイコンピュータ]→[コントロールパネル]→[システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ファイルの署名の確認]で「無視-ファイルの署名に関係なく、すべてのファイルをインストールする」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
- 3 CD-ROMドライブに付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
- 4 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、コンピューター画面に「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます。
[次へ]をクリックします
(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)
- 5 「デバイスに最適なドライバーを検索する(推奨)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします
ドライバーのインストール元を選択する画面が表示されます。

NOTE

・インストール中、「デジタル署名が見つかりませんでした」というメッセージが表示される場合がありますが、[はい]をクリックして次へ進んでください。

- 6 「CD-ROMドライブ」にチェックを入れ、それ以外の項目はすべてチェックを外します。
[次へ]をクリックします

NOTE

・ドライバーの検出中にWindowsのCD-ROMを要求してくる場合がありますが、読み込み先としてCD-ROMドライブの「USBdrv2k」フォルダー(D¥USBdrv2k_¥など)を指定してインストールを続行してください。

- 7 「別のドライバーを1つインストールする」のチェックを外して、[次へ]をクリックします
- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。
[完了]をクリックします

NOTE

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

Windows XPへのインストール

- 1 コンピューターを起動して、administrator権限のあるアカウントでWindows XPにログインします
 - 2 [スタート]→[コントロールパネル]をクリックします。
コントロールパネルがカテゴリー表示のときは、画面左上の「クラシック表示に切り替える」をクリックします。すべてのコントロールパネルとアイコンが表示されます
 - 3 [システム]→[ハードウェア]→[ドライバーの署名]→[ドライバー署名オプション]で「無視ソフトウェアをインストールし、確認を求めない(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[OK]をクリックします
 - 4 [OK]をクリックしてシステムのプロパティを閉じてから、画面右上の「X」をクリックしてコントロールパネルを閉じます
 - 5 CD-ROMドライブに、付属のCD-ROMを挿入します。自動的にスタート画面が表示されます
 - 6 MIDI機器の電源が切れていることを確認した上で、コンピューターのUSB端子とMIDI機器のUSB TO HOST端子を、USBケーブルを使って接続します。続いてMIDI機器の電源を入れると、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に表示されます
自動的に表示されない場合は、取扱説明書のCD-ROMインストールガイド「困ったときは」をご覧ください。
ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、「新しいハードウェアの検索ウィザード」が表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)
Windows Update に接続するかどうかを選ぶウィンドウが表示された場合は、「いいえ、今回は接続しません」を選んで[次へ]をクリックします。
- 7 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)(I)」の左側にあるラジオボタンにチェックを入れて、[次へ]をクリックします。インストールが始まります

NOTE

・コンピューターによっては、この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

NOTE

・インストール中、「ロゴテストに合格していません」というメッセージが表示される場合がありますが、[続行]をクリックして次へ進んでください。

- 8 インストールが終わると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」と表示されます。[完了]をクリックします

NOTE

・コンピューターによっては、インストール終了後この画面が表示されるまでに数分かかる場合があります。

- 9 コンピューターを再起動します

ディスプレイの右下に「新しいハードウェアが見つかりました」と表示されることがありますが、「システム設定の変更」ウィンドウが表示されるまでお待ちください。(コンピューターによっては、このウィンドウが表示されるまでに数分かかる場合があります。)

これで、ドライバーのインストールは完了しました。

■ミュージックソフト ダウンローダーのインストール.....

これらのソフトウェアは楽器とコンピューターを接続して使用するので、USB-MIDIドライバーをインストールしておく必要があります。USB-MIDIドライバーをインストールした上で、下記のとおりインストールしてください。

IMPORTANT

・ミュージックソフト ダウンローダーをWindows 2000またはXPにインストールするには、administrator権限のあるアカウントでログインしてください。

- 1 付属のCD-ROMをコンピューターのドライブに挿入します。自動的にスタート画面が起動し、アプリケーションソフトウェアの項目が表示されます

NOTE

・自動的にスタート画面が起動しない場合は、「マイコンピュータ」をダブルクリックして開きます。CD-ROMドライブのアイコンを右クリックして、表示されるポップアップメニューから「開く」を選びます。「Start.exe」をダブルクリックします。そのまま手順2に進んでください。

- 2 スタート画面上の「ミュージックソフト ダウンローダー」をクリックし、[インストール]ボタンを押します。画面の指示に従ってインストールを実行します

ミュージックソフト ダウンローダーの詳しい操作については、ヘルプをご覧ください。ミュージックソフト ダウンローダーを起動させて、[ヘルプ]をクリックします。

*下記URLで、「ミュージックソフト ダウンローダー」の最新バージョンを入手できます。

<http://www.yamaha.co.jp/download/msd/>

IMPORTANT

・この楽器とコンピューターの間でファイル転送を行なう場合、使用可能なアプリケーションはミュージックソフト ダウンローダーのみです。その他のファイル転送アプリケーションは使えません。

■困ったときは

ドライバーがインストールできない

- ・ USBケーブルは正しく接続されていますか？
USBケーブルの接続を確認してください(MIDI機器 取扱説明書)。
一度USBケーブルを抜いて、再度挿入してください。
- ・ お使いのコンピューター側でUSBが使用可能になっていますか？
初めてMIDI機器をコンピューターに接続した際、「新しいハードウェアの追加(検索)ウィザード」が自動的に表示されないときは、コンピューター側でUSBを使用しない設定になっている場合があります。以下の方法で確認できます。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や、その下にある「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついていないことを確認してください。「USBルートハブ」などに「！」や「×」のマークがついている場合は、USBが使用できない設定になっています。詳細については、お使いのコンピューターの取扱説明書をご参照ください。
- ・ 不明なデバイスが登録されていませんか？
何らかの原因によりドライバーのインストールに失敗すると、MIDI機器が「不明なデバイス」として認識されてしまいます。以降インストールができなくなる場合がありますので、以下の手順で「不明なデバイス」を削除してください。
 - 1 「コントロールパネル」→「システム」→「デバイスマネージャ」(Win98/Me)、または「コントロールパネル」→「システム」→「ハードウェア」→「デバイスマネージャ」(Win2000/XP)でデバイスマネージャを表示させます。
 - 2 「種類別に表示」にチェックが入った状態で、「その他のデバイス」がないか確認します。
 - 3 「その他のデバイス」がある場合、ダブルクリックして、その下に「不明なデバイス」があれば、選択して[削除]をクリックします。
 - 4 USBケーブルをMIDI機器から抜いて、接続し直します。
 - 5 以下、108ページの手順3以降(Win98/Me)、108ページの手順4以降(Win2000)、109ページの手順6以降(WinXP)に従って、ドライバーをインストールし直します。

USB経由でコンピューターよりMIDI機器を操作した場合、正常に動作しない、または音が鳴らない

- ・ ドライバーはインストールしましたか(107ページ)？
- ・ USBケーブル、オーディオケーブルは正しく接続されていますか(MIDI機器取扱説明書)？
- ・ 音源、再生装置、アプリケーションの音量設定は上がっていますか？
- ・ ご使用のシーケンスソフトで適切なポートを選択していますか？
- ・ ドライバーは最新のをインストールしましたか？
ヤマハホームページ(http://www.yamaha.co.jp/download/usb_midi/)から最新のドライバーをダウンロードできます。

演奏がもたつく

- ・ お使いのコンピューターは推奨環境を満たしていますか？
- ・ 他のアプリケーションやデバイスドライバーは動作していませんか？

正常にサスペンド、レジュームができない

- ・ MIDIアプリケーションが起動している状態で、サスペンドに移行していませんか？
Windows 2000をお使いの場合、USBホストコントローラなどの環境によって、サスペンド/レジュームできない場合があります。(その場合でも、USBケーブルを接続し直すと、MIDI機器は正常に動作します。)

ドライバーの削除、再インストールがしたい

【Windows Me/98の場合】

- 1 MIDI機器が正しく認識されている状態で、「コントロールパネル」の中の「システム」をダブルクリックして開きます。
- 2 「デバイスマネージャ」のタブをクリックし、「YAMAHA USB MIDI Driver」を選択し、削除します。

3 MS-DOSプロンプトまたはエクスプローラを操作して、以下の3つのファイルを削除します。

NOTE

・ただし、エクスプローラを操作して削除する場合は、エクスプローラの「ツール(表示)」メニューから「フォルダーオプション」を選択して、「すべてのファイル(とフォルダー)を表示する」に設定しておいてください。

- ・¥WINDOWS¥INF¥OTHER¥1039.INF
- ・¥WINDOWS¥SYSTEM¥Xgusb.drv
- ・¥WINDOWS¥SYSTEM¥Ymidusb.sys

4 USBケーブルを抜きます。

5 コンピューターを再起動します。

6 107ページのドライバーのインストールに従って、再インストールします。

ソフトウェアのご使用条件

弊社では本ソフトウェアのお客様によるご使用およびお客様へのアフターサービスについて、＜ソフトウェア使用許諾契約＞を設けさせていただいており、お客様が下記条項にご同意いただいた場合のみご使用いただけます。

本ソフトウェアのディスクの包装を解かれた場合は下記条項にご同意いただけたものとさせていただきますので、下記条項を充分お読みの上開封してください。ご同意いただけない場合は、インストール、コピー、その他のご使用はおやめください。

ソフトウェア使用許諾契約

1. 著作権および使用許諾

弊社はお客様に対し、ソフトウェアプログラムおよびデータファイル(以下「本ソフトウェア」といいます。)のコピー1部を使用する権利を許諾します。本契約条項は、今後お客様に一定の条件付きで配布され得る本ソフトウェアのバージョンアッププログラム、データファイルにも適用されるものとします。本ソフトウェアの権利およびその著作権は、弊社または弊社のライセンサーが有します。本ソフトウェアの使用によって作成されたデータの権利はお客様が取得しますが、本ソフトウェアは、関連する著作権法規のもとで保護されています。

- ・お客様ご自身が一時に一台のコンピュータにおいてのみ使用することができます。
- ・バックアップが許されているものは、バックアップをとる目的のみ、機械で読み取れる形式での本ソフトウェアのコピーを作成することができます。ただし、そのバックアップコピーには本ソフトウェアの元のコピーに表示されている弊社の著作権の表示や他の権利帰属についての説明文もコピーしてください。
- ・お客様は、本ソフトウェアを使用する権利を第三者に譲渡することができますが、それは、お客様が本ソフトウェアのコピーを保持せず、かつ譲受人が本契約条項に同意する場合に限られます。

2. 使用制限

- (1) 本ソフトウェアの使用にあたっては、次のことを遵守してください。
- ・本ソフトウェアには著作権があり、その保護のため、お客様が本ソフトウェアを逆コンパイル、逆アセンブル、リバース・エンジニアリング、またはその他のいかなる方法によっても、本ソフトウェアを人間が感得できる形にすることは許されません。
 - ・本ソフトウェアの全体または一部を複製、修正、改変、賃貸、リース、頒布または本ソフトウェアの内容に基づいて二次的著作物をつくることは許されません。
 - ・本ソフトウェアをネットワークを通して別のコンピュータに伝送したり、ネットワークで他のコンピュータと共有することは許されません。
 - ・本ソフトウェアを使用して、違法なデータや公序良俗に反するデータを配信することは許されません。
 - ・弊社の許可無く本ソフトウェアの使用を前提としたサービスを立ち上げることは許されません。

(2) 楽曲用MIDIデータ等、本ソフトウェアにより使用または入手できる著作権曲については次のことを遵守してください。

- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく営業目的で使用することは許されません。
- ・本ソフトウェアの使用によって得られたデータを著作権者の許可なく複製、転送または配信したり、または不特定多数にむけて再生および演奏することは許されません。
- ・本ソフトウェアの使用によって入手できるデータの暗号を著作権者の許可無く解除したり、電子透かしを改変したりすることは許されません。

3. 終了

本契約はお客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日に発効します。本契約は、お客様が著作権法または本契約条項に1つでも違反されたときは、弊社からの終了通知がなくても自動的に終了するものとします。その場合には、ただちに本ソフトウェアおよびそれに関するドキュメンテーションのコピーをすべて廃棄しなければなりません。

4. 製品の保証

本ソフトウェアがディスク等の媒体で販売された場合には、弊社は、お客様が本ソフトウェアをお受け取りになった日から14日間に限り(お受け取りの日は、受領書の写しで証明される日とします)、媒体に物理的な欠陥があった場合には、その原因が事故、乱用、誤用など弊社の責に帰さない事由による場合を除き、無償で同種の良品と交換させていただきます。弊社はそれ以上の保証はいたしません。

5. 本ソフトウェアに関する保証

本ソフトウェアのご使用についての一切のリスクはお客様のご負担となります。

本ソフトウェアの商品性、特定の目的への適合性、第三者の権利を侵害しないことの保証は明示であると黙示であるとを問わず、一切いたしません。特にお客様の目的に適合することや、ソフトウェアの操作が中断されないことやソフトウェアの欠陥や瑕疵が修正されることの保証はいたしません。

6. 責任の制限

弊社の義務は、お客様に本契約条項の条件で本ソフトウェアの使用を許諾することが全てです。

弊社は、本ソフトウェアの使用、誤用またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生の可能性について予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。全ての損害、損失、契約や違法行為等に対する訴訟申立てについて、いかなる場合も、お客様に対する弊社の責任は、お客様がソフトウェアの購入のために支払った金額を越えることはありません。

7. 第三者のソフトウェア

弊社は、本ソフトウェアとともに、第三者のプログラム、データファイルおよびそれに関するドキュメンテーション(以下「第三者ソフトウェア」といいます)を提供する場合があります。別の規定に従い取り扱われるべき旨の記載が、本ソフトウェア付随のマニュアルに記載されている場合には、本契約条項にかかわらず、その別の規定に従い取り扱われるものとし、弊社によるアフターサービスおよび保証などについては、以下の規定が適用されるものとします。

- ・弊社は、第三者ソフトウェアに関しての操作方法、瑕疵その他に関してアフターサービスを提供するものではありません。
- ・弊社は、明示であると黙示であるとを問わず、第三者ソフトウェアの商品性、および特定目的に対する適合性の保証その他一切の保証をいたしません。第三者ソフトウェアの使用もしくは機能から生じるすべての危険は、お客様の負担となります。
- ・弊社は、第三者ソフトウェアの使用、誤用、またはそれを使用できなかったことにより生じた直接的、派生的、付随的または間接的損害(データの破損、営業上の利益の損失、業務の中断、営業情報の損失などによる損害を含む)については、通常もしくは特別の損害に拘わらず、たとえそのような損害の発生があることについて予め知らされた場合でも、一切責任を負いません。

8. 一般事項

本契約条項は、弊社の権限ある者の署名のある書面によらない限り、改訂することはできません。本契約条項は、日本法の適用を受け、日本法に基づいて解釈されるものとします。本契約に関し紛争が生じた場合には東京地方裁判所を専属管轄裁判所とします。



困ったときは

現象	原因と解決方法
[電源切/入](STANDBY/ON) スイッチを押して、電源を入れたときに、ポツンという音がある。	故障ではありません。本体に電流が流れるためです。
この楽器の近くで携帯電話を使っている（または呼び出し音が鳴っている）とき、本体スピーカーやヘッドフォンから雑音が出る。	この楽器の近くでは携帯電話の電源を切ってください。この楽器の近くで携帯電話を使ったり、呼び出し音が鳴ったりすると、雑音が出る場合があります。
鍵盤を押さえても、音が鳴らない。 ソングやスタイルを再生しても、音が鳴らない。	PHONES/OUTPUT 端子に、ヘッドフォンなどのプラグが接続されていませんか？ヘッドフォン（プラグ）を抜いてください。
	MIDI のローカルがオフ (OFF) に設定されていませんか？ローカルの設定をオン (ON) にしてください。(100 ページ)
	ファイルコントロール画面に入っていないですか？ファイルコントロール画面が表示されているあいだは、鍵盤などの音は出ません。[画面戻る](EXIT) ボタンを押して、MAIN 画面を表示させてください。
右手の鍵盤を弾いても、音が鳴らない。	コード辞書 (82 ページ) を使用していませんか？右手の鍵盤はコードのルート音とコードタイプの指定用となり、弾いても音が鳴りません。
[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押しても、スタイル、ソングがスタートしない。	外部クロックの設定がオン (ON) に設定されていませんか？100 ページの「外部クロック オン/オフ (ON/OFF)」の項を参照して、外部クロックをオフ (OFF) に設定してください。
スタイルが正しく演奏されない。	スタイル音量の設定が下がっていませんか？スタイル音量の設定を確認してください。(88 ページ)
	コード押鍵に対し、スプリットポイントの設定が不適切ではありませんか？「スプリットポイントの設定」(77 ページ)の項を参照して、スプリットポイントを適切な位置に設定してください。 ACMP 表示は出ていますか？表示がでない場合は、もう一度 [スタイルオン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押して ACMP を表示させてください。
スタイル番号 121、133 ~ 150 を選んでいるとき、[スタート/ストップ](START/STOP) ボタンを押してもリズムが鳴らない。	故障ではありません。スタイル番号 121、133 ~ 150 は、リズムパートがないので、リズムは鳴りません。スタイルオン時に自動伴奏鍵盤でコードを押さえると、リズム以外のパートを含んだスタイルを鳴らすことができます。
同時に押さえた鍵盤の音で、鳴らない音がある。 または、鍵盤演奏すると、スタイルやソングの演奏音が途中で途切れる。	この楽器の最大同時発音数 (32 音) を越えています。 デュアルボイスやスプリットボイス、スタイルやソングなどを含めて最大 32 音の範囲で鳴らすことができます。32 音以上の発音情報があった場合、発音中のいずれかの音が消えてしまいます。
フットスイッチ (サステイン) のオン/オフが逆になった。 (フットスイッチを踏むと音がカットされ、フットスイッチから足を離すとサステインが効く)	フットスイッチを踏みながら電源を入れたためです。電源を切り、フットスイッチを踏まずに、もう 1 度電源を入れ直してください。
押さえる鍵盤によって、音質や音量が異なる。	故障ではありません。この楽器で採用している AWM 音源方式では、リアルな楽器表現を可能にするために、鍵盤をいくつかにわけて楽器音をサンプリングする「マルチサンプリング」という方式をとっています。これらの音色は、音域によって音質や音量が若干異なる場合があります。
・デモ画面が英語で表示される。 ・メッセージ表示がすべて英語になった。 ・歌詞表示が文字化けする。 ・ファイル名が文字化けする。	機能設定 (FUNCTION 画面) の言語 (Language) の設定が English になっていませんか？日本語で表示させたい場合は設定を Japanese に設定します。(14 ページ) Language の初期設定は English です。
[ソング](SONG) ボタン、[イージー ソング アレンジャー](EASY SONG ARRANGER) ボタン、[スタイル](STYLE) ボタン、[ボイス](VOICE) ボタンを押しても、それぞれの項目を選べる画面にならない。	ほかの画面が表示されていませんか？ [画面戻る](EXIT) ボタンを押して MAIN 画面に戻ると、これらの項目が選べます。

現 象	原因と解決方法
鍵盤を押したとおりの音で鳴らない。	パフォーマンスアシスタント機能がオンになっていませんか？ [パフォーマンス アシスタント オン/オフ](P.A.T. ON/OFF) ボタンを押して OFF にしてください。
[スタイル オン/オフ](ACMP ON/OFF) ボタンを押しても ACMP が表示されない。	[スタイル](STYLE) ボタンは点灯していますか？スタイルに関する機能を使うときは、まず [スタイル](STYLE) ボタンを押してください
ハーモニーが鳴らない	ハーモニー (01 ~ 26) はタイプ別に鳴らし方が異なります。01 ~ 05 は、スタイルオン時、自動伴奏鍵域でコードを押さえてスタイルを鳴らし、右側の鍵盤を弾くとハーモニー音が加わります。06 ~ 26 はスタイル オン/オフには関係ありませんが、06 ~ 12 は 2 音同時に押さえる必要があります。



メッセージ一覧

表示	メッセージ内容
Access error!	メディアやフラッシュメモリーにアクセスできなかったときに表示されます。
All Memory Clearing...	フラッシュメモリー内の全データ消去中に表示されます。データの転送中は絶対に電源は切らないでください。
Are you sure?	ソングクリアやトラッククリアの実行を確認するときに表示されます。
Backup Clearing...	本体内のフラッシュメモリーにバックアップしたデータをクリア中に表示されます。
Cancel	イニシャルセンドの送信をキャンセルしたときに表示されます。
Clearing...	ユーザーソングのソングクリア、トラッククリア実行中に表示されます。
Com Mode	楽器と接続したコンピューター上で、ミュージックソフト ダウンローダーを起動させたときに表示されます。楽器がソングなどを再生しているときは表示されません。
Completed	保存、転送などの実行が完了したときに表示されます。
Copy File	ミュージックソフト ダウンローダーでファイルをコピー中に表示されます。
Create Directory	ミュージックソフト ダウンローダーでフォルダーを作成中に表示されます。
Data Error!	ソングデータ中に正しくないデータがあると表示されます。
Delete File	ミュージックソフト ダウンローダーでファイルを削除中に表示されます。
Delete OK ?	削除の実行を確認するときに表示されます。
Delete Directory	ミュージックソフト ダウンローダーでフォルダーを削除中に表示されます。
Deleting...	削除中に表示されます。
End	イニシャルセンドの送信が終了したときに表示されます。
Error!	書き込みがエラーになったとき表示されます。
"File information area is not large enough."	ファイル情報エリアが足りないため、保存できません。
File is not found.	ファイルがありません。
"File too large. Loading is impossible."	ファイルが大きすぎるため、読み込めません。
Flash Clearing...	本体内のフラッシュメモリーに転送したソング、スタイルデータをクリア中に表示されます。
Format OK ? [EXECUTE]	メディアのフォーマット実行を確認するときに表示されます。
Formatting...	フォーマット実行中に表示されます。
Load OK ?	読み込みの実行を確認するときに表示されます。
Loading...	読み込み中に表示されます。
Media is not inserted.	USB TO DEVICE 端子にメディアが接続されていないのに、メディアにアクセスしようとしたとき表示されます。
Media capacity is full.	メディア容量がいっぱいになったため、データを保存できません。
Memory Full	ソング録音中に、内蔵メモリーの容量がいっぱいになったときに表示されます。
"MIDI receive buffer overflow."	MIDI受信バッファがオーバーしたとき表示されます
Move File	ミュージックソフト ダウンローダーでファイル移動を実行中に表示されます。
"Now Writing... (Don't turn off the power now, otherwise the data may be damaged.)"	メモリーにデータを書き込み中です。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
Overwrite ?	上書き実行を確認するときに表示されます。
Please Wait...	譜面表示や歌詞表示までしばらく時間がかかると表示されます。
Rename File	ミュージックソフト ダウンローダーでソングのファイル名を書き換え中に表示されます。
Save OK ?	保存の実行を確認するときに表示されます。
Saved data is not found.	保存するデータがないときに表示されます。
Saving...	保存中に表示されます。この状態で電源を切るとデータが壊れますので、絶対に電源を切らないでください。
Send OK?	データ送信の実行を確認するときに表示されます。
Sending...	データ送信中に表示されます。
"Since the media is in use now, this function is not available."	メディアがマウント中のため、マウントが終わるまでファイルコントロール機能は使えません。

表示	メッセージ内容
Sure ? [YES/NO]	各操作の実行を再確認するとき表示されます。
"The limit of the media has been reached."	エントリー数の制限を超えたため、保存できません。
The media is not formatted.	フォーマットされていないメディアが接続されています。
"The media is write-protected."	このメディアはプロテクトがかかっているため、書き込みできません。
"The song data is too large to be converted to notation."	ソングデータが大きすぎるため、譜面表示ができません。
There are too many files.	ファイル数の制限を超えたため、保存できないときに表示されます。
"This function is not available now."	他の操作を実行中のため、今はこの機能は使えません。
[nnn] "ファイル名"	転送中ファイルのファイル名です。nnnは受信ブロックです。

NOTE

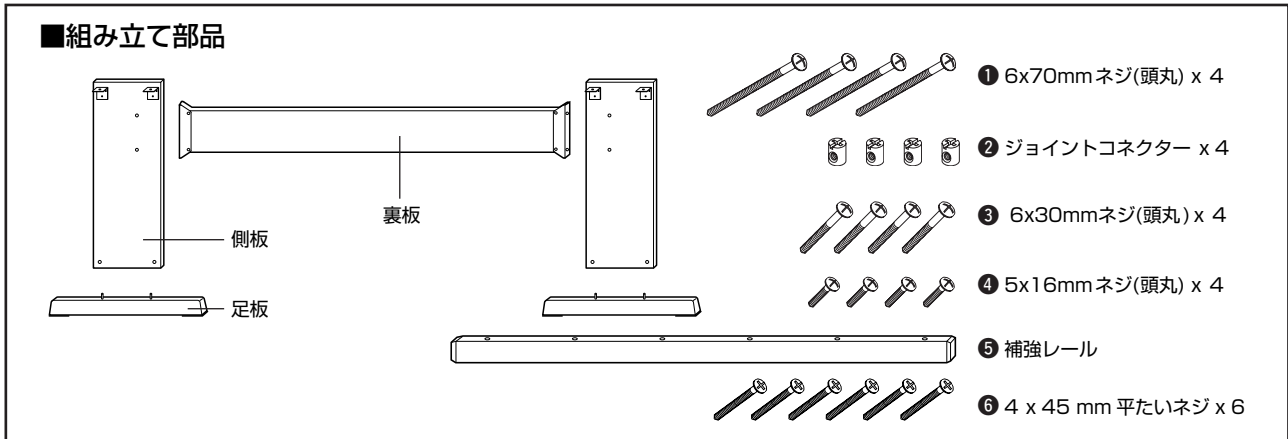
- ここでは、説明が必要なメッセージだけを掲載しています。



キーボードスタンドの組み立て方

● プラス (+) のドライバーを用意します。

すべての部品を取り出し、下記イラストの部品がそろっているかどうかを確認します。組み立て手順に従って必要な部品を使用します。



安全上のご注意

組立作業、およびご使用前に、必ずこの「安全上のご注意」をお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様や他の方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

記号表示について

この説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

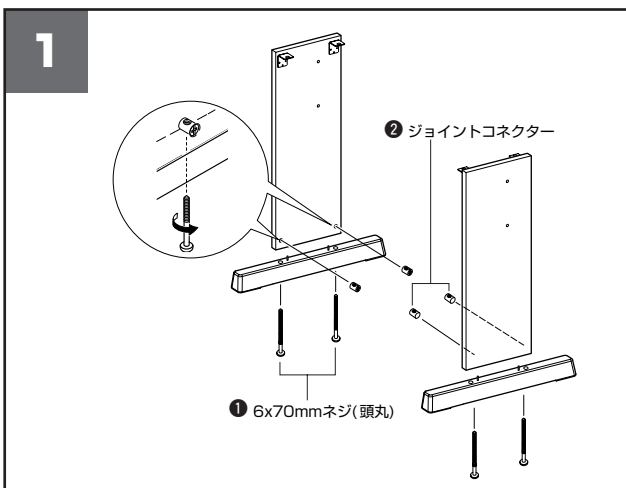
- ⚠ 「ご注意ください」という注意喚起を示します。
- ⊘ ~しないでくださいという「禁止」を示します。

- ❗ 「必ず実行」してくださいという強制を示します。

⚠ 注意 以下の内容を無視した取り扱いをすると、障害を負う可能性、または、物的損害が発生する可能性が想定されます。

- ❗ 必ず実行 部品をまちがえたり、向きをまちがえないように注意して、手順どおりに組み立てる。
- ❗ 必ず実行 組み立ては、必ず2人以上で行なう。
- ❗ 必ず実行 部品の取り付けは、必ず付属のネジを使用する。付属のネジ以外のネジを使用すると、他の部品を傷つけたり、スタンドとしての機能を果たさなかったりします。
- ❗ 必ず実行 スタンド/キーボードは、組み立てが完了した状態で使用する。未完成の状態で使用すると、キーボードが落ちたり、スタンドが転倒して危険です。
- ⊘ 禁止 傾斜地や不安定な場所に設置しない。スタンドが転倒してキーボードが故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。

- ⊘ 禁止 指定のキーボード以外の目的に使用しない。指定のキーボード以外のものは取り付けられません。また、指定のキーボード以外のものをのせたり、スタンドにのったり、スタンドにもたれ掛かったりすると、のせているものが落ちたり、スタンドが転倒して危険です。
- ⊘ 禁止 スタンドの上のキーボードに必要以上の力を加えない。スタンドが転倒したりして危険です。
- ❗ 必ず実行 使用前に安全点検をする。使用する前に、ネジが確実にしまっているか、必ず確認してください。ネジがゆるんでいると、スタンドが転倒してキーボードが故障したり、お客様がけがをしたりする原因になります。
- ❗ 必ず実行 スタンドを分解するときは、組み立てと逆の手順で行なう。



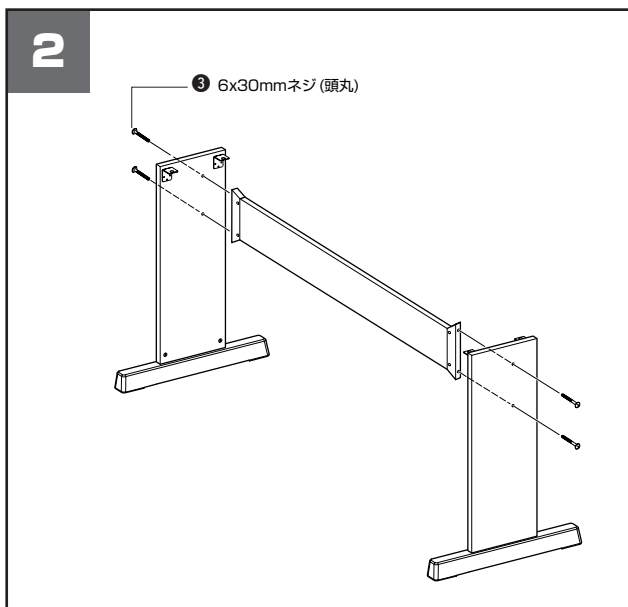
1 左右の足板を側板に固定します。

左右の側板はジョイントコネクターが内側になる位置に合わせて置いてください。

②のジョイントコネクターを左右の側板に差し込みます。ジョイントコネクターはプラスの面が外から見える方向に差し込みます。

足板を①のネジで固定します。左右の足板は同形です。また、前後をどちらに付けてもかまいません。

ジョイントコネクターにネジがうまく入らない場合は、ドライバーを使用してジョイントコネクターを回転させます。ジョイントコネクターに付いている→の向きを、ネジの入る向きに合わせます。

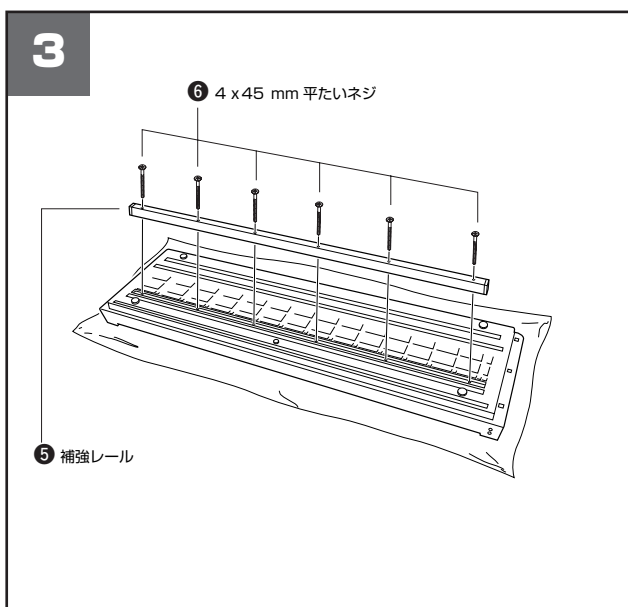


2 裏板を固定します。

裏板を③のネジで固定します。化粧なしのほうを下側に向け、側板の前後の向きを確認してから取り付けてください。



・裏板を落としたり、金具部分に触れてけがをしないように注意してください。



3 補強レールを取り付けます。

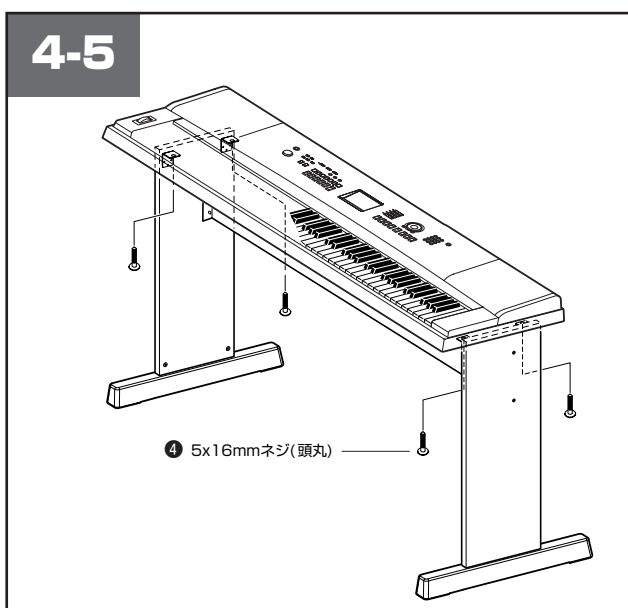
毛布などの柔らかい布を床に敷き、本体の鍵盤側を下に向け、布の上におきます。⑤の補強レールを本体底面の溝に合わせ、⑥のネジで固定します

4 注意して楽器をスタンドにのせます。

スタンドの前後の向きを確認して、金具の穴と楽器の下側の穴が合うように、ゆっくりと楽器の位置を調節してください。



・指をはさんだり、楽器を落としたりしないよう、十分ご注意ください。



5 楽器をスタンドに固定します。

④のネジで楽器を固定します。

■ 組み立てチェックリスト

組み立て後、必ず以下の点をチェックしてください。

- ・部品が余っていませんか？
→組み立て手順を再確認してください。
- ・部屋のドアなどにあたりませんか？
→あたらぬ位置に移動してください。
- ・楽器 / スタンドがゆれませんか？
→ネジを確実に締めてください。
- ・使用中に楽器がきしむ、横ゆれする、グラつくなどの症状がでたら、組み立て図に従って各部のネジを締め直ししてください。



楽譜

この楽譜はイージーソングアレンジャーを使ったときの、スタイルの切り替え方の一例です。

Song No. 9 ♩ = 123

(Function Demo for Easy Song Arranger)

ハレルヤ・コーラス

Intro

Melody: 1

Style Progression: *<Clubdance>* **Main** | **Fill** | *1st time* **Main** | *2nd time <Hard Rock>* **Main**

Chords: A D G/D D

Melody: 5/23

Style Progression: **Fill** | **Main** | **Fill** | **Main**

Chords: D G/D D G/D D A7 D A D/A A

Melody: 9/27

Style Progression: **Fill** | *<Disco Philly>* **Main** | **Fill** | *<Rumba Flamenco>* **Main**

Chords: A D/A A D/A A D/A A D A/C# E7/B A B A A/G

Melody: 13/31

Style Progression: **Fill** | *<Bluegrass>* **Main** | **Fill**

Chords: D/F# Bm7 E7sus4 E7 A D/A A D/A A D/A A D/A A

17/35

D D/C G/B Em7 A7sus4 A7 D G/D D G/D D

Main

<Tango> Main Fill Main

21/39

G/D D G/D D **C** D *8va* G/D D D G/D D

Fill

Fill Main

<Dream Dance>

42

G/D D G/D D A7 D D

(8va)

10

Fill Ending

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 10

♩ = 61

(Function Demo for performance assistant technology)

アベ・マリア

Melody

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Notes Will Sound

Turn **(P.A.T.)** ON
Type = CHORD

5

Your Turn.

Repeatedly Play the Same Key.

C + Dm7/C + G7/B + C

9

Am/C + D7/C + G/B + CM7/B

13

Am7 + D7 + G

この楽譜、および、画面に表示される音符はパフォーマンスアシスタント機能で音程が補正されることを前提とした特別なものです。パフォーマンスアシスタント機能を使わない場合、この楽譜の通りに弾いても正しく演奏できません。

Song No. 11 ♩ = 108

(Function Demo for performance assistant technology)

夜想曲 第2番

Turn **P.A.T.** ON
Type = CHORD/FREE
2nd time only

1/5

Play These Notes

P.A.T. Chord Symbols

These Left-hand Notes Will Sound

9/25

You Can Even Play the Same Keys!

F B^bm/F F Am/E D7

14/30

D7 ^b5 Am7/G Gm C7 A7/C#

19/35

Dm + Bdim7 + C7sus4 + C7

1. 2.

23

F + F + F + F + F

42

rit.

F + F + F + F + F



楽器リスト

■ 最大同時発音数について

この楽器の最大同時発音数は32音ですが、スプリット音色やスタイル、ソングなどを含めたすべての発音数の合計が32音ということです。したがって、スタイルやソングの再生などで発音している分だけ、鍵盤演奏の発音数は減少します。32音以上になると、後着優先*で発音します。

*後着優先：最大同時発音数を超えて演奏情報を受けた場合、発音中の音を切って音を止め、後から送られてくる演奏情報を優先的に発音するしくみ。

NOTE

- ・MIDIを使ってこの楽器の楽器音を鳴らす場合は、MIDIプログラムチェンジNo.を使用してください。
- ・プログラムチェンジを0~127で設定する場合は、リストのMIDIプログラムチェンジNo.から1を引いた数で指定します。たとえば、No.128のプログラムを指定する場合は、127の値になります。
- ・フットスイッチを踏んでいる間に鍵盤から手を離すと、音色によって音が減衰して消えるものと、音が持続して消えないものがあります。

[パネル楽器リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
001	000	113	001	ライブ! グランド ピアノ
002	000	114	001	ライブ! ウォーム グランドピアノ
003	000	112	001	グランドピアノ
004	000	112	002	ブライツピアノ
005	000	112	007	ハーブシコード
006	000	112	004	ホンキートンク ピアノ
007	000	112	003	ミディ グランドピアノ
008	000	113	003	CP 80
エレピ				
009	000	114	005	クール! ギャラクシー エレクトリックピアノ
010	000	118	005	クール! スーツケースエレクトリックピアノ
011	000	119	005	クール! エレクトリックピアノ
012	000	113	006	ハイパー タイムズ
013	000	112	005	ファンキー エレクトリック ピアノ
014	000	112	006	DX モダン エレクトリック ピアノ
015	000	114	006	ビーナズ エレクトリック ピアノ
016	000	114	008	エレクトリック クラビコード
017	000	112	008	クラビ
オルガン				
018	000	118	019	クール! オルガン
019	000	117	019	クール! ローターオルガン
020	000	112	017	ジャズ オルガン 1
021	000	113	017	ジャズ オルガン 2
022	000	112	019	ロック オルガン
023	000	114	019	パープル オルガン
024	000	112	018	クリック オルガン
025	000	116	017	ブライツ オルガン
026	000	127	019	シアター オルガン
027	000	121	020	16'+2' オルガン
028	000	120	020	16'+4' オルガン
029	000	113	020	チャペル オルガン
030	000	112	020	チャーチ オルガン
031	000	112	021	リード オルガン
アコーディオン				
032	000	112	022	ミュゼットアコーディオン
033	000	113	022	トラディショナルアコーディオン
034	000	113	024	バンドネオン
035	000	113	023	モダンハーブ
036	000	112	023	ハーモニカ
ギター				
037	000	112	025	クラシックギター
038	000	112	026	フォークギター
039	000	112	027	ジャズギター
040	000	117	028	60年代風 クリーンギター
041	000	113	026	12弦ギター
042	000	112	028	クリーンギター
043	000	113	027	オクターブギター
044	000	112	029	ミュートギター
045	000	112	030	オーバードライブギター
046	000	112	031	ディストーションギター
ベース				
047	000	112	034	フィンガーベース
048	000	112	033	アコースティックベース
049	000	112	035	ピックベース
050	000	112	036	フレットレスベース
051	000	112	037	スラップベース

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラムチェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
052	000	112	039	シンセ ベース
053	000	113	039	ハイQ ベース
054	000	113	040	ダンス ベース
ストリングス				
055	000	116	050	ライブ! オーケストラ
056	000	112	049	ストリングス
057	000	112	050	チェンバー ストリングス
058	000	113	050	スロー ストリングス
059	000	112	045	トレモロ ストリングス
060	000	112	051	シンセ ストリングス
061	000	112	046	ピチカート ストリングス
062	000	112	041	バイオリン
063	000	112	043	チェロ
064	000	112	044	コントラバス
065	000	112	047	ハーブ
066	000	112	106	バンジョー
067	000	112	056	オーケストラ ヒット
コーラス				
068	000	112	053	コーラス
069	000	113	053	ボーカル アンサンブル
070	000	112	055	エア コーラス
071	000	112	054	ボックス フマーナ
サククス				
072	000	117	067	スイート! テナー サククス
073	000	113	065	スイート! ソプラノ サククス
074	000	114	072	スイート! クラリネット
075	000	118	067	グロール サククス
076	000	112	067	テナー サククス
077	000	112	066	アルト サククス
078	000	112	065	ソプラノ サククス
079	000	112	068	バリトン サククス
080	000	114	067	ブレッシー テナー サククス
081	000	112	072	クラリネット
082	000	112	069	オーボエ
083	000	112	070	イングリッシュホルン
084	000	112	071	バスーン
トランペット				
085	000	115	057	スイート! トランペット
086	000	117	058	スイート! トロンボーン
087	000	114	060	スイート! ミュート トランペット
088	000	112	057	トランペット
089	000	112	058	トロンボーン
090	000	113	058	トロンボーン セクション
091	000	112	060	ミュート トランペット
092	000	112	061	フレンチホルン
093	000	112	059	チューバ
ブラス				
094	000	112	062	ブラス セクション
095	000	113	062	ビッグバンド ブラス
096	000	113	063	80年代風 ブラス
097	000	119	062	メロー ホーン
098	000	114	063	テクノ ブラス
099	000	112	063	シンセ ブラス
フルート				
100	000	114	074	スイート! フルード
101	000	113	076	スイート! バンフルード
102	000	112	074	フルード

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
103	000	112	073	ピッコロ
104	000	112	076	パンフルート
105	000	112	075	リコーダー
106	000	112	080	オカリナ
シンセリード				
107	000	112	081	矩形波 リード
108	000	112	082	ノコギリ波 リード
109	000	115	082	アナログン
110	000	119	082	ファーゴ
111	000	112	099	スター ダスト
112	000	112	086	ボイス リード
113	000	112	101	ブライトネス
シンセパッド				
114	000	118	089	スイートヘブン
115	000	112	092	ゼノンパッド
116	000	112	095	イクイノックス
117	000	112	089	ファンタジア
118	000	113	090	ダークムーン
119	000	113	101	ベルパッド
パーカッション				
120	000	112	012	ビブラフォン
121	000	112	013	マリンバ
122	000	112	014	シロフォン
123	000	112	115	スチールドラム
124	000	112	009	チェレスタ
125	000	112	011	オルゴール
126	000	112	015	チューブラーベル
127	000	112	048	ティンパニ
ドラムキット				
128	127	000	001	スタンダードキット1
129	127	000	002	スタンダードキット2
130	127	000	009	ルームキット
131	127	000	017	ロックキット
132	127	000	025	エレクトロニックキット
133	127	000	026	アナログキット
134	127	000	113	ダンスキット
135	127	000	033	ジャズキット
136	127	000	041	ブラッシュキット
137	127	000	049	シンフォニ-キット
138	126	000	001	SFXキット1
139	126	000	002	SFXキット2

[XGlite 楽器 /XGlite オプション楽器 *リスト]

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
ピアノ				
140	000	000	001	グランドピアノ
141	000	001	001	グランドピアノ KSP
142	000	040	001	ピアノ スtringス
143	000	041	001	ドリーム
144	000	000	002	ブライトピアノ
145	000	001	002	ブライトピアノ KSP
146	000	000	003	エレクトリックグランドピアノ
147	000	001	003	エレクトリックグランドピアノ KSP
148	000	032	003	デチューンド CP80
149	000	000	004	ホンキートンクピアノ
150	000	001	004	ホンキートンクピアノ KSP
151	000	000	005	エレクトリックピアノ1
152	000	001	005	エレクトリックピアノ1 KSP
153	000	032	005	コーラス エレクトリックピアノ1
154	000	000	006	エレクトリックピアノ2
155	000	001	006	エレクトリックピアノ2 KSP
*156	000	032	006	コーラス エレクトリックピアノ2
157	000	041	006	DX+アナログ エレクトリックピアノ
158	000	000	007	ハーブシコード
159	000	001	007	ハーブシコード KSP
160	000	35	007	ハーブシコード2
161	000	000	008	クラビ
162	000	001	008	クラビ KSP

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
クロマティック				
163	000	000	009	チェレスタ
164	000	000	010	グロッケンシュピール
165	000	000	011	オルゴール1
166	000	064	011	オルゴール2
167	000	000	012	ビブラフォン
168	000	001	012	ビブラフォン KSP
169	000	000	013	マリンバ
170	000	001	013	マリンバ KSP
171	000	064	013	サイン マリンバ
172	000	097	013	バリンバ
173	000	098	013	ログドラム
174	000	000	014	シロフォン
175	000	000	015	チューブラーベル
176	000	096	015	チャーチベル
177	000	097	015	カリヨン
178	000	000	016	ダルシマー
179	000	035	016	ダルシマー2
180	000	096	016	ツィンバロン
181	000	097	016	サントウール
オルガン				
182	000	000	017	ドローパーオルガン
183	000	032	017	デチューンド ドローパーオルガン
184	000	033	017	60's ドローパーオルガン1
185	000	034	017	60's ドローパーオルガン2
186	000	035	017	70's ドローパーオルガン1
187	000	037	017	60's ドローパーオルガン3
188	000	040	017	16+2'2/3
189	000	064	017	オルガンベース
190	000	065	017	70's ドローパーオルガン2
191	000	066	017	チージーオルガン
192	000	067	017	ドローパーオルガン2
193	000	000	018	パーカッシブオルガン
194	000	024	018	70's パーカッシブオルガン
195	000	032	018	デチューンド パーカッシブオルガン
196	000	033	018	ライトオルガン
197	000	037	018	パーカッシブオルガン2
198	000	000	019	ロックオルガン
199	000	064	019	ロータリーオルガン
200	000	065	019	スロー ロータリー
201	000	066	019	ファスト ロータリー
202	000	000	020	チャーチオルガン
203	000	032	020	チャーチオルガン3
204	000	035	020	チャーチオルガン2
205	000	040	020	ノートルダム
206	000	064	020	オルガンフルート
207	000	065	020	トレモロ オルガンフルート
208	000	000	021	リードオルガン
209	000	040	021	パフオルガン
210	000	000	022	アコーディオン
211	000	000	023	ハーモニカ
212	000	032	023	ハーモニカ2
213	000	000	024	タンゴアコーディオン
214	000	064	024	タンゴアコーディオン2
ギター				
215	000	000	025	ナイロン弦ギター
216	000	043	025	ペロシティー ギターハーモニクス
217	000	96	025	ウクレレ
218	000	000	026	スチール弦ギター
219	000	035	026	12弦ギター
220	000	040	026	ナイロン&スチール弦ギター
221	000	041	026	スチール弦ギター&ボディースOUND
222	000	096	026	マンドリン
223	000	000	027	ジャズギター
224	000	032	027	ジャズアンプ
225	000	000	028	クリーンギター
226	000	032	028	コーラスギター
227	000	000	029	ミュートギター
228	000	040	029	ファンクギター
229	000	041	029	ミュート スチール弦ギター
230	000	045	029	ジャズマン
231	000	000	030	オーバードライブギター

楽器リスト

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
232	000	043	030	ギター ピンチ
233	000	000	031	ディストーションギター
234	000	040	031	フィードバックギター
235	000	041	031	フィードバックギター 2
236	000	000	032	ギターハーモニクス
237	000	065	032	ギターフィードバック
238	000	066	032	ギターハーモニクス2
ベース				
239	000	000	033	アコースティックベース
240	000	040	033	ジャズリズム
241	000	045	033	ペロシティッククロスフェードアップライトベース
242	000	000	034	フィンガーベース
243	000	018	034	フィンガーダーク
244	000	040	034	ベース&ディストーションギター
245	000	043	034	フィンガー スラップベース
246	000	045	034	フィンガーベース2
247	000	065	034	モジュレートッドベース
248	000	000	035	ピックベース
249	000	028	035	ミュートピックベース
250	000	000	036	フレットレスベース
251	000	032	036	フレットレスベース2
252	000	033	036	フレットレスベース3
253	000	034	036	フレットレスベース4
254	000	000	037	スラップベース1
255	000	032	037	バンチサムベース
256	000	000	038	スラップベース2
257	000	043	038	ペロシティー スイッチ スラップ
258	000	000	039	シンセベース1
259	000	040	039	テクノ シンセベース
260	000	000	040	シンセベース2
261	000	006	040	メロー シンセベース
262	000	012	040	シーケンスド ベース
263	000	018	040	クリック シンセベース
264	000	019	040	シンセベース2 ダーク
*265	000	040	040	モジュラー シンセベース
266	000	041	040	DXベース
ストリングス				
267	000	000	041	バイオリン
268	000	008	041	スローバイオリン
269	000	000	042	ビオラ
270	000	000	043	チェロ
271	000	000	044	コントラバス
272	000	000	045	トレモロストリングス
273	000	008	045	スロー トレモロストリングス
274	000	040	045	サスペンス ストリングス
275	000	000	046	ピチカートストリングス
276	000	000	047	オーケストラ ハープ
277	000	040	047	ヤンチン
278	000	000	048	ティンパニ
アンサンブル				
279	000	000	049	ストリングス1
280	000	003	049	ステレオストリングス
281	000	008	049	スローストリングス
282	000	035	049	60'sストリングス
283	000	040	049	オーケストラ
284	000	041	049	オーケストラ2
285	000	042	049	トレモロオーケストラ
286	000	045	049	ペロシティー ストリングス
287	000	000	050	ストリングス2
288	000	003	050	ステレオスローストリングス
289	000	008	050	レガートストリングス
290	000	040	050	ウォームストリングス
291	000	041	050	キングダム
292	000	000	051	シンセストリングス
293	000	000	052	シンセストリングス2
294	000	000	053	クワイアアー
295	000	003	053	ステレオクワイア
296	000	032	053	メロークワイア
297	000	040	053	クワイアストリングス
298	000	000	054	ボイス ウー
299	000	000	055	シンセ ボイス
300	000	040	055	シンセ ボイス2

楽器 No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
301	000	041	055	コーラル
302	000	064	055	アナログ ボイス
303	000	000	056	オーケストラ ヒット
304	000	035	056	オーケストラ ヒット2
305	000	064	056	インパクト
ブラス				
306	000	000	057	トランペット
307	000	032	057	ウォーム トランペット
308	000	000	058	トロンボーン
309	000	018	058	トロンボーン2
310	000	000	059	チューバ
311	000	000	060	ミュートトランペット
312	000	000	061	フレンチホルン
313	000	006	061	フレンチホルン ソロ
314	000	032	061	フレンチホルン2
315	000	037	061	ホルンオーケストラ
316	000	000	062	ブラスセクション
317	000	035	062	トランペット&トロンボーンセクション
318	000	000	063	シンセブラス1
319	000	020	063	レゾナント シンセブラス
320	000	000	064	シンセブラス2
321	000	018	064	ソフトブラス
322	000	041	064	クワイアブラス
リード				
323	000	000	065	ソプラノサクソ
324	000	000	066	アルトサクソ
325	000	040	066	サクソセクション
326	000	000	067	テナーサクソ
327	000	040	067	ブレッシーテナーサクソ
328	000	000	068	バリトンサクソ
329	000	000	069	オーボエ
330	000	000	070	イングリッシュホルン
331	000	000	071	バスーン
332	000	000	072	クラリネット
パイプ				
333	000	000	073	ピッコロ
334	000	000	074	フルート
335	000	000	075	リコーダー
336	000	000	076	バンフルート
337	000	000	077	ボトル
338	000	000	078	尺八
339	000	000	079	口笛
340	000	000	080	オカリナ
シンセリード				
341	000	000	081	スクエアリード
342	000	006	081	スクエアリード2
343	000	008	081	LMスクエア
344	000	018	081	ハロー
345	000	019	081	シュラウド
346	000	064	081	メロー
347	000	065	081	ソロサイン
348	000	066	081	サインリード
349	000	000	082	ソートゥースリード
350	000	006	082	ソートゥースリード2
351	000	008	082	シック ソートゥース
352	000	018	082	ダイナミック ソートゥース
353	000	019	082	デジタル ソートゥース
354	000	020	082	ビッグリード
355	000	096	082	シーケンスド アナログ
356	000	000	083	カリオバリード
357	000	065	083	ビュアリード
358	000	000	084	チフリード
359	000	000	085	チャランリード
360	000	064	085	ディストーションリード
361	000	000	086	ボイスリード
362	000	000	087	5度 リード
363	000	035	087	ビッグファイブ
364	000	000	088	ベース&リード
365	000	016	088	ビッグ&ロー
366	000	064	088	ファット&パーキー
367	000	065	088	ソフト ホワール

楽器No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
シンセパッド				
368	000	000	089	ニューエイジパッド
369	000	064	089	ファンタジー
370	000	000	090	ウォームパッド
371	000	000	091	ポリシンセパッド
372	000	000	092	クワイアパッド
373	000	066	092	アイトピア
374	000	000	093	ボウドパッド
375	000	000	094	メタリックパッド
376	000	000	095	ハローパッド
377	000	000	096	スweepパッド
シンセエフェクト				
378	000	000	097	レイン
379	000	065	097	アフリカンウィンド
380	000	066	097	カリブ
381	000	000	098	サウンドトラック
382	000	027	098	プロローグ
383	000	000	099	クリスタル
384	000	012	099	シンセドラム コンブ
385	000	014	099	ポップコーン
386	000	018	099	タイニーベル
387	000	035	099	ラウンドグロッケンシュピール
388	000	040	099	グロッケンシュピールチャイム
389	000	041	099	クリアベル
390	000	042	099	コーラスベル
391	000	065	099	ソフトクリスタル
392	000	070	099	エアベル
393	000	071	099	ベルハーブ
394	000	072	099	ガムリンバ
395	000	000	100	アトモスフィア
396	000	018	100	ウォームアトモスフィア
397	000	019	100	ハローリリース
398	000	040	100	ナイロンエレクトリックピアノ
399	000	064	100	ナイロンハーブ
400	000	065	100	ハーブボックス
401	000	066	100	アトモスフィアパッド
402	000	000	101	ブライツネス
403	000	000	102	ゴブリン
404	000	064	102	ゴブリンシンセ
405	000	065	102	クリーパー
406	000	067	102	リチュアル
407	000	068	102	トゥーヘブン
408	000	070	102	ナイト
409	000	071	102	グリズン
410	000	096	102	ベルクワイア
411	000	000	103	エコー
412	000	000	104	サイエンスフィクション
ワールド				
413	000	000	105	シタール
414	000	032	105	デチューンドシタール
415	000	035	105	シタール2
416	000	097	105	タンブーラ
417	000	000	106	バンジョー
418	000	028	106	ミュートバンジョー
419	000	096	106	ラバープ
420	000	097	106	ゴビチャント
421	000	098	106	ウッド
422	000	000	107	三味線
423	000	000	108	琴
424	000	096	108	大正琴
425	000	097	108	カヌーン
426	000	000	109	カリンバ
427	000	000	110	バグパイプ
428	000	000	111	フィドル
429	000	000	112	シャナイ
パーカッション				
430	000	000	113	ティンクルベル
431	000	096	113	ボナン
432	000	097	113	アルマイル
433	000	098	113	ガムラン
434	000	099	113	ステレオガムラン
435	000	100	113	ラマシンバル

楽器No.	バンクセレクト		MIDI プログラム チェンジ No. (1-128)	楽器名
	MSB (0-127)	LSB (0-127)		
436	000	000	114	アゴゴ
437	000	000	115	スチールドラム
438	000	097	115	グラスパーカッション
439	000	098	115	タイベル
440	000	000	116	ウッドブロック
441	000	096	116	カスタネット
442	000	000	117	和太鼓
443	000	096	117	グランカッサ
444	000	000	118	メロディックタム
445	000	064	118	メロディックタム2
446	000	065	118	リアルタム
447	000	066	118	ロックタム
448	000	000	119	シンセドラム
449	000	064	119	アナログタム
450	000	065	119	エレクトロニックパーカッション
451	000	000	120	リバースシンバル
サウンドエフェクト				
452	000	000	121	フレットノイズ
453	000	000	122	ブレスノイズ
454	000	000	123	海辺
455	000	000	124	鳥のさえずり
456	000	000	125	電話
457	000	000	126	ヘリコプター
458	000	000	127	拍手
459	000	000	128	銃声
460	064	000	001	カッティングノイズ
461	064	000	002	カッティングノイズ2
462	064	000	004	ストリングスラップ
463	064	000	017	フルートキークリック
464	064	000	033	雨
465	064	000	034	雷
466	064	000	035	風
467	064	000	036	せせらぎ
468	064	000	037	泡
469	064	000	038	フィード
470	064	000	049	犬
471	064	000	050	馬
472	064	000	051	鳥のさえずり2
473	064	000	056	マオウ
474	064	000	065	フォーンコール
475	064	000	066	ドアのきしみ
476	064	000	067	ドアを開める
477	064	000	068	スクラッチカット
478	064	000	069	スクラッチスプリット
479	064	000	070	ウィンドチャイム
480	064	000	071	電話2
481	064	000	081	イグニッション
482	064	000	082	タイヤ
483	064	000	083	レーシングカー
484	064	000	084	衝突
485	064	000	085	サイレン
486	064	000	086	列車
487	064	000	087	ジェット機
488	064	000	088	スターシップ
489	064	000	089	バースト
490	064	000	090	ローラーコースター
491	064	000	091	サブマリン
492	064	000	097	笑い声
493	064	000	098	悲鳴
494	064	000	099	パンチ
495	064	000	100	心音
496	064	000	101	足音
497	064	000	113	マシンガン
498	064	000	114	レーザーガン
499	064	000	115	爆発
500	064	000	116	花火

*楽器No.の前に*が付いているものがXGliteオプション楽器です。



ドラムキットリスト

- ※ “ ” は「スタンダードキット1」と同じ内容であることを表します。
- ※ 各パーカッション音の使用発音数は1です。
- ※ この楽器の鍵盤(Keyboard)のNote No.とNoteは、MIDIのNote No.とNoteよりも1オクターブ上になります。たとえば、スタンダードキット1の「シーククリックH (Note No.36/Note C1)」をこの楽器で鳴らす場合は、MIDI Note No.24/Note C0をこの楽器に送信します。
- ※ 「Alternate assign」欄のオルタネート番号1~4が同じものは、同時に鳴らすことはできません。
- ※ 「Key off」の欄に○印が付いている楽器は、鍵盤を離すとすぐに音が止まります(キーオフされます)。

		楽器No.				128	129	130	131	132	133			
		MSB(0-127)/LSB(0-127)/PC(1-128)				127/000/001	127/000/002	127/000/009	127/000/017	127/000/025	127/000/026			
		Keyboard		MIDI		Key	Alternate							
		Note No.	Note	Note No.	Note	off	assign	スタンダードキット 1	スタンダードキット 2	ルームキット	ロックキット	エレクトロニックキット	アナログキット	
C#0	D0	25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート						
	D#0	26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン						
E0		27	D# 0	15	D# -1			ハイキュー						
F0		28	E 0	16	E -1			ウィップ スラップ						
	F#0	29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H						
G0		30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L						
	G#0	31	G 0	19	G -1			フィンガー スナップ						
A0		32	G# 0	20	G# -1			クリック ノイズ						
B0		33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック						
	A#0	34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル						
C1		35	B 0	23	B -1			シーク クリック L						
	C#1	36	C 1	24	C 0			シーク クリック H						
D1		37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ						
	D#1	38	D 1	26	D 0	○		ブラッシュ スワール						
E1		39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ						
	F#1	40	E 1	28	E 0	○		ブラッシュ タップ スワール				リバースシンバル	リバースシンバル	
F1		41	F 1	29	F 0	○		スネア ロール	スネア ロール 2					
	F#1	42	F# 1	30	F# 0			カスターネット				ハイキュー 2	ハイキュー 2	
G1		43	G 1	31	G 0			スネア ソフト	スネア ソフト 2			スネア ノイジー	スネア スナッピー-エレクトロニック	スネア ノイジー 4
	G#1	44	G# 1	32	G# 0			スティックス						
A1		45	A 1	33	A 0			キック ソフト				キック タイト 2	キック 3	キック タイト 2
	A#1	46	A# 1	34	A# 0			オープン リム ショット	オープン リム ショット H ショート					
B1		47	B 1	35	B 0			キック タイト	キック タイト ショート			キック 2	キック ゲート	キック アナログ ショート
	C#2	48	C 2	36	C 1			キック	キック ショート			キック ゲート	キック ゲート ヘビー	キック アナログ
D2		49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック						サイドスティック アナログ
	D#2	50	D 2	38	D 1			スネア	スネア ショート	スネア スナッピー	スネア ロック	スネア ノイジー 2	スネア アナログ	
E2		51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ						
	F#2	52	E 2	40	E 1			スネア タイト	スネア タイト H	スネア タイト スナッピー	スネア ロック リム	スネア ノイジー 3	スネア アナログ 2	
F2		53	F 2	41	F 1			フロア タム L	フロア タム 1	タム ルーム 1	タム ロック 1	タム エレクトロニック 1	タム アナログ 1	
	F#2	54	F# 2	42	F# 1		1	ハイハット クローズ						ハイハット クローズ アナログ
G2		55	G 2	43	G 1			フロア タム H		タム ルーム 2	タム ロック 2	タム エレクトロニック 2	タム アナログ 2	
	G#2	56	G# 2	44	G# 1		1	ハイハット ペダル						ハイハット クローズ アナログ 2
A2		57	A 2	45	A 1			ロー タム		タム ルーム 3	タム ロック 3	タム エレクトロニック 3	タム アナログ 3	
	A#2	58	A# 2	46	A# 1		1	ハイハット オープン						ハイハット オープン アナログ
B2		59	B 2	47	B 1			ミッド タム L		タム ルーム 4	タム ロック 4	タム エレクトロニック 4	タム アナログ 4	
	C#3	60	C 3	48	C 2			ミッド タム H		タム ルーム 5	タム ロック 5	タム エレクトロニック 5	タム アナログ 5	
D3		61	C# 3	49	C# 2			クラッシュ シンバル 1						クラッシュ アナログ
	D#3	62	D 3	50	D 2			ハイ タム		タム ルーム 6	タム ロック 6	タム エレクトロニック 6	タム アナログ 6	
E3		63	D# 3	51	D# 2			ライド シンバル 1						
	F#3	64	E 3	52	E 2			チャイニーズ シンバル						
F3		65	F 3	53	F 2			ライド シンバル カップ						
	F#3	66	F# 3	54	F# 2			タンバリン						
G3		67	G 3	55	G 2			スブラッシュ シンバル						
	G#3	68	G# 3	56	G# 2			カウベル						カウベル アナログ
A3		69	A 3	57	A 2			クラッシュ シンバル 2						
	A#3	70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ						
B3		71	B 3	59	B 2			ライド シンバル 2						
	C#4	72	C 4	60	C 3			ボンゴ H						
D4		73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L						
	D#4	74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート						コンガ アナログ H
E4		75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン						コンガ アナログ M
	F#4	76	E 4	64	E 3			コンガ L						コンガ アナログ L
F4		77	F 4	65	F 3			ティンバレス H						
	F#4	78	F# 4	66	F# 3			ティンバレス L						
G4		79	G 4	67	G 3			アゴゴ H						
	G#4	80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L						
A4		81	A 4	69	A 3			カバサ						
	A#4	82	A# 4	70	A# 3			マラカス						マラカス 2
B4		83	B 4	71	B 3	○		サンバ ホイッスル H						
	C#5	84	C 5	72	C 4	○		サンバ ホイッスル L						
D5		85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート						
	D#5	86	D 5	74	D 4	○		ギロ ロング						
E5		87	D# 5	75	D# 4			クラベス						クラベス 2
	F#5	88	E 5	76	E 4			ウッドブロック H						
F5		89	F 5	77	F 4			ウッドブロック L						
	F#5	90	F# 5	78	F# 4			クイーカー ミュート					スクラッチ H2	スクラッチ H2
G5		91	G 5	79	G 4			クイーカー オープン				スクラッチ L2	スクラッチ L3	
	G#5	92	G# 5	80	G# 4			トライアングル ミュート						
A5		93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン						
	A#5	94	A# 5	82	A# 4		2	シェイカー						
B5		95	B 5	83	B 4			ジングルベル						
	C#6	96	C 6	84	C 5			ベルツリー						
D6		97	C# 6	85	C# 5									
	D#6	98	D 6	86	D 5									
E6		99	D# 6	87	D# 5									
	F#6	100	E 6	88	E 5									
F6		101	F 6	89	F 5									
	F#6	102	F# 6	90	F# 5									
G6		103	G 6	91	G 5									

ドラムキットリスト

		楽器 No.				128	134	135	136	137	138	139		
		MSB(O-127)/LSB(O-127)/PC(1-128)				127/000/001	127/000/113	127/000/033	127/000/041	127/000/049	126/000/001	126/000/002		
		Keyboard		MIDI		Key	Alternate							
		Note No.	Note	Note No.	Note	Off	assign							
							スタンダードキット 1	ダンスキット	ジャズキット	ブラッシュキット	シンフォニーキット	SFX キット 1	SFX キット 2	
D0	C#0	25	C# 0	13	C# -1		3	スルド ミュート						
	D#0	26	D 0	14	D -1		3	スルド オープン						
E0		27	D# 0	15	D# -1			ハイキュー						
F0	F#0	28	E 0	16	E -1			ウィップ スラップ						
G0	G#0	29	F 0	17	F -1		4	スクラッチ H						
A0	A#0	30	F# 0	18	F# -1		4	スクラッチ L						
B0		31	G 0	19	G -1			フィンガースナップ						
C1	C#1	32	G# 0	20	G# -1			クリックノイズ						
D1	D#1	33	A 0	21	A -1			メトロノーム クリック						
E1		34	A# 0	22	A# -1			メトロノーム ベル						
F1	F#1	35	B 0	23	B -1			シーク クリック L						
G1	G#1	36	C 1	24	C 0			シーク クリック H						
A1	A#1	37	C# 1	25	C# 0			ブラッシュ タップ						
B1	B#1	38	D 1	26	D 0	O		ブラッシュ スワール						
C2	C#2	39	D# 1	27	D# 0			ブラッシュ スラップ						
D2	D#2	40	E 1	28	E 0	O		ブラッシュ タップ スワール	リバースシンバル					
E2		41	F 1	29	F 0	O		スネアロール						
F2	F#2	42	F# 1	30	F# 0			カスターネット	ハイキュー 2					
G2	G#2	43	G 1	31	G 0			スネアソフト	スネア テクノ	スネア ジャズ H	ブラッシュスラップ 2			
A2	A#2	44	G# 1	32	G# 0			スティックス						
B2	B#2	45	A 1	33	A 0			キックソフト	キック テクノ Q		キックソフト 2			
C3	C#3	46	A# 1	34	A# 0			オープン リムショット	リム ゲート					
D3	D#3	47	B 1	35	B 0			キック タイム	キック テクノ L		グランカッサ			
E3		48	C 2	36	C 1			キック	キック テクノ	キック ジャズ	キック スモール	グランカッサミュート	カッティングノイズ	フォーンコール
F3	F#3	49	C# 2	37	C# 1			サイドスティック	サイドスティック アナログ				カッティングノイズ 2	ドアのきしみ
G3	G#3	50	D 2	38	D 1			スネア	スネア クラップ	スネア ジャズ L	ブラッシュスラップ 3	バンドスネア		ドアを開める
A3	A#3	51	D# 2	39	D# 1			ハンドクラップ					ストリングスラップ	スクラッチカット
B3	B#3	52	E 2	40	E 1			スネア タイム	スネア ドライ	スネア ジャズ M	ブラッシュ タップ 2	バンドスネア 2		スクラッチ H3
C4	C#4	53	F 2	41	F 1			フロアタム L	タム アナログ 1	タム ジャズ 1	タム ブラッシュ 1	タム ジャズ 1		ウィンドチャイム
D4	D#4	54	F# 2	42	F# 1	1		ハイハット クローズ	ハイハット クローズ アナログ 3					電話 2
E4		55	G 2	43	G 1			フロアタム H	タム アナログ 2	タム ジャズ 2	タム ブラッシュ 2	タム ジャズ 2		
F4	F#4	56	G# 2	44	G# 1	1		ハイハット ペダル	ハイハット クローズ アナログ 4					
G4	G#4	57	A 2	45	A 1			ロータム	タム アナログ 3	タム ジャズ 3	タム ブラッシュ 3	タム ジャズ 3		
A4	A#4	58	A# 2	46	A# 1	1		ハイハット オープン	ハイハット オープン アナログ 2					
B4	B#4	59	B 2	47	B 1			ミッドタム L	タム アナログ 4	タム ジャズ 4	タム ブラッシュ 4	タム ジャズ 4		
C5	C#5	60	C 3	48	C 2			ミッドタム H	タム アナログ 5	タム ジャズ 5	タム ブラッシュ 5	タム ジャズ 5		
D5	D#5	61	C# 3	49	C# 2			クラッシュシンバル 1	クラッシュ アナログ			ハンドシンバル		
E5		62	D 3	50	D 2			ハイタム	タム アナログ 6	タム ジャズ 6	タム ブラッシュ 6	タム ジャズ 6		
F5	F#5	63	D# 3	51	D# 2			ライドシンバル 1				ハンドシンバル ショート		
G5	G#5	64	E 3	52	E 2			チャイニーズシンバル					フルート キークリック	イグニッション
A5	A#5	65	F 3	53	F 2			ライドシンバル カップ						タイヤ
B5	B#5	66	F# 3	54	F# 2			タンバリン						レーシングカー
C6	C#6	67	G 3	55	G 2			スブラッシュシンバル						衝突
D6	D#6	68	G# 3	56	G# 2			カウベル	カウベル アナログ					サイレン
E6		69	A 3	57	A 2			クラッシュシンバル 2				ハンドシンバル 2		列車
F6	F#6	70	A# 3	58	A# 2			ビブラスラップ						ジェット機
G6	G#6	71	B 3	59	B 2			ライドシンバル 2				ハンドシンバル 2 ショート		スターシップ
A6	A#6	72	C 4	60	C 3			ボンゴ H						バースト
B6	B#6	73	C# 4	61	C# 3			ボンゴ L						ローラー コースター
C7	C#7	74	D 4	62	D 3			コンガ H ミュート	コンガ アナログ H					サブマリン
D7	D#7	75	D# 4	63	D# 3			コンガ H オープン	コンガ アナログ M					
E7		76	E 4	64	E 3			コンガ L	コンガ アナログ L					
F7	F#7	77	F 4	65	F 3			ティンパレス H						
G7	G#7	78	F# 4	66	F# 3			ティンパレス L						
A7	A#7	79	G 4	67	G 3			アゴゴ H						
B7	B#7	80	G# 4	68	G# 3			アゴゴ L						
C8	C#8	81	A 4	69	A 3			カバサ					雨	笑い声
D8	D#8	82	A# 4	70	A# 3			マラカス	マラカス 2				雷	悲鳴
E8		83	B 4	71	B 3	O		サンバホイッスル H					風	パンチ
F8	F#8	84	C 5	72	C 4	O		サンバホイッスル L					せせらぎ	心音
G8	G#8	85	C# 5	73	C# 4			ギロ ショート					泡	足音
A8	A#8	86	D 5	74	D 4	O		ギロ ロング					フィード	
B8	B#8	87	D# 5	75	D# 4			クラベス	クラベス 2					
C9	C#9	88	E 5	76	E 4			ウッドブロック H						
D9	D#9	89	F 5	77	F 4			ウッドブロック L						
E9		90	F# 5	78	F# 4			クイーカー ミュート	スクラッチ H 2					
F9	F#9	91	G 5	79	G 4			クイーカー オープン	スクラッチ L 3					
G9	G#9	92	G# 5	80	G# 4		2	トライアングル ミュート						
A9	A#9	93	A 5	81	A 4		2	トライアングル オープン						
B9	B#9	94	A# 5	82	A# 4			シェイカー						
C10	C#10	95	B 5	83	B 4			ジングルベル						
D10	D#10	96	C 6	84	C 5			ベルツリー					犬	マシンガン
E10		97	C# 6	85	C# 5								馬	レーザーガン
F10	F#10	98	D 6	86	D 5								鳥のさえずり 2	爆発
G10	G#10	99	D# 6	87	D# 5									花火
A10	A#10	100	E 6	88	E 5									
B10	B#10	101	F 6	89	F 5									
C11	C#11	102	F# 6	90	F# 5									
D11	D#11	103	G 6	91	G 5								マオウ	



スタイルリスト

スタイル No.	スタイル名
8ビート	
001	8ビートモダン
002	クール8ビート
003	60'sギターポップ
004	8ビートアドリア
005	60's8ビート
006	バブルガムポップ
007	ブリットポップスイング
008	8ビート
009	オフビート
010	60'sロック
011	ハードロック
012	ロックシャッフル
013	8ビートロック
16ビート	
014	16ビート
015	ポップシャッフル1
016	ポップシャッフル2
017	ギターポップ
018	16ビートアップテンポ
019	クールシャッフル
020	ジャズロック
021	ヒップホップライト
バラード	
022	ピアノバラード
023	ラブソング
024	6/8 モダンエレピ
025	6/8 スローロック
026	6/8 オーケストラバラード
027	オルガンバラード
028	ポップバラード
029	16ビートバラード 1
030	16ビートバラード 2
ダンス	
031	ユーロトランス
032	イビサ
033	ドリームダンス
034	ハウスミュージック
035	スイングハウス
036	テクノポリス
037	クラブダンス
038	クラブラテン
039	ガラージ 1
040	ガラージ 2
041	テクノパーティー
042	UK ポップ
043	ヒップホップグループ
044	ヒップシャッフル
045	ヒップホップポップ
ディスコ	
046	70's ディスコ 1
047	70's ディスコ 2
048	ラテンディスコ
049	ディスコフィリー
050	サタデーナイト
051	ディスコチョコレート
052	ディスコハンズ
スイング&ジャズ	
053	ビッグバンドファスト
054	ビッグバンドミディアム
055	ビッグバンドバラード

スタイル No.	スタイル名
056	ビッグバンドシャッフル
057	ジャズクラブ
058	スイング 1
059	スイング 2
060	オーケストラスイング
061	5ビート
062	ジャズバラード
063	ディキシーランド
064	ラグタイム
065	アフロキューバン
066	チャールストン
リズム&ブルース	
067	ソウル
068	デトロイトポップ 1
069	60's ロックンロール
070	6/8 ソウル
071	クロコツイスト
072	ロックンロール
073	デトロイトポップ 2
074	ブギーウギー
075	コンボブギー
076	6/8 ブルース
カントリー	
077	カントリー 8ビート
078	カントリーポップ
079	カントリースイング
080	カントリーバラード
081	カントリー 2/4
082	カウボーイブギー
083	カントリーシャッフル
084	ブルーグラス
ラテン	
085	ブラジリアンサンバ
086	ボサノバ
087	ポップボサ
088	ティファナ
089	ディスコラテン
090	マンボ
091	サルサ
092	ビギン
093	ギタールンバ
094	ルンバフラメンコ
095	ルンバアイランド
096	レゲエ
ボールルーム	
097	ウィンナーワルツ
098	イングリッシュワルツ
099	スローフォックス
100	フォックストロット
101	クイックステップ
102	タンゴ
103	パソドブレ
104	サンバ
105	チャチャチャ
106	ルンバ
107	ジャイブ
トラディショナル	
108	US マーチ
109	6/8 マーチ
110	ジャーマンマーチ
111	ボルカポップ

スタイル No.	スタイル名
112	ボルカオーバークライナー
113	タランテラ
114	ショーチューン
115	クリスマススイング
116	クリスマスワルツ
117	スコティッシュリール
118	ハワイアン
ワルツ	
119	イタリアンワルツ
120	マリアッチワルツ
121	ギターセレナーデ
122	スイングワルツ
123	ジャズワルツ 1
124	ジャズワルツ 2
125	カントリーワルツ
126	ワルツオーバークライナー
127	ミュゼット
チルドレン	
128	ラーニング 2/4
129	ラーニング 4/4
130	ラーニング 6/8
131	ファン 3/4
132	ファン 4/4
ピアニスト	
133	ストライド
134	ピアノブルース 1
135	ピアノブルース 2
136	ピアノラグ
137	ピアノロックンロール
138	ピアノブギー
139	ピアノジャズワルツ
140	ピアノジャズバラード
141	アルペジオ
142	ミュージカル
143	ハバネラ
144	スローロック
145	8ビートピアノバラード
146	ピアノマーチ
147	6/8 ピアノマーチ
148	ピアノワルツ
149	ピアノビギン
150	ピアノスイング



ミュージックデータベースリスト

MDB No.	ソング名
POP	
001	AlvFever
002	CoinLane
003	Croco Rk
004	DayPdise
005	DwnTown
006	EasySday
007	GoMyWay
008	HowDeep!
009	HurryLuv
010	I breath
011	I'IBTher
012	I'm Torn
013	Imagine
014	ISurvive
015	JustCall
016	JustWay
017	LeadPack
018	LoveFeel
019	LoveMeT
020	LveMeDo
021	Mi Shell
022	My Baby
023	NikitTrp
024	NoMatter
025	ProudGtr
026	RainOnMe
027	SailingSx
028	SeeAgain
029	Sept.Pop
030	SultanSw
031	SweetLrd
032	ThnkMsc
033	TitanicH
034	UNeedLv
035	UptnGirl
036	WantToBe
037	WatchGrl
038	WhatALoo
039	WhitePle
040	Woman
041	YelowSub
042	Yesterdy
ROCK	
043	DavAgain
044	JumpRock
045	OyComCha
046	PickUpPc
047	RdRiverR
048	SatsfyGt
049	Sheriff
050	SmokeWtr
051	TwistAgn
052	VenusPop
DANCE	
053	2 of Us
054	B Leave
055	Back St
056	Crockett
057	DsrtRose
058	FunkyTwn
059	Kids
060	KillSoft
061	Nine PM
062	SingBack
063	StrandD
BALLAD	
064	AdelineB
065	ArgenCry
066	BeautBdy

MDB No.	ソング名
067	Bl Bayou
068	CatMemry
069	CavaSolo
070	E Weiss
071	ElizSere
072	ElvGhett
073	Feeling
074	Fly Away
075	Fnl Date
076	GreenSlv
077	GtCncert
078	HrdToSay
079	LonlyPan
080	MBoxDnce
081	Mn Rivr
082	My Song
083	NorwWood
084	OnMyMnd
085	OverRbow
086	Red Lady
087	ReleseMe
088	SavingLv
089	Shore Cl
090	SierraMd
091	SilverMn
092	SmokyEye
093	SndOfSil
094	SumerPlc
095	TblWater
096	WhereLov
097	WhisprSx
098	WomanLov
R & B	
099	AmazingG
100	BoogiePf
101	Clock Rk
102	CU later
103	GreenDor
104	HappyDay
105	JohnnyB
106	MercySax
107	RisingSn
108	S Preems
109	SuperStv
110	TeddyBer
111	Yeh Orgn
SWING & JAZZ	
112	Alex Rag
113	Blue Set
114	ChooChoo
115	DayOfW&R
116	HighMoon
117	InMood
118	MisJones
119	MistySax
120	MoonLit
121	New York
122	PantrSw
123	PetiteCl
124	RedRoses
125	SaintMch
126	SatinDll
127	SF Heart
128	ShearJz
129	SplnkyTb
130	SunnySde
131	TstHoney
132	Tunisia
133	TwoFoot5
134	USPatrol

MDB No.	ソング名
135	WhatsNew
136	Wild Cat
EASY LISTENING	
137	BlackFst
138	ByeBlues
139	CaliBlue
140	CiaoCpri
141	Close2U
142	DAmorStr
143	DolanesM
144	EIcondor
145	Entrtain
146	Frippers
147	LoveLove
148	LuckySax
149	LuvStory
150	MyPrince
151	OSoleMio
152	PupetStr
153	Raindrop
154	RedMouln
155	R'ticGtr
156	Schiwago
157	ShadowGt
158	SingRain
159	SmallWld
160	SpkSoft
161	SpnishEy
162	StrangeN
163	TieRibbn
164	TimeGoes
165	WhiteXmas
166	WishStar
167	WonderN
168	WondrWld
LATIN	
169	BambaLa
170	BeHappy!
171	CopaLola
172	DayNight
173	Ipanema
174	JamboMbo
175	MarinaAc
176	MuchoTrp
177	SmoothLt
178	SunOfLif
179	Sunshine
180	Tico Org
181	TrbWave
COUNTRY	
182	ABitMore
183	BlownWnd
184	Bonanza
185	BoxerFlt
186	CntryRds
187	GreenGrs
188	Jambala
189	LondonSt
190	LooseEL
191	TopWorld
192	YlwRose
DISCO & PARTY	
193	AlhHwaih
194	Babylon
195	Barbados
196	DnceBird
197	FestaMex
198	HandsPty
199	LuvTheme
200	ModrnTlk

MDB No.	ソング名
201	NxtAlice
202	PalomaFl
203	Tijuana
204	Why MCA?
BALLROOM	
205	BrazilBr
206	CherryTp
207	DanubeWv
208	MantoStr
209	SandmnFx
210	SpainTwn
211	SundyNvr
212	TangoAc
213	Tea4Two
214	TulipWtz
215	YesSirQk
TRADITIONAL	
216	AlpenTri
217	AnchorAw
218	Balalaik
219	BlkSheep
220	CampRace
221	Ceilidh
222	Cielito
223	CielPari
224	Cl Polka
225	Comrades
226	DAmorCl
227	FrogSong
228	Funiculi
229	GrndClok
230	HappyPlk
231	Herzlin
232	HornPipe
233	JacknJil
234	JinglBel
235	Kufstein
236	MexiHat
237	MickMrch
238	RkABaby
239	RlBarrel
240	Showbiz
241	SnowWtz
242	StarMrch
243	WashPost
244	WdCuttrs
245	XmasWalz
246	YankDood
PIANIST	
247	CatMemry
248	DoReMi
249	Entrtain
250	Extra
251	Favorite
252	FineRmce
253	Foggy
254	I Woman
255	JBGGood
256	NitTrain
257	Obaladi
258	OldHouse
259	PubPiano
260	RinSpain
261	Sera
262	ShookUp
263	Swonder
264	TedPicnc
265	Twirler
266	WayWere
267	YesterPf



CD-ROM内のソング

ファイル名	ソング名	作曲者
001Nutcr.mid	葦笛の踊り(くるみ割り人形より)	P.I. Tchaikovsky
002Orphe.mid	「天国と地獄」序曲	J. Offenbach
003Slavo.mid	スラヴ舞曲 Op.72-2	A. Dvořák
004Prima.mid	春「四季」より	A. Vivaldi
005Medit.mid	タイスの瞑想曲	J. Massenet
006Guill.mid	ウィリアム・テル序曲	G. Rossini
007Fruhl.mid	春の歌	F. Mendelssohn
008Ungar.mid	ハンガリー舞曲 第5番	J. Brahms
009Fruhl.mid	円舞曲「春の声」	J. Strauss II
010Dolly.mid	お人形の夢と目覚め	T.Oesten
011Cande.mid	ブルグミュラー：25の練習曲から 1番 すなおな心	J.F.Burgmüller
012Arabe.mid	2番 アラベスク	J.F.Burgmüller
013Pasto.mid	3番 牧歌	J.F.Burgmüller
014Petit.mid	4番 こどもの集会	J.F.Burgmüller
015Innoc.mid	5番 無邪気	J.F.Burgmüller
016Progr.mid	6番 進歩	J.F.Burgmüller
017Taren.mid	20番 タランテラ	J.F.Burgmüller
018Cheva.mid	25番 貴婦人の乗馬	J.F.Burgmüller
019Etude.mid	別れの曲	F.Chopin
020Marci.mid	ベートーベンのトルコ行進曲	L.v. Beethoven
021Turki.mid	モーツァルトのトルコ行進曲	W.A. Mozart
022Valse.mid	小犬のワルツ	F.Chopin
023Menue.mid	ボッケリーニのメヌエット	L. Boccherini
024Momen.mid	楽興の時 第3番	F. Schubert
025Enter.mid	エンターテイナー	S. Joplin
026Prelu.mid	平均律第1巻第1番 プレリユード	J.S. Bach
027Violl.mid	すみれ	L.Streabbog
028Angel.mid	天使のセレナーデ	Traditional
029Saraf.mid	赤いサラファン	Traditional
030Ameri.mid	アメリカ・ザ・ビューティフル	S.A. Ward
031Brown.mid	茶色の小瓶	Traditional
032Lomon.mid	ロッホ・ローモンド	Traditional
033Bonni.mid	マイ・ボニー	Traditional
034Londo.mid	ロンドンデリーの歌	Traditional
035Banjo.mid	バンジョーをかき鳴らせ	S.C. Foster
036Vogle.mid	小鳥ならば	Traditional
037Lorel.mid	ローレライ	F. Silcher
038Funic.mid	フニクリ・フニクラ	L. Denza
039Turke.mid	わらの中の七面鳥	Traditional
040Campt.mid	草競馬	S.C. Foster
041Jingl.mid	ジングル・ベル	J.S. Pierpont
042Muss.mid	別れ	F. Silcher
043Liebe.mid	愛の夢 第3番	F. Liszt
044Jesu.mid	主よ、人の望みの喜びよ	J.S. Bach
045Joy.mid	歓喜の歌	L.v. Beethoven
046Pearl.mid	真珠採りの歌	G. Bizet
047Gavot.mid	ゴセックのガボット	F.J. Gossec
048Seren.mid	ハイドンのセレナーデ	F.J. Haydn
049Menue.mid	バッハのメヌエット BWV. Anh114	J.S. Bach
050Canon.mid	パッヘルベルのカノン	J. Pachelbel
051Vogel.mid	俺は鳥刺し「魔笛」より	W.A. Mozart
052Piano.mid	月光の曲	L.v. Beethoven
053Surpr.mid	びっくりシンフォニー	F.J. Haydn
054WildR.mid	野ばらに寄す	E.A. MacDowell
055Chans.mid	闘牛士の歌	G. Bizet
056Babbi.mid	私のお父さん	G. Puccini
057RowRo.mid	こげこげボート (DUET)	Traditional
058Smoky.mid	オン・トップ・オブ・オールド・スモーキー (DUET)	Traditional
059WeWis.mid	おめでとうクリスマス (DUET)	Traditional
060ImMai.mid	ちょうちょ (DUET)	Traditional
061Chris.mid	もみの木 (DUET)	Traditional
062MaryH.mid	メリーさんのひつじ (DUET)	Traditional
063TenLi.mid	10人のインディアン (DUET)	Septimus Winner
064PopGo.mid	ポップ・ゴーズ・ザ・ウィズル (DUET)	Traditional
065Twink.mid	きらきら星 (DUET)	Traditional
066Close.mid	むすんでひらいて (DUET)	J.J. Rousseau
067Cucko.mid	かっこう (DUET)	Traditional
068Augus.mid	かわいいオーガスティン (DUET)	Traditional
069Londo.mid	ロンドン橋 (DUET)	Traditional
070Three.mid	3匹のいたずらねずみ (DUET)	Traditional

The easy song arranger can only be used with songs that include chord data.



エフェクトタイプリスト

[ハーモニータイプリスト]

No.	タイプ	解説
01	Duet (デュエット)	ハーモニータイプ01～05は、メロディー音(右手演奏)に対して、1音～3音のハーモニー音が付加されます。 これらハーモニータイプ01～05は、スタイル動作時に自動伴奏鍵域でコードが指定された場合のみ機能します。
02	Trio (トリオ)	
03	Block (ブロック)	
04	Country (カントリー)	
05	Octave (オクターブ)	
06	Trill 1/4 (トリル1/4)	ハーモニータイプ06～26は、メロディー音(右手演奏)に対して、同じ音程の音が遅れたり鳴ったり、最後に押した2つの音どうしが交互に鳴ったりします。 これらハーモニータイプ06～26は、スタイルのオン/オフに関係なく効果がかかりますが、その効果のスピードはテンポの設定に従い、スタイルオン時にはリズムに同期します。 3連符の設定も可能です。 ・トリルエフェクトタイプ(06～12)：2つの音を押しえると、それぞれの音が交互に、選ばれたスピードでくり返し発音します。 ・トレモロエフェクトタイプ(13～19)：メロディーに、選ばれたスピードのトレモロ効果がかかります。 ・エコーエフェクトタイプ(20～26)：メロディーに、選ばれたスピードのエコー(こだま)効果がかかります。
07	Trill 1/6 (トリル1/6)	
08	Trill 1/8 (トリル1/8)	
09	Trill 1/12 (トリル1/12)	
10	Trill 1/16 (トリル1/16)	
11	Trill 1/24 (トリル1/24)	
12	Trill 1/32 (トリル1/32)	
13	Tremolo 1/4 (トレモロ1/4)	
14	Tremolo 1/6 (トレモロ1/6)	
15	Tremolo 1/8 (トレモロ1/8)	
16	Tremolo 1/12 (トレモロ1/12)	
17	Tremolo 1/16 (トレモロ1/16)	
18	Tremolo 1/24 (トレモロ1/24)	
19	Tremolo 1/32 (トレモロ1/32)	
20	Echo 1/4 (エコー 1/4)	
21	Echo 1/6 (エコー 1/6)	
22	Echo 1/8 (エコー 1/8)	
23	Echo 1/12 (エコー 1/12)	
24	Echo 1/16 (エコー 1/16)	
25	Echo 1/24 (エコー 1/24)	
26	Echo 1/32 (エコー 1/32)	

[リバーブタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01～03	Hall 1～3 (ホール1～3)	ホールで弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
04～05	Room 1～2 (ルーム1～2)	部屋で弾いたときのようなリバーブ(残響)がかかります。
06～07	Stage 1～2 (ステージ1～2)	ソロ楽器に適したリバーブです。
08～09	Plate 1～2 (プレート1～2)	鉄板の持つ響きが得られるリバーブです。
10	Off (オフ)	リバーブエフェクトはかかりません。

[コーラスタイプリスト]

No.	タイプ	解説
01～02	Chorus 1～2 (コーラス1～2)	音が自然に広がるコーラス効果がかかります。
03～04	Flanger 1～2 (フランジャー1～2)	ジェットサウンドを作り出す効果です。
05	Off (オフ)	コーラスエフェクトはかかりません。



MIDIインプリメンテーション・チャート

Date : 17-NOV-2005
Version : 1.0

YAMAHA [Portable Grand] Model DGX-620

MIDIインプリメンテーション・チャート

ファンクション	送信	受信	備考
ベーシック チャンネル	1~16チャンネル ×	1~16チャンネル ×	
モード	3 ×	3 ×	
電源ON時 メッセージ 代用	*****	*****	
ノートナンバー 音域	0~127 *****	0~127 0~127	
ベロシティ	○ 9nH, v=1~127 ×	○ 9nH, v=1~127 ×	
アフタータッチ キー別 チャンネル別	×	×	
ピッチ・バンド	○ 0~24 semi	○ 0~24 semi	
コントロールチェンジ	○ 0, 32 ×	○ *1	バンクセレクト
1, 11, 84	○	○	データエントリ
6, 38	○	○	サステイン
7, 10	○	○	ハーモニックコンテンツ
64	○	○	リリースタイム
71	×	○	アタックタイム
72	○	○	ブライトネス
73	×	○	エフェクトデブス
74	×	○	RPNデフォルト、チャンネル
91, 93	○	○	RPN LSB、MSB
96~97	×	○	
100~101	○	○	

プログラムチェンジ 設定可能	○ 0~127 *****	○ 0~127	
システム・エクスクルーシブ	○	○	
コモン ソング・ポジション ソング・セレクト チューン	× × ×	× × ×	
リアルタイム クロック コマンド	○ ○	○ ○	
その他 オール・サウンド・オフ リセット オールコントロール ローカルON/OFF オール・ノート・オフ アクティヴ・センシング リセット	× × × × ○ ×	○ (120、126、127) ○ (121) ○ (122) ○ (123~125) ○ ×	

*1 136ページの2を参照。

モード1：オムニ・オン、ポリ

モード3：オムニ・オフ、ポリ

モード2：オムニ・オン、モノ

モード4：オムニ・オフ、モノ

○：あり

×：なし



MIDIデータフォーマット

- MIDI入力は16チャンネルのマルチティンバー音源として機能し、パネル音色やパネル設定に影響しません。ただし、以下のMIDIメッセージはパネル音色、自動伴奏、およびソングに影響します。
 - MIDIマスターチューン
 - リバース、コーラスの各タイプを変更するシステムエクスクルーシブメッセージ
- これらのコントロールチェンジは、パネル操作によっては送信されないが、ソング、スタイルまたはハーモニー演奏中に送信されることがあります。
- エクスクルーシブ
 - <GMシステムオン>
F0H, 7EH, 7FH, 09H, 01H, F7H
 - MIDI マスターチューニングを除くすべてのデータの設定値をデフォルトに戻します。
 - <MIDIマスターボリューム>
F0H, 7EH, 7FH, 04H, 01H, II, mm, F7H
 - 全チャンネルの音量を一度に変えるメッセージです。(ユニバーサルシステムエクスクルーシブ)
 - mm の値を MIDI マスターボリューム値として使用します。(IIは無視)
 - <MIDIマスターチューニング>
F0H, 43H, 1nH, 27H, 30H, 00H, 00H, mm, II, cc, F7H
 - 全チャンネルの音程を一度に変えるメッセージです。
 - mm, IIの値をMIDIマスターチューニング値として使用します。
 - mm, IIのデフォルトは08H, 00Hです。また、nおよびccの値は任意です。

- <リバーブタイプ>
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 00H, IIH, mmH, F7H
 - II: リバーブタイプMSB
 - mm: リバーブタイプLSB
 詳細はエフェクトマップを参照してください。
- <コーラスタイプ>
F0H, 43H, 1nH, 4CH, 02H, 01H, 20H, IIH, mmH, F7H
 - II: コーラスタイプMSB
 - mm: コーラスタイプLSB
 詳細はエフェクトマップを参照してください。
- 4 スタイルやソングのスタート時にFAHを、ストップ時にFCHを送信します。クロック設定が外部の場合は、FAH (スタイルのスタート)、FCH (スタイルのストップ)を受信します。
- 5 ローカル オン/オフ
 <ローカル オン> Bn, 7A, 7F
 <ローカル オフ> Bn, 7A, 00
 • n: 無視されます。

■ エフェクトマップ

- TYPE LSBに、エフェクトタイプを持たない値を受信した場合、受信LSBの値以下で、エフェクトタイプを持つ最大のLSBのタイプとなります。
- ()内の番号/名前はパネルディスプレイ上でのものです。

[リバース]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000	No Effect									
001	(01)Hall1				(02)Hall2	(03)Hall3				
002	Room					(04)Room1		(05)Room2		
003	Stage				(06)Stage1	(07)Stage2				
004	Plate				(08)Plate1	(09)Plate2				
005...127	No Effect									

[コーラス]

TYPE MSB	TYPE LSB									
	00	01	02	08	16	17	18	19	20	
000...063	No Effect									
064	Thru									
065	Chorus		(02)Chorus2							
066	Celeste					(01)Chorus1				
067	Flanger				(03)Flanger1	(04)Flanger2				
068...127	No Effect									



仕様一覧

鍵盤

- グレードハンマースタANDARD 88鍵 (A-1～C7:タッチレスポンス付き)

ディスプレイ

- 320×240ドットLCD(バックライト付き)

セットアップ

- [電源 切/入](STANDBY/ON) スイッチ
- 全体音量 (MASTER VOLUME)コントロール: 小～大
- LCDコントラスト(LCD CONTRAST)調整

パネルコントロール

- [ハーモニー オン/オフ]、[デュアル オン/オフ]、[スプリット オン/オフ]、[デモ]、レッスン[スタート]、レッスン[L]、レッスン[R]、[パフォーマンスアシスタント オン/オフ]、[機能]、[ミュージックデータベース]、[メトロノーム オン/オフ]、[グランドピアノ]、[ソング]、[イーजीソング アレンジャー]、[スタイル]、[楽器]、ダイヤル、カテゴリー[▲]/[▼]、[0]～[9]、[+]、[-]、[くり返し練習]/[スタイル オン/オフ]、[A-Bリピート]/[イントロ/エンディング/rit.]、[一時停止]/[シンクロスタート]、[巻戻し]/[メイン/フィルイン]、[早送り]/[シンクロストップ]、[スタート/ストップ]、[テンポ/タップ]、レジストレーションメモリー ([メモリー/バンク]、[1]、[2])、ソングメモリー ([録音]、[1]～[5]、[A])、ファイルコントロール[メニュー]、ファイルコントロール[実行]、[画面 戻る]、[歌詞]、[譜面]、[コードフィンガリング]

リアルタイムコントロール

- ピッチバンドホイール

楽器

- 127パネル音色 + 12ドラム/SFXキット + 361 XGlite音色 (最大同時発音数32)
- デュアルボイス
- スプリットボイス

スタイル

- 150プリセット + 1 ユーザースタイルファイル
- スタイルコントロール: スタイル オン/オフ、シンクロストップ、シンクロスタート、スタート/ストップ、イントロ/エンディング/リタルダンド、メイン/フィルイン
- マルチフィンガリング、フルキーボード
- スタイル音量

ミュージックデータベース

- 267

レッスン機能

- コード辞書
- レッスン1～3、くり返し練習

レジストレーションメモリー

- 8バンク×2

機能

- ボリューム : スタイル音量、ソング音量
- オーバーオール: トランスポーズ、チューニング、ピッチベン ドレンジ、スプリットポイント、タッチ感度、コードフィンガリング
- メインボイス : 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- デュアルボイス: 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- スプリットボイス: 音量、オクターブ、パン、リバーブレベル、コーラスレベル
- エフェクト : リバーブタイプ、コーラスタイプ、マスターEQタイプ、パネルサステイン
- ハーモニー : ハーモニータイプ、ハーモニー音量
- パフォーマンスアシスタントテクノロジー: パフォーマンスアシスタントテクノロジータイプ

- PC : PCモード
- MIDI : ローカル オン/オフ、外部クロック、イニシャルセンド、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト
- メトロノーム : 拍子、1拍の長さ、メトロノーム音量
- スコア : クオンタイズ
- レッスン : レッスントラックR、レッスントラックL、採点オン/オフ
- ユーティリティ: デモキャンセル、表示言語

エフェクト

- リバーブ : 9種類
- コーラス : 4種類
- ハーモニー : 26種類

ソング

- 内蔵ソング30曲+ユーザーソング5曲+ 付属CD-ROM(70曲)
- ソングクリア、トラッククリア
- ソング音量
- ソングコントロール: くり返し練習、A-B リピート、一時停止、巻戻し、早送り、スタート/ストップ

パフォーマンスアシスタント

- コード、コード/フリー、メロディー、コード/メロディー

録音

- ソング
ユーザーソング : 5曲
録音トラック : 1、2、3、4、5、スタイル

MIDI

- ローカル オン/オフ、イニシャルセンド、外部クロック、キーボードアウト、スタイルアウト、ソングアウト

付属端子

- USB TO HOST、USB TO DEVICE、SUSTAIN、PHONES/OUTPUT、DC IN 12V

アンプ実用最大出力

- 6W+6W

スピーカー

- 12cm×2+3cm×2

電源

- 電源アダプター: PA-5D

消費電力

- 28W

寸法(幅×奥×高mm)

- 1,398×457×153
1,405×485×773 (キーボードスタンド取り付け時)

質量

- 18.0kg
25.5kg (キーボードスタンド取り付け時)

付属品

- 電源アダプター PA-5D、譜面立て、和文シート、CD-ROM、取扱説明書、保証書、フットスイッチ FC5、キーボードスタンド

オプション(別売)品

- ヘッドフォン : HPE-150/HPE-30
- フットスイッチ : FC4

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



さくいん

ボタン名 / 端子名

🎵	64
イージーソングアレンジャー	
(EASY SONG ARRANGER)ボタン	12, 54
一時停止 (PAUSE)ボタン	12, 30
イントロ/エンディング/rit.	
(INTRO/ENDING/rit.)ボタン	12, 74
A-Bリピート (A-B REPEAT)ボタン	12, 83
歌詞 (LYRICS)ボタン	12, 34
楽器 (VOICE)ボタン	12, 15
カテゴリーボタン [▲], [▼]	13, 63
画面戻る (EXIT)ボタン	13, 64
機能 (FUNCTION)ボタン	12, 87
グランドピアノ	
(PORTABLE GRAND)ボタン	13, 18
くり返し練習	
(REPEAT & LEARN)ボタン	12, 52
コードフィンガリング	
(CHORD FINGERING)ボタン	12, 81
コントラスト (CONTRAST)ツマミ	13, 65
SUSTAIN 端子	10, 13
シンクロナスタート (SYNC START)ボタン	12, 24, 75
シンクロストップ (SYNC STOP)ボタン	12, 76
数字ボタン0~9、+/YES、-/NO	13, 63
スタート/ストップ	
(START/STOP)ボタン	12, 63
スタイル (STYLE)ボタン	12, 23-27, 74
スタイル オン/オフ	
(ACMP ON/OFF)ボタン	12, 24
スプリット オン/オフ	
(SPLIT ON/OFF)ボタン	13, 17
全体音量 (MASTER VOLUME)	12, 62
ソング (SONG)ボタン	12, 29
ソングメモリー	
(SONG MEMORY)ボタン	12, 57
ダイアル	13, 63
DC IN 12V(電源アダプター)端子	10, 13
デモ (DEMO)ボタン	13, 46
デュアル オン/オフ	
(DUAL ON/OFF)ボタン	13, 16
電源 切/入 (STANDBY/ON) スイッチ	11-12
テンポ/タップ (TEMPO/TAP)ボタン	12, 20, 46, 70
ハーモニー オン/オフ	
(HARMONY ON/OFF)ボタン	13, 66
パフォーマンスアシスタント オン/オフ	
(P.A.T. ON/OFF)ボタン	12, 36
早送り (FF)ボタン	12, 30
ピッチバンド (PITCH BEND)	13, 69
ファイルコントロール 実行	
(EXECUTE)ボタン	12, 92
ファイルコントロール メニュー	
(MENU)ボタン	12, 91
PHONES/OUTPUT	
(ヘッドフォン/外部出力)端子	10, 13
譜面 (SCORE)ボタン	12, 33
巻戻し (REW)ボタン	12, 30

ミュージックデータベース	
(MUSIC DATABASE)ボタン	12, 53
メイン/フィルイン	
(MAIN/AUTO FILL)ボタン	12, 74
メトロノーム オン/オフ	
(METRONOME ON/OFF)ボタン	12, 20
メモリー /バンク (MEMORY/BANK)、	
1、2ボタン	13, 85
USB TO DEVICE 端子	13, 90, 97-98
USB TO HOST 端子	13, 99
レジストレーションメモリー	
(REGIST MEMORY)ボタン	13, 85
レジススタート (START)ボタン	12, 47
レッスン右手 (R)、左手 (L) ボタン	12, 48
録音 (REC)、1~5、Aボタン	12, 56

アイウエオ順

ア	
R-パート	104
イ	
イージーソングアレンジャー	54
一時停止	30
イニシャルセンド	101
イントロ	74
エ	
ACMPオン	24
A-Bリピート	83
SMF(スタンダードMIDIファイル)	94
XGLite	6
エフェクトタイプリスト	133
エフェクトマップ	136
L-パート	104
エンディング	74
オ	
オプション	137
音量	62
カ	
外部クロック	100
外部ソング	32
楽譜	118-123
歌詞	34
楽器音	15
楽器リスト	124
画面	64
キ	
キーボードアウト	100
キーボードスタンド	116
機能設定	87-89
機能設定画面	64
ク	
クオンタイズ	89
クリア(ソング・トラック)	59-60
くり返し(A-Bリピート)	83
くり返し練習	52
ケ	
言語	14
コ	
コード	24, 26-28, 79-80
コード	
(パフォーマンスアシスタント)	35-36
コード/フリー	
(パフォーマンスアシスタント)	35, 38
コード/メロディー	
(パフォーマンスアシスタント)	35, 42
コード辞書	82
コードタイプ(コード辞書)	82
コードフィンガリング	28, 81
コードルート	82
コーラス	68
コーラストाइプ	133
困ったときは(インストールガイド)	110
困ったときは(楽器)	112
コンピューター	98-100, 102

サ

削除(ソングトラック).....	60
削除(ファイルコントロール).....	96
削除(ユーザーソング).....	59
サステイン(パネル).....	69
サステイン(フットスイッチ).....	10

シ

CD-ROM.....	7, 105
自動伴奏鍵域.....	24
仕様.....	137
小節.....	65
初期化.....	61
シンクロススタート.....	75
シンクロストップ.....	76

ス

スタート、ストップ (ソング、スタイル).....	23, 29, 63
スタイル(自動伴奏).....	23-27, 74-76
スタイルアウト.....	100
スタイルオン.....	24
スタイル音量.....	78
スタイルファイル.....	81
スタイルリスト.....	130
スプリットボイス.....	17
スプリットボイスオクターブ.....	88
スプリットボイス音量.....	88
スプリットボイスコーラスレベル.....	88
スプリットボイスパン.....	88
スプリットボイスリバーブレベル.....	88
スプリットポイント.....	17, 77

ソ

ソフトウェアのご使用条件.....	111
ソング.....	29-32
ソングアウト.....	100
ソング音量.....	83
ソングクリア.....	59
ソングメモリー.....	56-57
ソングリスト.....	31

タ

タッチ感度.....	70
タップスタート.....	70

チ

チューニング.....	73
-------------	----

テ

デモ.....	46
デモキャンセル.....	89
デュアルボイス.....	16
デュアルボイスオクターブ.....	88
デュアルボイス音量.....	88
デュアルボイスコーラスレベル.....	88
デュアルボイスパン.....	88
デュアルボイスリバーブレベル.....	88
電源アダプター.....	10
転送.....	102, 104
テンポ.....	46

ト

トラック.....	56, 84
-----------	--------

トラッククリア.....	60
ドラムキット.....	19
ドラムキットリスト.....	128
トランスポーズ.....	73

ナ

内蔵ソング.....	31
長く押す.....	64

ハ

ハーモニー.....	66
ハーモニー音量.....	89
ハーモニータイプ.....	66, 133
バックアップ.....	61
バックアップクリア.....	61
バックアップの転送.....	104
パフォーマンスアシスタント.....	35-46
早送り.....	30
バンク.....	85

ヒ

PC設定.....	101
ビッチベンド.....	69
ビッチベンドレンジ.....	88
評価.....	49
拍子.....	21

フ

ファイルコントロール.....	91
フォーマット(ファイルコントロール).....	92
フットスイッチ.....	10
譜面.....	33
譜面板.....	11
フラッシュメモリー.....	32
フルキーボード.....	81

ヘ

ヘッドフォン.....	10
-------------	----

ホ

ボイス(楽器).....	15
保存(SMF変換).....	94
保存(バックアップファイル).....	104
保存(パネル設定).....	85
保存(ファイルコントロール).....	93

マ

巻戻し.....	30
マスター EQタイプ.....	72

ミ

MIDI.....	100
MIDIインプリメンテーション・チャート.....	134
MIDIデータフォーマット.....	136
ミュージックデータベース.....	53
ミュージックデータベースリスト.....	131
ミュート(消音).....	84

メ

MAIN画面.....	64
MAIN画面に戻る.....	64
メイン/フィルイン.....	74
メインボイス.....	15

メインボイスオクターブ.....	88
メインボイス音量.....	88
メインボイスコーラスレベル.....	88
メインボイスパン.....	88
メインボイスリバーブレベル.....	88
メッセージ.....	114
メトロノーム.....	20-21
メロディー音色.....	84
メロディー(パフォーマンスアシスタント).....	35, 40

ユ

USB.....	97
USB MIDIドライバー.....	108-109
ユーザーソング.....	32, 56
ユーザーファイル.....	93, 95

リ

リバーブ.....	67
リバーブタイプ.....	133

レ

レジストレーションメモリー.....	85
レッスン.....	47

ロ

ローカル.....	100
ロード(ファイルコントロール).....	95
録音.....	56

ワ

和文シート.....	11
ワンタッチセッティング(OTS).....	71

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはお近くのヤマハ電気音響製品サービス拠点にご連絡ください。

● 保証書

本機には保証書がついています。
保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

● 保証期間

お買い上げ日から1年間です。

● 保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

● 保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

右に記載の部品については、使用時間により劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ電気音響製品サービス拠点へご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点、フロッピーディスクドライブなど

● 補修性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

● 修理のご依頼

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。

それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りのヤマハ電気音響製品サービス拠点へ修理をお申し付けください。


● 製品の状態を詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

■ ヤマハ電気音響製品サービス拠点 (修理受付および修理品お持込み窓口)

◆ 修理のご依頼 / 修理についてのご相談窓口

ヤマハ電気音響製品修理受付センター

- 受付時間 月曜日～金曜日 9:00～19:00、土曜日 9:00～17:30(祝祭日および弊社休業日を除く)
- ナビダイヤル  **0570-012-808** ※一般電話・公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。
(全国共通番号)
- FAX (053) 463-1127

◆ 修理品お持込み窓口

受付時間 月曜日～金曜日 9:00～17:45 (祝祭日および弊社休業日を除く) *お電話は、電気音響製品修理受付センターでお受けします。

北海道サービスステーション	〒064-8543	札幌市中央区南10条西1丁目1-50 ヤマハセンター内	FAX (011) 512-6109
首都圏サービスセンター	〒143-0006	東京都大田区平和島2丁目1-1 京浜トラックターミナル内 14号棟 A-5F	FAX (03) 5762-2125
浜松サービスステーション	〒435-0016	浜松市東区和田町200 ヤマハ(株)和田工場内	FAX (053) 462-9244
名古屋サービスセンター	〒454-0058	名古屋市中区玉川町2丁目1-2 ヤマハ(株)名古屋倉庫3F	FAX (052) 652-0043
大阪サービスセンター	〒564-0052	吹田市広芝町10-28 オーク江坂ビルディング 2F	FAX (06) 6330-5535
九州サービスステーション	〒812-8508	福岡市博多区博多駅前2丁目11-4	FAX (092) 472-2137

■ ポータブル楽器に関するお問い合わせ窓口

クラビノーバ・ポータブル楽器 インフォメーションセンター 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1 TEL. 053-460-5272

- 受付日 月曜日～土曜日(祝日およびセンターの休業日を除く)
- 受付時間 10:00～18:00(土曜日は10:00～17:00)
- <http://www.yamaha.co.jp/support/>

国内楽器営業本部

HK営業部 企画推進室 〒108-8568 東京都港区高輪2-17-11 TEL (03) 5488-6795

PA・DMI事業部

EKBマーケティング部 CL・PKグループ 〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10-1 TEL (053) 460-3275

■ インターネットホームページのご案内

製品等に関する情報をホームページ上でご案内しております。ご参照ください。

- ・ヤマハ株式会社のホームページ <http://www.yamaha.co.jp/>
- ・電子ピアノ / キーボードのホームページ <http://www.yamaha.co.jp/product/epiano-keyboard/>
- ・ヤマハマニュアルライブラリー <http://www.yamaha.co.jp/manual/japan/>
- ・あなたの音楽生活をフルサポート ミュージックイークラブ <http://www.music-eclub.com/>
- ・お客様サポート & サービス <http://www.yamaha.co.jp/support/>

*名称、住所、電話番号、URL などは変更になる場合があります。

ヤマハ株式会社